

令和2年国勢調査

神奈川県人口等基本集計結果

(人口、世帯等の確定値)

令和2年 10月1日現在

令和3年 12月

令和2年国勢調査の概要

調査の目的

国勢調査は、我が国の人口、世帯、産業構造等の実態を明らかにし、国及び地方公共団体における各種行政施策の基礎資料を得ることを目的として行われる国の最も基本的な統計調査である。調査は大正9年以来5年ごと※に行われており、令和2年国勢調査はその21回目に当たり、実施100年の節目となる調査である。

※ 国勢調査は原則5年ごとに実施されるが、昭和22年国勢調査（第6回）は臨時調査であり、昭和15年国勢調査（第5回）とは7年間隔、昭和25年国勢調査（第7回）とは3年間隔である。

調査の時期

令和2年国勢調査は、令和2年10月1日午前零時現在によって行われた。

人口等基本集計とは

人口等基本集計は、全ての調査票を用いて市区町村別の人口、世帯、住居に関する結果及び外国人、高齢者世帯等に関する結果について集計した確定値である。

これらについての詳細な結果は、下記URL（政府統計の総合窓口（e-Stat））を参照のこと。

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search?page=1&toukei=00200521>

利用上の注意

- ・ 本文及び図表中の数値は、表章単位未満で四捨五入している。
- ・ 割合は、特に注記のない限り、分母から不詳を除いて算出している。
- ・ 前回との差（ポイント）は小数点第2位以下の数値で算出しているため、表上の数値と必ずしも一致しない。
- ・ 統計表中の「-」は該当数字がないもの、「0.0」は単位未満の数を示す。
- ・ 前回からの増減数、増減率等は原則5年間隔であるが、昭和22年調査は7年間隔、昭和25年調査は3年間隔である。

用語の解説

人口

国勢調査における人口は「常住人口」であり、常住人口とは調査時に調査の地域に常住している者による人口をいう。「常住している者」については、下記URL（令和2年国勢調査の概要）の「調査の対象」を参照のこと。

<https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/gaiyou.html>

人口性比

人口性比とは、女性100人に対する男性の数をいう。

世帯の種類

国勢調査では、世帯を「一般世帯」と「施設等の世帯」の2種類に区分している。

「一般世帯」とは、「施設等の世帯」以外の世帯をいう。「施設等の世帯」とは、学校の寮・寄宿舎の学生・生徒、病院・療養所などの入院者、社会施設の入所者、自衛隊の営舎内・艦船内の居住者、矯正施設の入所者などから成る世帯をいう。

面積

面積は、国土交通省国土地理院が公表した「平成27年全国都道府県市区町村別面積調」及び「令和2年全国都道府県市区町村別面積調(10月1日時点)」による。

配偶関係

配偶関係は、届け出の有無にかかわらず、実際の状態により次のとおり区分している。「未婚」はまだ結婚したことのない人、「有配偶」は配偶者のある人、「死別」は配偶者と死別して独身の人、「離別」は配偶者と離別して独身の人をいう。

母子世帯・父子世帯

(1) 母子世帯

未婚、死別又は離別の女親と、その未婚の20歳未満の子供のみから成る一般世帯をいう。

(2) 父子世帯

未婚、死別又は離別の男親と、その未婚の20歳未満の子供のみから成る一般世帯をいう。

住居の種類

一般世帯について、住居を「住宅」と「住宅以外」の2種類に区分している。

「住宅」とは、一つの世帯が独立して家庭生活を営むことができる建物をいう。

「住宅以外」とは、寄宿舎・寮や病院・学校・旅館・会社・工場・事務所などの建物をいう。

その他の用語

その他の用語は、『令和2年国勢調査 調査結果の利用案内 ―ユーザーズガイドー』を参照のこと。

<https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/kekka/sankou.html>

目 次

I	神奈川県的人口	
1	総人口・男女別人口・人口密度	2
2	年齢別人口・平均年齢	8
3	配偶関係別人口	10
4	外国人人口	14
II	国勢調査 100 年間の人口推移	
1	総人口・男女別人口・人口密度	22
2	年齢別人口	24
3	配偶関係別人口	27
4	外国人人口	29
III	市区町村及び地域別の人口	
1	総人口・男女別人口・人口密度	34
2	年齢別人口・平均年齢	41
3	外国人人口	42
IV	世帯の状況	
1	総世帯数・世帯の種類・1世帯当たり人員	46
2	世帯の家族類型	50
3	母子・父子世帯	54
V	住居の状況	
1	住宅の建て方	58
2	住宅の所有の関係	58

TOPICS

1	世界の人口は77億9千万人	16
2	これからの神奈川県的人口は？	30
3	489人の町、16,949人の村！？～100年前の神奈川県～	31
4	指定都市の人口	43
5	神奈川県がもし1000人の県だったら	55
6	神奈川県民は何月生まれ（4区分）？	56
7	オンライン回答率と老年人口割合	60

統計表

第1表	人口、総世帯数、性比及び人口密度の推移 －神奈川県（大正9年～令和2年）	65
第2表－1	人口、総世帯数、性比、人口密度 －市区町村〔横浜市～相模原市〕（平成27年、令和2年）	66
同－2	人口、総世帯数、性比、人口密度 －市区町村〔横須賀市～清川村〕（平成27年、令和2年）	67
第3表	年齢（3区分）別人口、平均年齢－市区町村（令和2年）	68
第4表	外国人人口－市区町村（令和2年）	69
第5表	世帯の種類別世帯数及び世帯人員－市区町村（令和2年）	70
第6表	世帯の家族類型、世帯員の年齢による世帯の種類別一般世帯数 －市区町村（令和2年）	71
第7表	住宅の建て方別住宅に住む一般世帯数－市区町村（令和2年）	72
第8表	住宅の所有の関係別住宅に住む一般世帯数－市区町村（令和2年）	73
参考表	不詳補完値による集計結果	74

参考

参考1	令和2年国勢調査 都道府県ランキング	76
参考2	令和2年国勢調査 神奈川県内市区町村ランキング	80
参考3－1	100年前（大正9年）の市区町村別人口	84
同－2	50年前（昭和45年）の市区町村別人口	85
参考4	国勢調査 主な指標数値	86
参考5	年表	87



I 神奈川県的人口

I 神奈川県的人口

1 総人口・男女別人口・人口密度

神奈川県の総人口は923万7337人で、平成27年より1.2%増加

令和2年国勢調査による10月1日現在の神奈川県の総人口は923万7337人で、前回調査の平成27年（912万6213人）と比べ、11万1124人増加し、過去最多となった。

神奈川県の平成27年～令和2年の人口増減率は1.2%の増加で、平成22年～27年（0.9%増）より0.4ポイント上昇した。

全国の総人口は1億2614万6099人で、平成27年（1億2709万4745人）と比べ、94万8646人（0.7%）減少し、平成22年～27年（0.8%減）に引き続き減少した。

（表I-1-1）

表I-1-1 総人口、人口増減－全国、神奈川県（平成22年～令和2年）

国、県	平成22年～27年				平成27年～令和2年				増減率の差 (ポイント)
	平成22年 (組替)	平成27年	増減数	増減率	平成27年 (組替)	令和2年	増減数	増減率	
全国	128,057,352	127,094,745	-962,607	-0.8	127,094,745	126,146,099	-948,646	-0.7	0.0
神奈川県	9,048,302	9,126,214	77,912	0.9	9,126,213	9,237,337	111,124	1.2	0.4

注 1) 平成22年（組替）は、平成27年10月1日現在の市区町村の境域に基づいて組み替えた平成22年の総人口。

2) 平成27年（組替）は、令和2年10月1日現在の市区町村の境域に基づいて組み替えた平成27年の総人口。

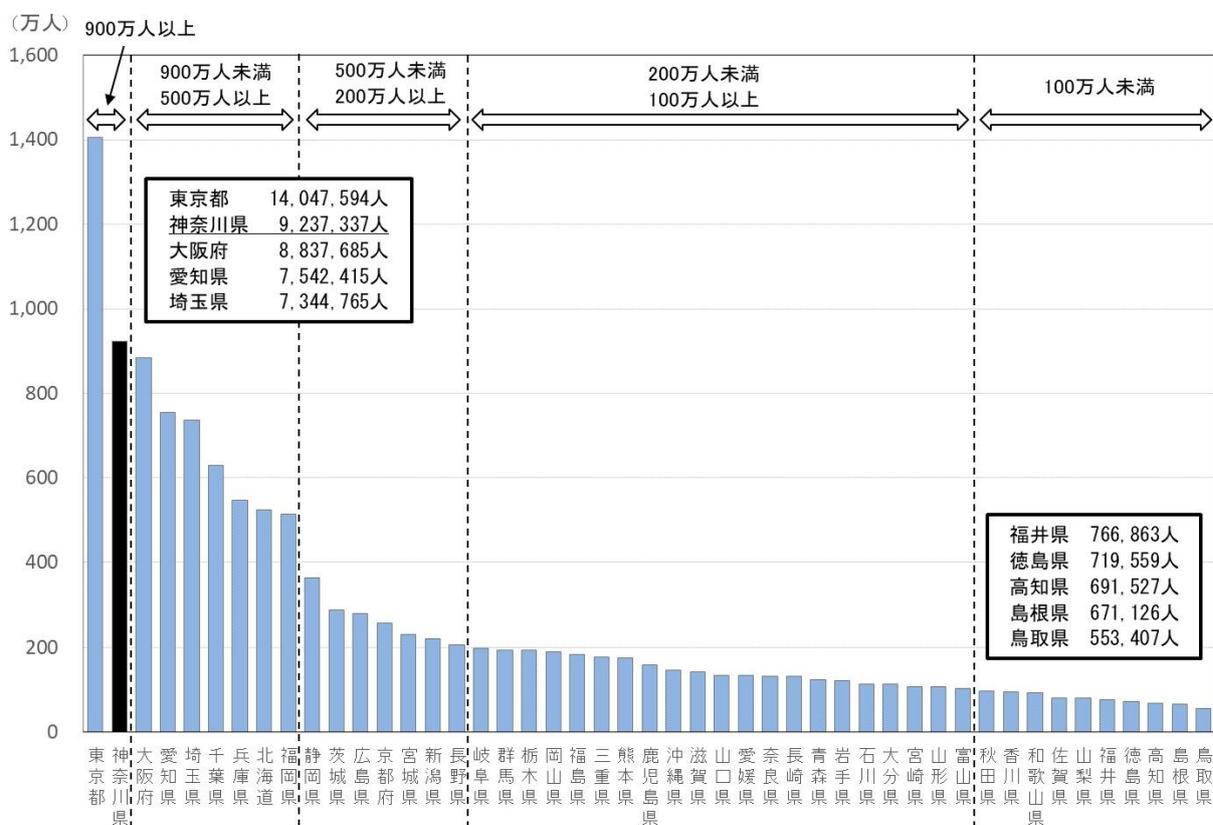
神奈川県（923万7337人）は、東京都（1404万7594人）に次いで、全国第2位である。以下、大阪府（883万7685人）、愛知県（754万2415人）、埼玉県（734万4765人）の順である。

最も人口が少ない都道府県は、鳥取県の55万3407人で、次いで島根県（67万1126人）、以下、高知県（69万1527人）、徳島県（71万9559人）、福井県（76万6863人）の順である。

人口が900万人以上の都道府県は東京都と神奈川県、500万人以上900万人未満は大阪府等7道府県、200万人以上500万人未満は静岡県等7府県、100万人以上200万人未満は岐阜県等21県、100万人未満は秋田県等10県である。

(図 I - 1 - 1)

図 I - 1 - 1 総人口—都道府県（令和2年）



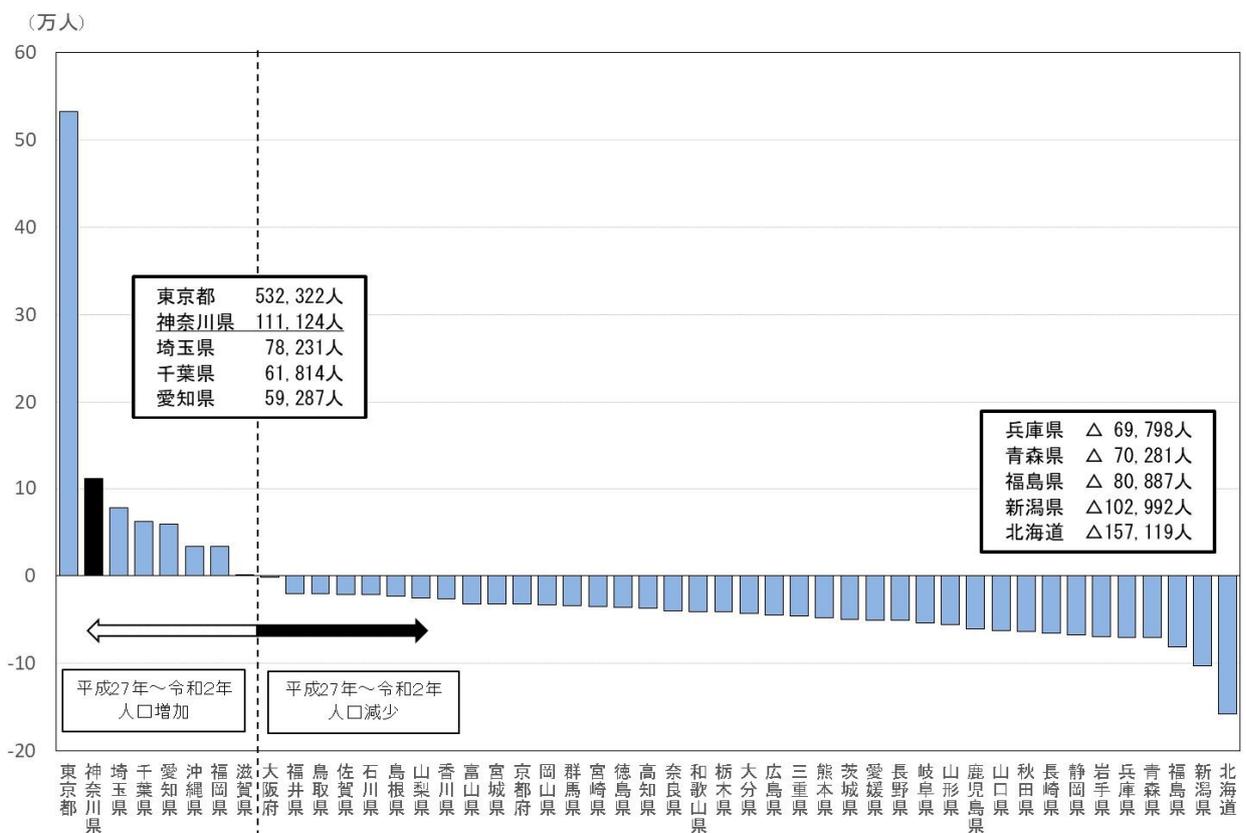
神奈川県は平成27年～令和2年の人口増加数（11万1124人）は、東京都（53万2322人）に次いで、全国第2位である。以下、埼玉県（7万8231人）、千葉県（6万1814人）、愛知県（5万9287人）の順である。

人口減少数が最も多かった都道府県は、北海道の15万7119人で、次いで新潟県（△10万2992人）、以下、福島県（△8万887人）、青森県（△7万281人）、兵庫県（△6万9798人）の順である。

全国47都道府県のうち、8都県で人口が増加し、39道府県で減少した。

(図 I-1-2)

図 I-1-2 人口増減数—都道府県（平成27年～令和2年）

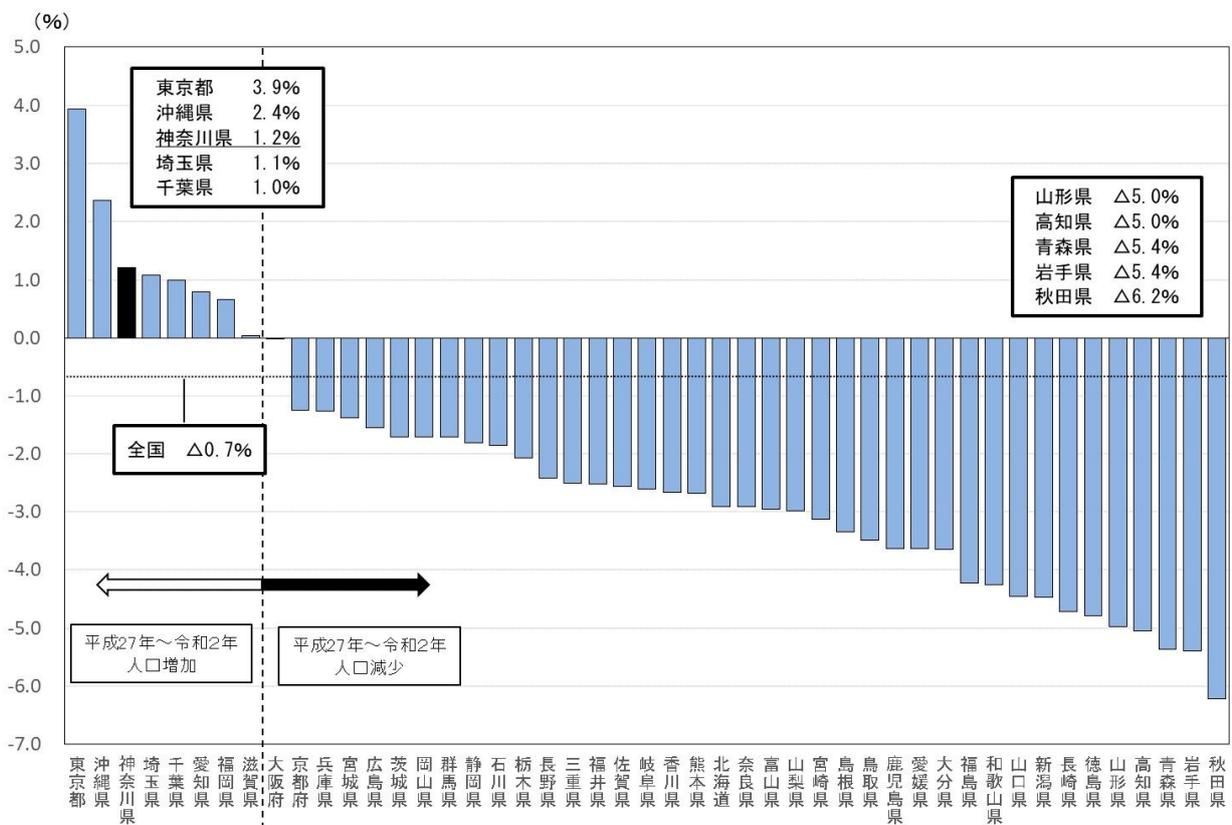


神奈川県は平成27年～令和2年の人口増加率(1.2%)は、東京都(3.9%)、沖縄県(2.4%)に次いで全国第3位である。以下、埼玉県(1.1%)、千葉県(1.0%)の順である。

人口減少率が最も高かった都道府県は、秋田県の6.2%で、次いで岩手県(△5.4%)、以下、青森県(△5.4%)、高知県(△5.0%)、山形県(△5.0%)の順である。

(図 I - 1 - 3)

図 I - 1 - 3 人口増減率—都道府県 (平成27年～令和2年)



平成 27 年に引き続き、女性人口が男性人口を上回り、人口性比は 98.7

神奈川県は男性人口は 458 万 8268 人、女性人口は 464 万 9069 人で、その差は 6 万 801 人である。平成 27 年に引き続き、女性人口が男性人口を上回り、男女の人口の差は広がった。

神奈川県の人口性比（女性 100 人に対する男性の数）は 98.7 で、初めて 100 未満となった平成 27 年（99.8）より 1.1 低くなった。

全国の男性人口は 6134 万 9581 人、女性人口は 6479 万 6518 人で、女性が男性より 344 万 6937 人多く、人口性比は 94.7 である。

（表 I-1-2）

表 I-1-2 男女別人口、人口性比—全国、神奈川県（平成 27 年、令和 2 年）

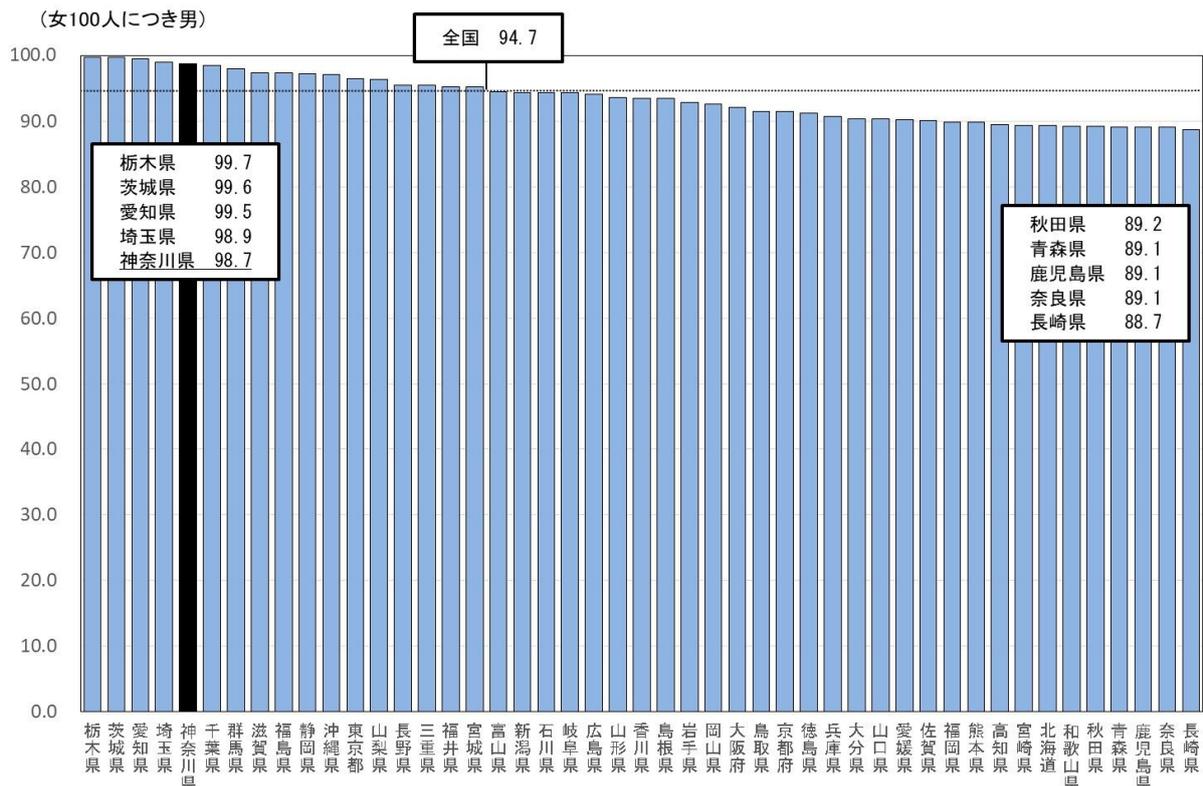
国、県	平成27年				令和2年				人口性比の差
	男	女	男-女	人口性比	男	女	男-女	人口性比	
全国	61,841,738	65,253,007	-3,411,269	94.8	61,349,581	64,796,518	-3,446,937	94.7	-0.1
神奈川県	4,558,978	4,567,236	-8,258	99.8	4,588,268	4,649,069	-60,801	98.7	-1.1

人口性比は、全国 47 都道府県のうち、すべての都道府県で 100 未満であり、神奈川県の人口性比（98.7）は、栃木県（99.7）、茨城県（99.6）、愛知県（99.5）、埼玉県（98.9）に次いで、全国第 5 位である。

人口性比が最も低い都道府県は、長崎県の 88.7 で、次いで奈良県（89.1）、以下、鹿児島県（89.1）、青森県（89.1）、秋田県（89.2）の順である。

（図 I-1-4）

図 I-1-4 人口性比—都道府県（令和 2 年）



人口密度は 3,823.2 人/k㎡で、全国第 3 位

神奈川県は人口密度が 3,823.2 人/k㎡で、平成 27 年 (3,777.7/k㎡) より 45.6 人/k㎡高くなった。

全国の人口密度は 338.2 人/k㎡で、平成 27 年 (340.8 人/k㎡) より 2.5 人/k㎡低くなった。

(表 I-1-3)

表 I-1-3 人口密度、面積—全国、神奈川県 (平成 27 年、令和 2 年)

国、県	平成27年		令和2年		人口密度の差 人/k㎡
	人口密度 人/k㎡	面積 k㎡	人口密度 人/k㎡	面積 k㎡	
全国	340.8	377,970.75	338.2	377,976.41	-2.5
神奈川県	3,777.7	2,415.83	3,823.2	2,416.11	45.6

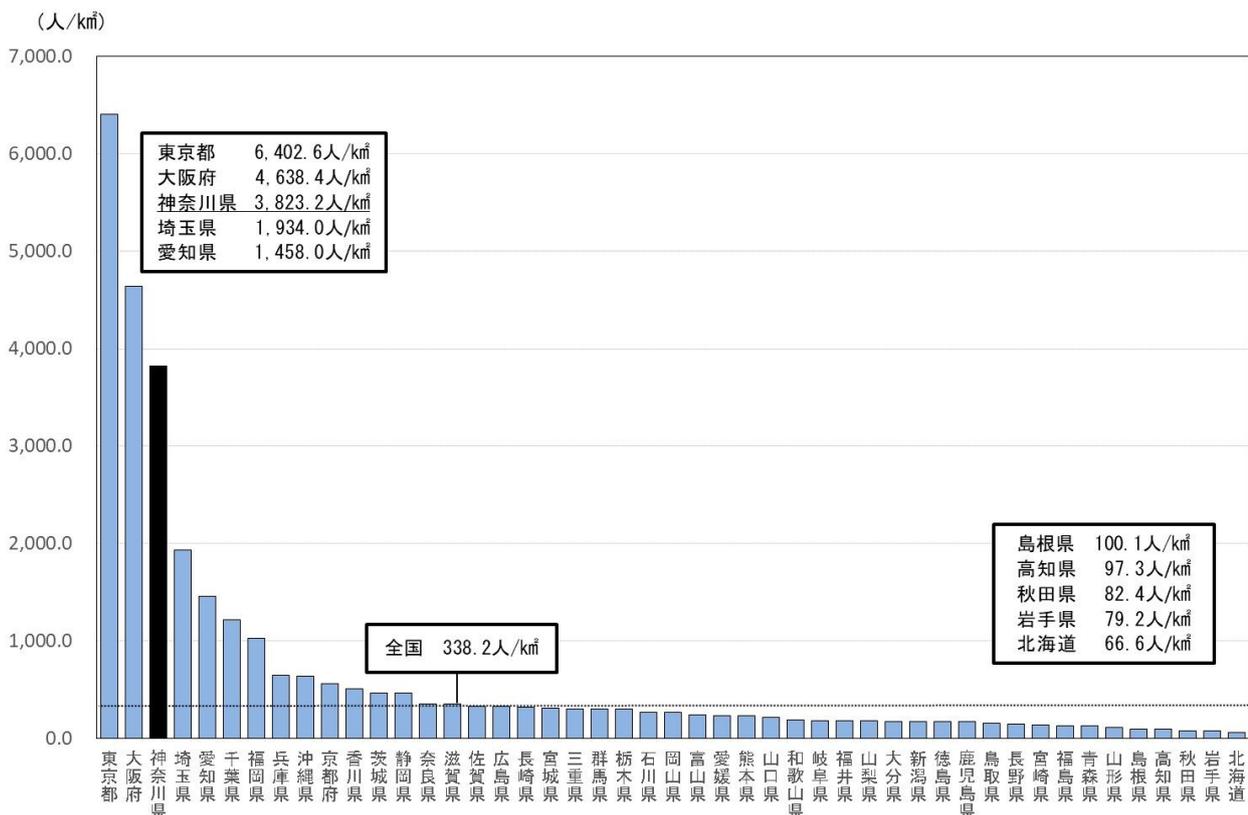
注) 全国の面積は、国勢調査施行規則第 1 条の規定に基づき、調査の対象から除外した北方地域及び竹島の面積を含む。ただし、人口密度の算出の際には、当該地域を除く。

神奈川県は人口密度 (3,823.2 人/k㎡) は、東京都 (6,402.6 人/k㎡)、大阪府 (4,638.4 人/k㎡) に次いで、全国第 3 位である。以下、埼玉県 (1,934.0 人/k㎡)、愛知県 (1,458.0 人/k㎡) の順である。

人口密度が最も低い都道府県は、北海道の 66.6 人/k㎡で、次いで岩手県 (79.2 人/k㎡)、以下、秋田県 (82.4 人/k㎡)、高知県 (97.3 人/k㎡)、島根県 (100.1 人/k㎡) の順である。神奈川県は北海道の約 57.4 倍である。

(図 I-1-5)

図 I-1-5 人口密度—都道府県 (令和 2 年)



2 年齢別人口・平均年齢

15歳未満人口の割合は過去最低の12.0%、65歳以上人口の割合は過去最高の25.6%
平均年齢は46.5歳に

神奈川県を年齢3区分別にみると、15歳未満人口は108万5763人(総人口の12.0%)、15～64歳人口は562万8918人(同62.4%)、65歳以上人口は230万8578人(同25.6%)である。総人口に占める15歳未満人口の割合が過去最低となった一方、65歳以上人口の割合は過去最高となった。

平成27年と比べると、15歳未満人口は5万4985人の減少(総人口に占める割合は0.6ポイント低下)、15～64歳人口は11万5465人の減少(同1.1ポイント低下)、65歳以上人口は15万421人の増加(同1.7ポイント上昇)となった。

全国の15歳未満人口は1495万5692人(総人口の12.1%)、15～64歳人口は7292万2764人(同59.2%)、65歳以上人口は3533万5805人(同28.7%)である。

神奈川県の平均年齢は46.5歳で、全国の平均年齢(47.7歳)より低い。

(表I-2-1)

表I-2-1 年齢(3区分)別人口、平均年齢—全国、神奈川県(平成27年、令和2年)

年齢3区分、 平均年齢	神奈川県						全国	
	平成27年		令和2年		増減		令和2年	
	人口	割合	人口	割合	人口	割合の差	人口	割合
総数	人	%	人	%	人		人	%
15歳未満	9,126,214	-	9,237,337	-	111,123	-	126,146,099	-
15～64歳	1,140,748	12.6	1,085,763	12.0	-54,985	-0.6	14,955,692	12.1
65歳以上	5,744,383	63.5	5,628,918	62.4	-115,465	-1.1	72,922,764	59.2
年齢「不詳」	2,158,157	23.9	2,308,578	25.6	150,421	1.7	35,335,805	28.7
平均年齢(歳)	82,926	-	214,078	-	131,152	-	2,931,838	-
		45.0		46.5		1.5		47.7

総人口に占める年齢3区分別人口の割合を都道府県別にみると、神奈川県の15歳未満人口の割合(12.0%)は全国第24位で、最も高い都道府県は沖縄県の16.9%、最も低い都道府県は秋田県の9.7%である。

神奈川県の15～64歳人口の割合(62.4%)は、東京都(65.7%)に次いで全国第2位であり、最も低い都道府県は秋田県の52.7%である。

神奈川県の65歳以上人口の割合(25.6%)は全国第44位で、最も高い都道府県は秋田県の37.6%、最も低い都道府県は沖縄県の22.6%である。

神奈川県の平均年齢(46.5歳)は全国第43位で、最も高い都道府県は秋田県の53.0歳、最も低い都道府県は沖縄県の43.4歳である。

(表I-2-2)

表 I - 2 - 2 年齢（3区分）別人口構成比、平均年齢—都道府県（令和2年）

都道府県	15歳未満人口割合		15～64歳人口割合		65歳以上人口割合		平均年齢	
	%	順位	%	順位	%	順位	歳	順位
北海道	10.8	45	57.0	21	32.2	19	49.8	12
青森県	10.6	46	55.5	32	33.9	7	50.9	3
岩手県	11.1	43	55.1	34	33.8	8	50.7	5
宮城県	11.9	28	59.7	8	28.3	38	47.5	38
秋田県	9.7	47	52.7	47	37.6	1	53.0	1
山形県	11.3	40	54.7	38	34.0	6	50.6	6
福島県	11.5	38	56.7	24	31.8	21	49.6	16
茨城県	11.9	29	58.3	13	29.9	33	48.2	30
栃木県	12.0	25	58.8	11	29.2	37	48.0	34
群馬県	11.8	31	57.8	15	30.4	29	48.5	26
埼玉県	12.0	23	60.8	4	27.1	42	46.9	41
千葉県	11.9	27	60.4	7	27.6	40	47.1	39
東京都	11.5	37	65.7	1	22.8	46	45.3	46
神奈川県	12.0	24	62.4	2	25.6	44	46.5	43
新潟県	11.4	39	55.7	30	32.9	13	50.0	11
富山県	11.3	41	55.9	27	32.8	15	49.8	14
石川県	12.3	17	57.7	16	30.0	32	48.0	33
福井県	12.6	10	56.6	25	30.8	26	48.5	25
山梨県	11.6	35	57.3	20	31.1	24	49.1	21
長野県	12.1	22	55.7	29	32.2	18	49.6	17
岐阜県	12.4	15	57.0	22	30.6	28	48.4	28
静岡県	12.2	20	57.6	17	30.2	31	48.4	27
愛知県	13.3	8	61.3	3	25.4	45	45.7	45
三重県	12.2	21	57.6	18	30.2	30	48.4	29
滋賀県	13.9	2	59.7	9	26.4	43	45.9	44
京都府	11.8	33	58.8	10	29.4	35	47.8	36
大阪府	12.0	26	60.5	6	27.5	41	47.0	40
兵庫県	12.5	14	58.2	14	29.3	36	47.9	35
奈良県	11.8	32	56.5	26	31.7	22	49.0	23
和歌山県	11.5	36	55.1	35	33.4	11	50.2	9
鳥取県	12.5	13	55.0	36	32.5	17	49.3	19
島根県	12.3	16	53.3	46	34.4	5	50.2	8
岡山県	12.6	12	56.7	23	30.7	27	48.2	31
広島県	12.8	9	57.6	19	29.6	34	47.7	37
山口県	11.6	34	53.6	44	34.8	3	50.5	7
徳島県	11.2	42	54.4	39	34.5	4	50.7	4
香川県	12.3	19	55.8	28	31.9	20	49.1	22
愛媛県	11.8	30	54.8	37	33.4	10	50.1	10
高知県	11.0	44	53.3	45	35.6	2	51.3	2
福岡県	13.3	5	58.6	12	28.1	39	46.7	42
佐賀県	13.6	3	55.6	31	30.8	25	48.1	32
長崎県	12.6	11	54.3	40	33.1	12	49.7	15
熊本県	13.3	4	55.1	33	31.6	23	48.6	24
大分県	12.3	18	54.2	41	33.5	9	49.8	13
宮崎県	13.3	7	54.0	42	32.7	16	49.3	20
鹿児島県	13.3	6	53.9	43	32.8	14	49.4	18
沖縄県	16.9	1	60.5	5	22.6	47	43.4	47

3 配偶関係別人口

「未婚」の割合は男性が高く、「死別」及び「離別」の割合は女性が高い

神奈川県は15歳以上人口を配偶関係別にみると、「未婚」は221万41人（15歳以上人口の29.4%）、「有配偶」は443万6032人（同58.9%）、「死別」は54万609人（同7.2%）、「離別」は34万2330人（同4.5%）である。

「未婚」の割合は、男性（15歳以上男性人口の33.9%）が女性（15歳以上女性人口の25.0%）よりも高く、「死別」及び「離別」の割合は女性が男性よりも高い。

（表I-3-1）

表I-3-1 配偶関係、男女別15歳以上人口—全国、神奈川県（平成27年、令和2年）

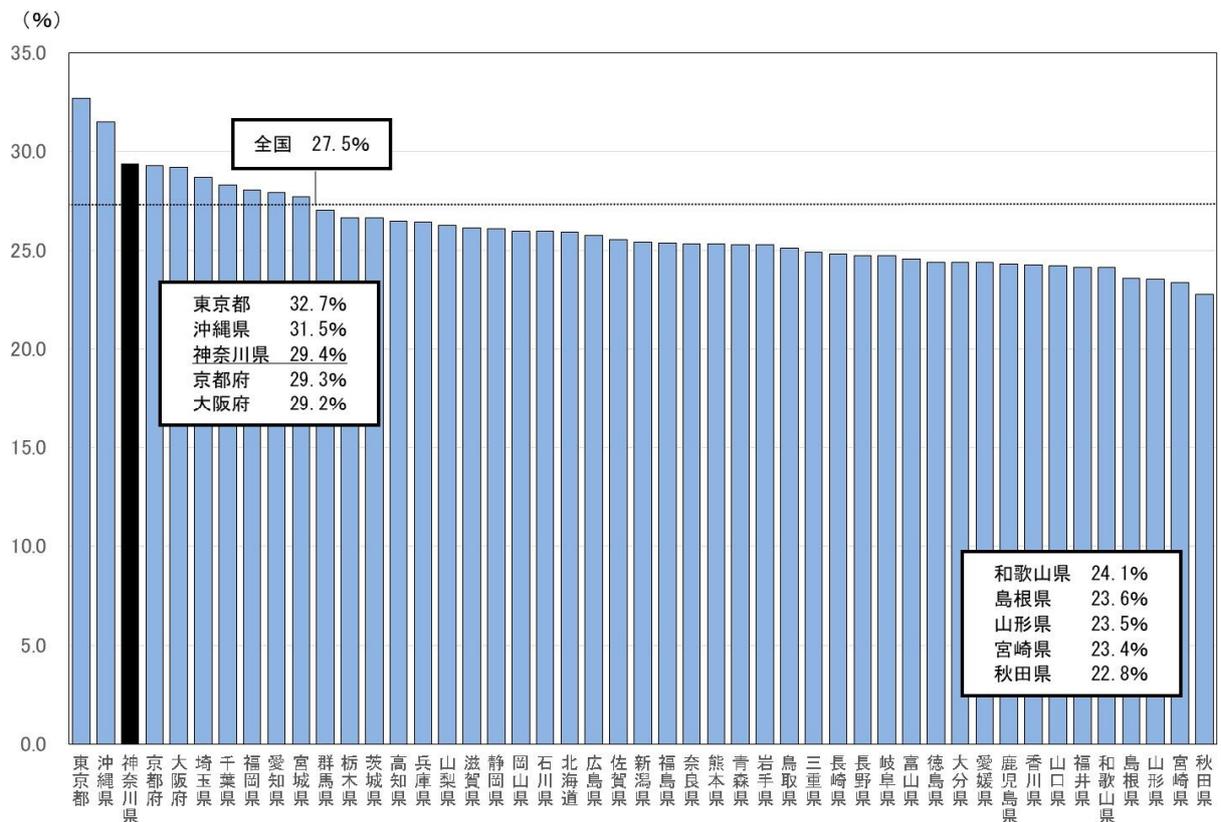
男女、配偶関係	神奈川県				全国	
	平成27年		令和2年		令和2年	
	人口	割合	人口	割合	人口	割合
	人	%	人	%	人	%
総数						
15歳以上人口	7,902,540	-	7,937,496	-	108,258,569	-
未婚	2,300,380	29.9	2,210,041	29.4	28,486,643	27.5
有配偶	4,499,563	58.5	4,436,032	58.9	60,468,842	58.3
死別	552,581	7.2	540,609	7.2	9,083,208	8.8
離別	341,258	4.4	342,330	4.5	5,601,755	5.4
配偶関係「不詳」	208,758	-	408,484	-	4,618,121	-
男						
15歳以上人口	3,926,073	-	3,916,124	-	52,098,467	-
未婚	1,326,382	34.9	1,247,300	33.9	15,835,922	31.9
有配偶	2,239,360	58.9	2,205,373	60.0	30,137,936	60.8
死別	102,312	2.7	99,010	2.7	1,574,230	3.2
離別	131,005	3.4	124,902	3.4	2,053,934	4.1
配偶関係「不詳」	127,014	-	239,539	-	2,496,445	-
女						
15歳以上人口	3,976,467	-	4,021,372	-	56,160,102	-
未婚	973,998	25.0	962,741	25.0	12,650,721	23.4
有配偶	2,260,203	58.0	2,230,659	57.9	30,330,906	56.1
死別	450,269	11.6	441,599	11.5	7,508,978	13.9
離別	210,253	5.4	217,428	5.6	3,547,821	6.6
配偶関係「不詳」	81,744	-	168,945	-	2,121,676	-

神奈川県「未婚」の割合（29.4%）は、全国（27.5%）よりも高く、東京都（32.7%）、沖縄県（31.5%）に次いで、全国第3位である。以下、京都府（29.3%）、大阪府（29.2%）の順である。

「未婚」の割合が最も低い都道府県は、秋田県の22.8%で、次いで宮崎県（23.4%）、以下、山形県（23.5%）、島根県（23.6%）、和歌山県（24.1%）の順である。

（図 I - 3 - 1）

図 I - 3 - 1 15歳以上人口における未婚の割合—都道府県（令和2年）



「有配偶」が「未婚」の割合を上回るのは男女ともに30～34歳以上の年齢階級

配偶関係の割合を年齢5歳階級別にみると、「有配偶」について、男性は75～79歳（82.8%）、女性は60～64歳（76.7%）で最も高くなっている。

また、「有配偶」の割合が「未婚」の割合を上回るのは、男女とも30～34歳以上の年齢階級となっている。

（図I-3-2、表I-3-2）

図I-3-2 配偶関係、年齢（5歳階級）、男女別15歳以上人口の割合—神奈川県（令和2年）

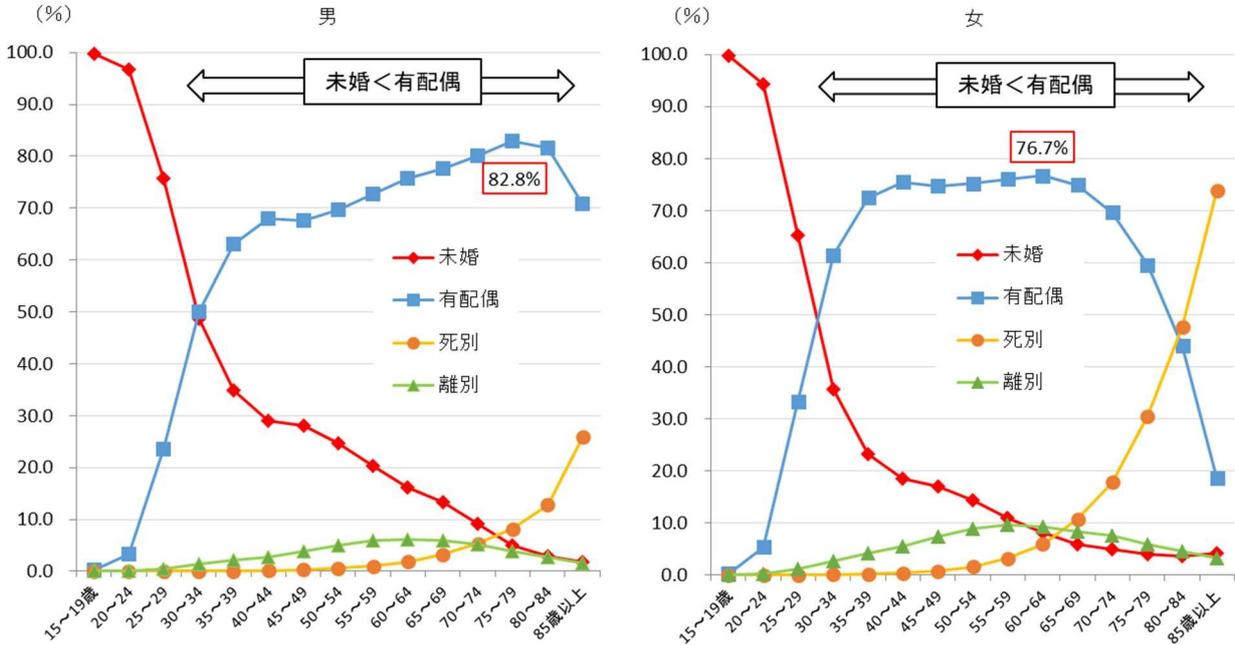


表 I - 3 - 2 配偶関係、年齢（5歳階級）、男女別 15 歳以上人口—神奈川県（令和 2 年）

男女、年齢	実数						割合			
	総数	未婚	有配偶	死別	離別	配偶関係「不詳」	未婚	有配偶	死別	離別
	人	人	人	人	人	人	%	%	%	%
総数	7,937,496	2,210,041	4,436,032	540,609	342,330	408,484	29.4	58.9	7.2	4.5
15～19歳	411,249	407,909	959	21	71	2,289	99.7	0.2	0.0	0.0
20～24	487,436	433,012	19,552	88	1,000	33,784	95.5	4.3	0.0	0.2
25～29	478,372	303,963	122,582	111	3,925	47,791	70.6	28.5	0.0	0.9
30～34	492,072	192,207	253,531	236	9,401	36,697	42.2	55.7	0.1	2.1
35～39	558,799	152,703	356,007	661	16,296	33,132	29.0	67.7	0.1	3.1
40～44	640,821	145,462	436,492	1,584	25,236	32,047	23.9	71.7	0.3	4.1
45～49	769,873	165,233	521,623	4,079	41,634	37,304	22.6	71.2	0.6	5.7
50～54	710,551	132,565	489,732	7,329	46,952	33,973	19.6	72.4	1.1	6.9
55～59	593,812	89,948	423,530	11,978	43,992	24,364	15.8	74.4	2.1	7.7
60～64	485,933	56,842	357,195	18,285	36,226	17,385	12.1	76.2	3.9	7.7
65～69	509,399	46,936	374,846	34,790	35,197	17,630	9.5	76.2	7.1	7.2
70～74	597,514	40,394	430,080	68,780	37,422	20,838	7.0	74.6	11.9	6.5
75～79	484,661	20,522	325,731	94,924	23,406	20,078	4.4	70.1	20.4	5.0
80～84	355,718	11,094	203,118	108,683	12,723	20,100	3.3	60.5	32.4	3.8
85歳以上	361,286	11,251	121,054	189,060	8,849	31,072	3.4	36.7	57.3	2.7
男	3,916,124	1,247,300	2,205,373	99,010	124,902	239,539	33.9	60.0	2.7	3.4
15～19歳	210,659	208,899	404	11	29	1,316	99.8	0.2	0.0	0.0
20～24	249,915	222,772	7,417	29	272	19,425	96.7	3.2	0.0	0.1
25～29	247,150	163,848	51,070	35	1,157	31,040	75.8	23.6	0.0	0.5
30～34	254,070	111,465	114,662	68	3,111	24,764	48.6	50.0	0.0	1.4
35～39	286,852	92,064	166,379	206	5,501	22,702	34.9	63.0	0.1	2.1
40～44	328,200	89,195	208,100	457	8,641	21,807	29.1	67.9	0.1	2.8
45～49	392,518	103,248	248,781	1,096	14,526	24,867	28.1	67.7	0.3	4.0
50～54	366,880	84,999	239,787	1,970	17,454	22,670	24.7	69.7	0.6	5.1
55～59	307,555	59,247	212,072	3,015	17,090	16,131	20.3	72.8	1.0	5.9
60～64	246,662	37,951	178,313	4,373	14,631	11,394	16.1	75.8	1.9	6.2
65～69	250,337	31,864	185,591	7,712	14,084	11,086	13.3	77.6	3.2	5.9
70～74	282,327	25,097	217,310	14,369	14,272	11,279	9.3	80.2	5.3	5.3
75～79	218,763	10,507	174,440	17,299	8,317	8,200	5.0	82.8	8.2	3.9
80～84	153,363	4,189	120,090	18,793	3,987	6,304	2.8	81.7	12.8	2.7
85歳以上	120,873	1,955	80,957	29,577	1,830	6,554	1.7	70.8	25.9	1.6
女	4,021,372	962,741	2,230,659	441,599	217,428	168,945	25.0	57.9	11.5	5.6
15～19歳	200,590	199,010	555	10	42	973	99.7	0.3	0.0	0.0
20～24	237,521	210,240	12,135	59	728	14,359	94.2	5.4	0.0	0.3
25～29	231,222	140,115	71,512	76	2,768	16,751	65.3	33.3	0.0	1.3
30～34	238,002	80,742	138,869	168	6,290	11,933	35.7	61.4	0.1	2.8
35～39	271,947	60,639	189,628	455	10,795	10,430	23.2	72.5	0.2	4.1
40～44	312,621	56,267	228,392	1,127	16,595	10,240	18.6	75.5	0.4	5.5
45～49	377,355	61,985	272,842	2,983	27,108	12,437	17.0	74.8	0.8	7.4
50～54	343,671	47,566	249,945	5,359	29,498	11,303	14.3	75.2	1.6	8.9
55～59	286,257	30,701	211,458	8,963	26,902	8,233	11.0	76.1	3.2	9.7
60～64	239,271	18,891	178,882	13,912	21,595	5,991	8.1	76.7	6.0	9.3
65～69	259,062	15,072	189,255	27,078	21,113	6,544	6.0	74.9	10.7	8.4
70～74	315,187	15,297	212,770	54,411	23,150	9,559	5.0	69.6	17.8	7.6
75～79	265,898	10,015	151,291	77,625	15,089	11,878	3.9	59.6	30.6	5.9
80～84	202,355	6,905	83,028	89,890	8,736	13,796	3.7	44.0	47.7	4.6
85歳以上	240,413	9,296	40,097	159,483	7,019	24,518	4.3	18.6	73.9	3.3

4 外国人人口

外国人人口は 19 万 5535 人、総人口に占める割合は 2.2%

神奈川県外国人人口は 19 万 5535 人で、平成 27 年（14 万 4500 人）と比べ、5 万 1035 人増加した。

国籍別では中国が 6 万 3833 人（外国人人口の 32.6%）で最も多く、次いで韓国、朝鮮（2 万 4475 人、同 12.5%）、以下、フィリピン（1 万 8750 人、同 9.6%）、ベトナム（1 万 8290 人、同 9.4%）、ブラジル（7828 人、同 4.0%）の順である。

外国人人口に占める割合を平成 27 年と比べると、ベトナムが 4.5 ポイント上昇し、韓国、朝鮮が 3.6 ポイント低下した。

全国の外国人人口は 240 万 2460 人で、国籍別では中国が 66 万 7475 人（外国人人口の 27.8%）で最も多く、次いで韓国、朝鮮（37 万 4593 人、同 15.6%）、ベトナム（32 万 805 人、同 13.4%）、フィリピン（23 万 351 人、同 9.6%）、ブラジル（18 万 14 人、同 7.5%）の順である。

（表 I-4-1、図 I-4-1）

表 I-4-1 国籍別外国人人口—全国、神奈川県（平成 27 年、令和 2 年）

国籍	神奈川県						全国	
	平成27年		令和2年		増減		令和2年	
	人口	割合	人口	割合	人口	割合の差	人口	割合
	人	%	人	%	人		人	%
総数	144,500	-	195,535	-	51,035	-	2,402,460	-
韓国、朝鮮	23,293	16.1	24,475	12.5	1,182	-3.6	374,593	15.6
中国	46,294	32.0	63,833	32.6	17,539	0.6	667,475	27.8
フィリピン	13,860	9.6	18,750	9.6	4,890	-0.0	230,351	9.6
タイ	3,105	2.1	3,388	1.7	283	-0.4	42,702	1.8
インドネシア	1,414	1.0	3,056	1.6	1,642	0.6	49,147	2.0
ベトナム	7,061	4.9	18,290	9.4	11,229	4.5	320,805	13.4
インド	2,372	1.6	4,616	2.4	2,244	0.7	27,915	1.2
ネパール	1,779	1.2	5,702	2.9	3,923	1.7	67,325	2.8
イギリス	1,142	0.8	1,317	0.7	175	-0.1	13,590	0.6
アメリカ	4,647	3.2	5,381	2.8	734	-0.5	47,875	2.0
ブラジル	5,775	4.0	7,828	4.0	2,053	0.0	180,014	7.5
ペルー	4,892	3.4	5,562	2.8	670	-0.5	41,034	1.7
その他	28,866	20.0	33,337	17.0	4,471	-2.9	339,634	14.1
(参考)								
総人口	9,126,214	-	9,237,337	-	111,123	-	126,146,099	-
日本人	8,887,304	(98.4)	8,876,834	(97.8)	-10,470	-0.6	121,541,155	(98.1)
外国人	144,500	(1.6)	195,535	(2.2)	51,035	0.6	2,402,460	(1.9)
日本人・外国人の別「不詳」	94,410	-	164,968	-	70,558	-	2,202,484	-

注 1) その他には無国籍及び国名「不詳」の者を含む。

2) () は総人口に占める割合。なお、総人口から不詳を除いて算出している。

図 I - 4 - 1 国籍別外国人人口の割合—神奈川県（平成 27 年、令和 2 年）

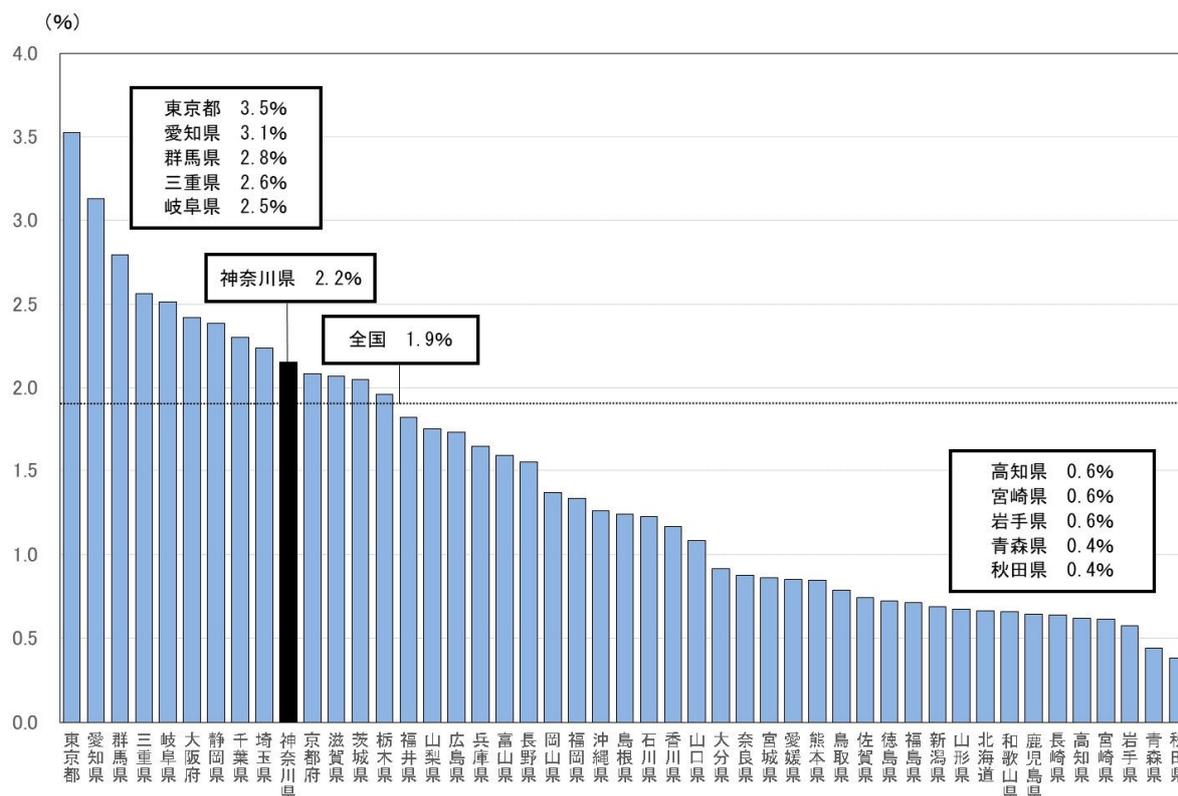


神奈川県の総人口に占める外国人人口の割合は 2.2% で前回より 0.6 ポイント高い。なお、全国 (1.9%) より高く、東京都 (3.5%)、愛知県 (3.1%)、群馬県 (2.8%) 等に次いで、全国第 10 位である。

都道府県人口に占める外国人人口の割合が最も低い都道府県は、秋田県の 0.4% で、次いで青森県 (0.4%)、以下、岩手県 (0.6%)、宮崎県 (0.6%)、高知県 (0.6%) の順である。

(表 I - 4 - 1、図 I - 4 - 2)

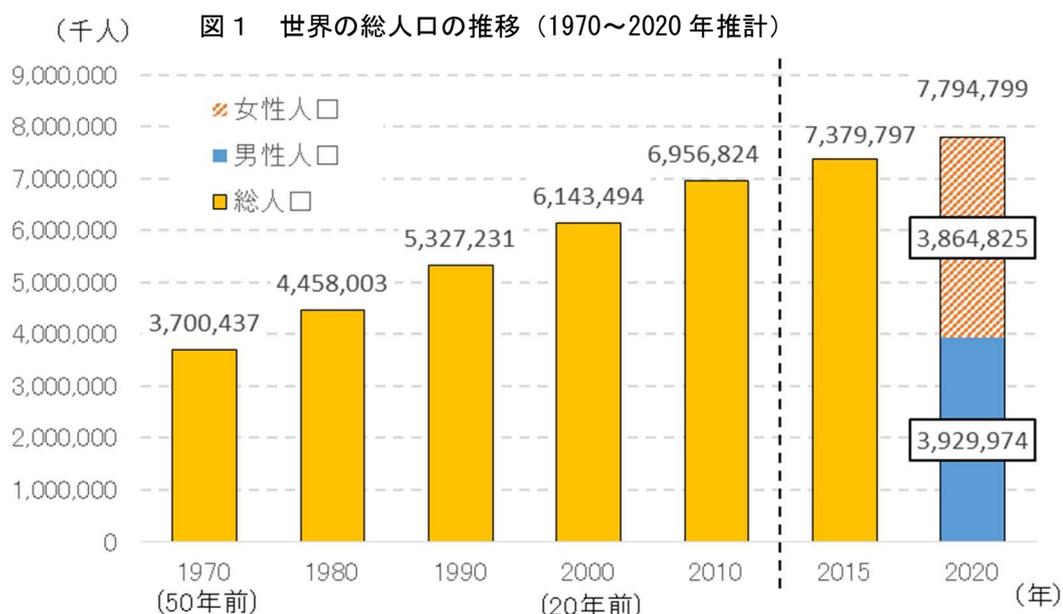
図 I - 4 - 2 都道府県人口に占める外国人人口の割合—都道府県（令和 2 年）



TOPICS ① 世界の人口は77億9千万人

総務省統計局「世界の統計 2021」によると、世界の総人口（2020年推計人口）は77億9479万9千人で、5年前の2015年（73億7979万7千人）から4億1500万2千人増加しました。

50年前の1970年（37億43万7千人）の約2.1倍、20年前の2000年（61億4349万4千人）の約1.3倍となっています。



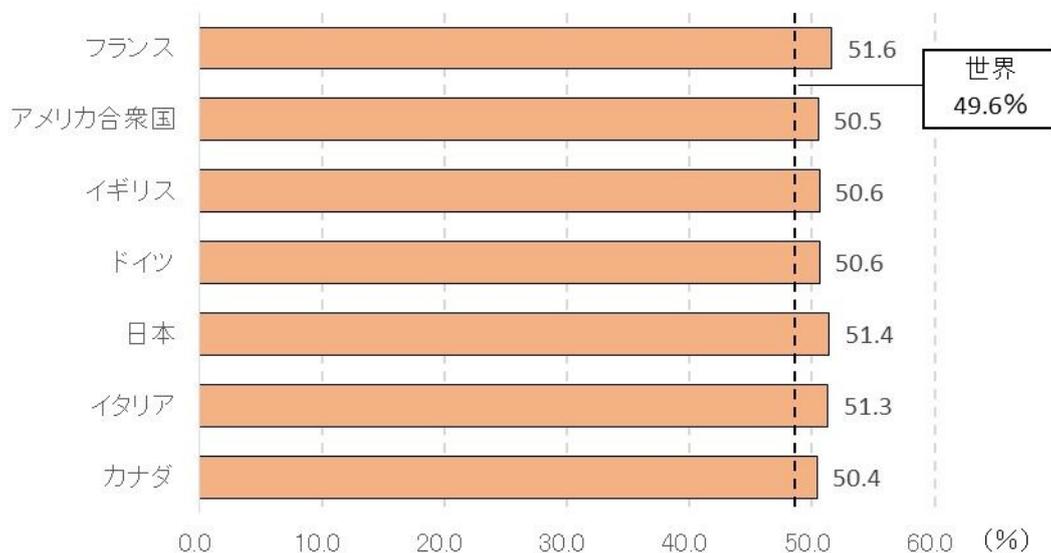
注) 2010年までは10年間隔、2015年以降は5年間隔

(出典: 総務省統計局「世界の統計 2021」表2-2、2-4、2-6)

世界の男性人口（2020年推計人口、以下同じ）は39億2997万4千人、女性人口は38億6482万5千人で、男性人口が女性人口を上回り、総人口に占める女性の割合は49.6%です。

G7各国（フランス、アメリカ合衆国、イギリス、ドイツ、日本、イタリア、カナダ）は、いずれも女性人口が男性人口を上回っています。

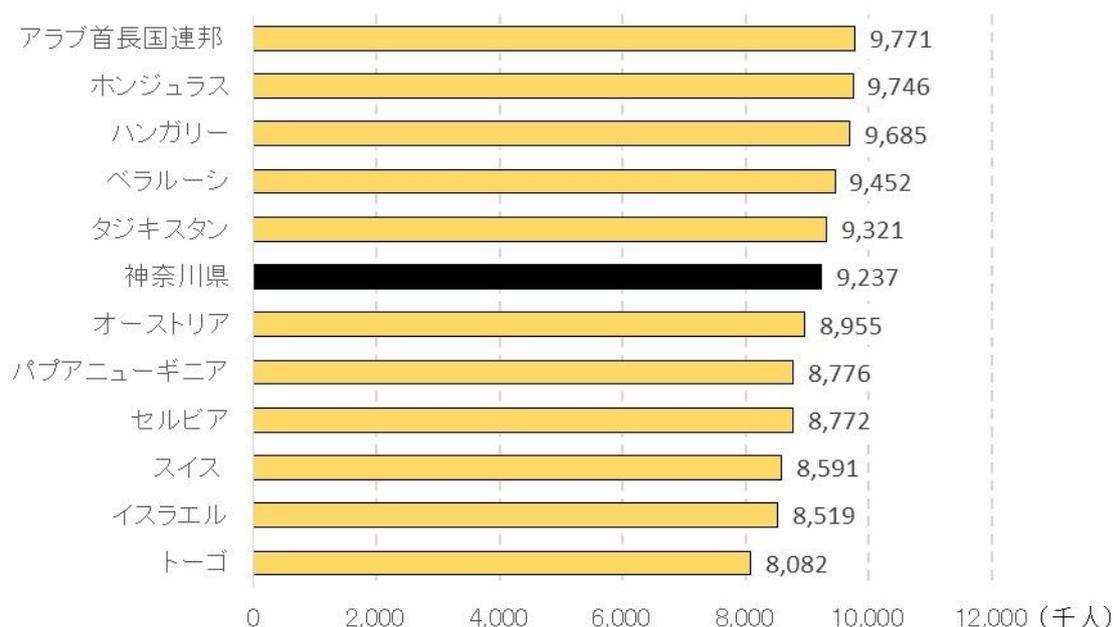
図2 各国の総人口に占める女性の割合（2020年推計）



(出典: 総務省統計局「世界の統計 2021」表2-2)

神奈川県(923万7千人)と同じく900万人台の人口を有する国(2019年推計人口、以下同じ)は、アラブ首長国連邦(977万1千人)、ホンジュラス(974万6千人)、ハンガリー(968万5千人)等です。800万人台の国は、オーストリア(895万5千人)、パプアニューギニア(877万6千人)、セルビア(877万2千人)等です。

図3 各国及び神奈川県の総人口(2019年推計)

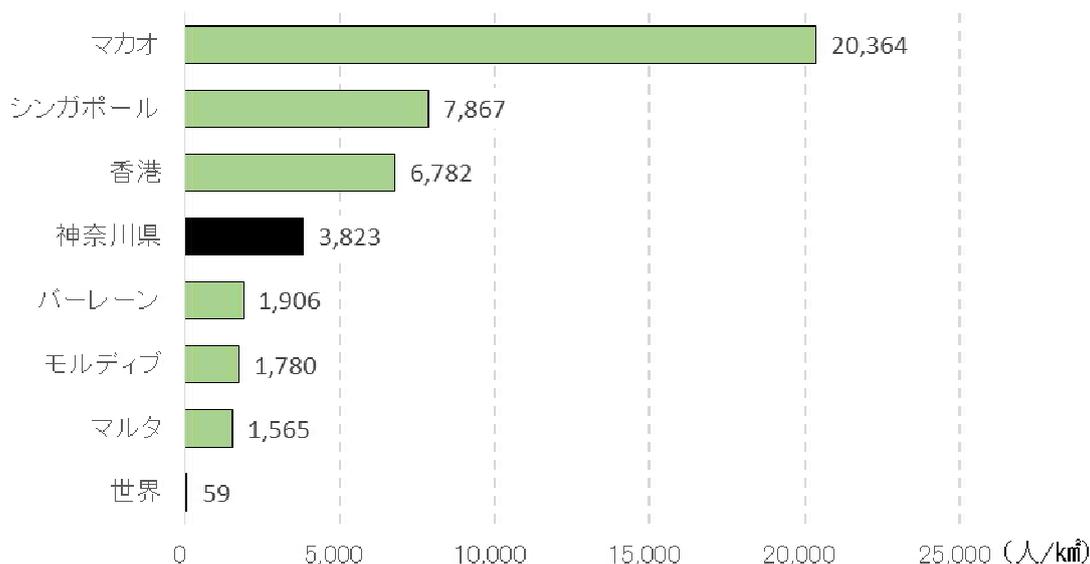


注) 神奈川県の人口は令和2年国勢調査結果

(出典:総務省統計局「世界の統計2021」表2-4)

世界の人口密度(2019年推計、以下同じ)は59人/km²で、神奈川県の人口密度(3,823人/km²)より高い国(地域)は、マカオ(20,364人/km²)、シンガポール(7,867人/km²)、香港(6,782人/km²)です。

図4 世界、各国及び神奈川県の人口密度(2019年推計)



注) 神奈川県の人口密度は令和2年国勢調査結果

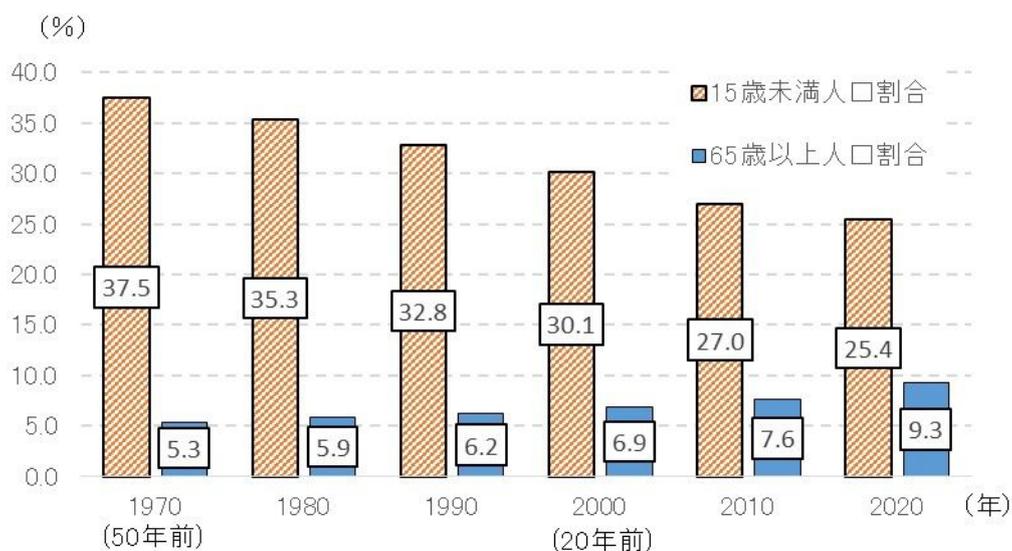
(出典:総務省統計局「世界の統計2021」表2-4)

世界の15歳未満人口の割合(2020年推計、以下同じ)は25.4%、65歳以上人口の割合は9.3%です。

1970年以降の割合をみると、15歳未満人口の割合は、50年前(1970年)は37.5%、20年前(2000年)は30.1%で、一貫して低下しています。

一方、65歳以上人口の割合は、50年前(1970年)は5.3%、20年前(2000年)は6.9%で、一貫して上昇しています。

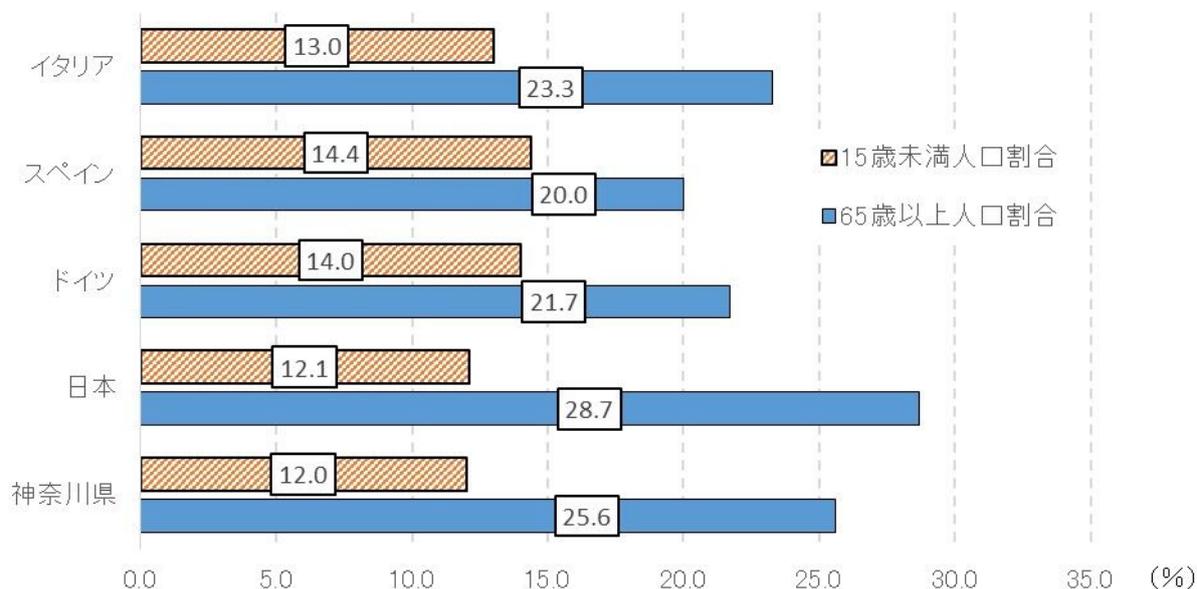
図5 世界の15歳未満人口及び65歳以上人口の割合(1970~2020年推計)



(出典: 総務省統計局「世界の統計2021」表2-2)

神奈川県や日本と同じく、15歳未満人口の割合が15%以下かつ65歳以上人口の割合が20%以上の国は、イタリア(13.0%、23.3%)、スペイン(14.4%、20.0%)、ドイツ(14.0%、21.7%)です。

図6 各国及び神奈川県の15歳未満人口及び65歳以上人口の割合(2020年推計)



注) 日本及び神奈川県の数値は令和2年国勢調査結果

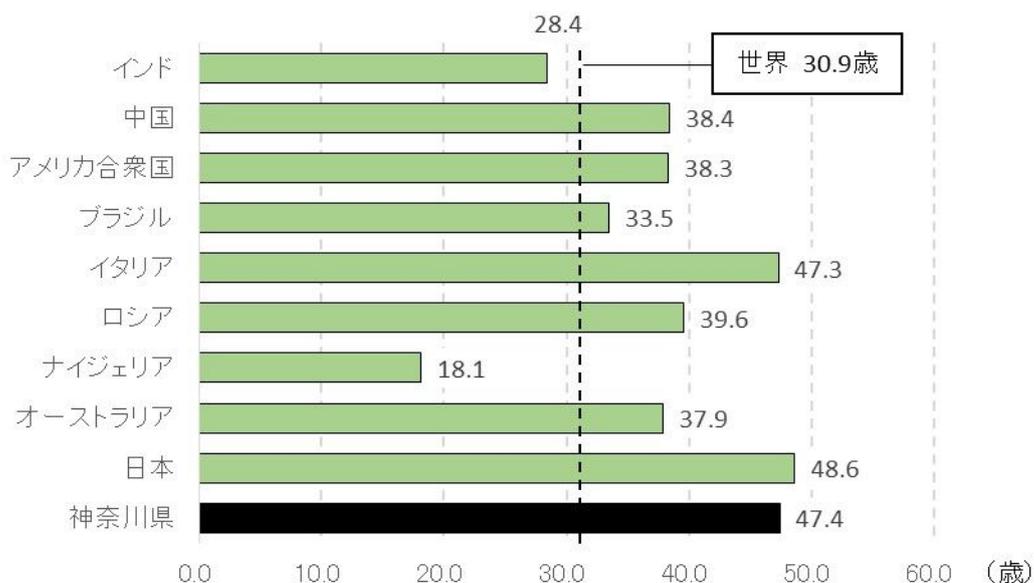
(出典: 総務省統計局「世界の統計2021」表2-2)

世界の中心年齢※（2020年推計、以下同じ）は30.9歳で、日本は48.6歳、神奈川県は47.4歳です。

主な国の中心年齢は、インド 28.4歳、中国 38.4歳、アメリカ合衆国 38.3歳、ブラジル 33.5歳、イタリア 47.3歳、ロシア 39.6歳、ナイジェリア 18.1歳、オーストラリア 37.9歳等です。

※中心年齢とは、人口を年齢順に並べ、その中央で全人口を2等分する境界点にある年齢。国勢調査では、「年齢中心数」と呼ぶ。

図7 各国及び神奈川県の中心年齢（2020年推計）



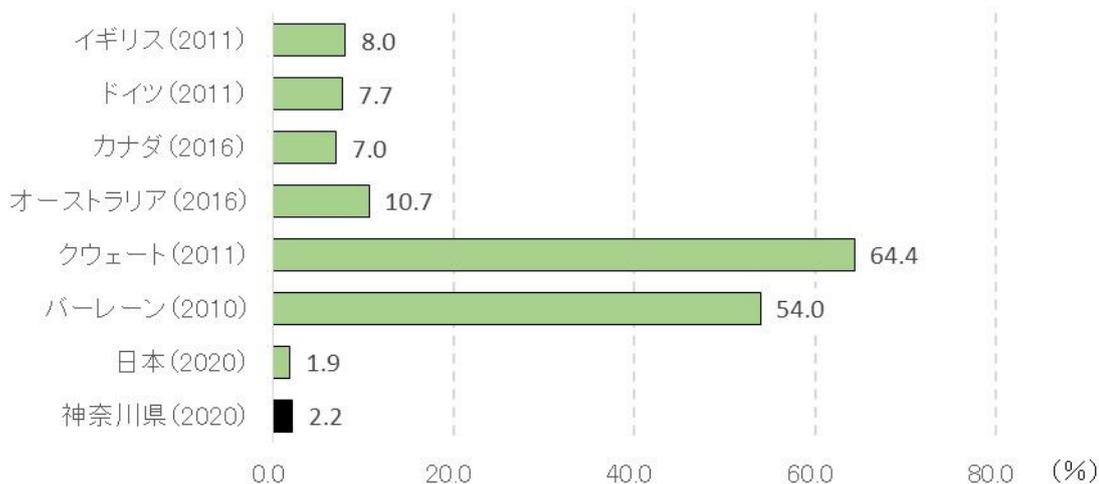
注) 日本及び神奈川県は令和2年国勢調査結果の年齢中心数

(出典: 総務省統計局「世界の統計2021」表2-2)

主な国の総人口における外国籍人口の割合は、イギリス 8.0% (2011年)、ドイツ 7.7% (2011年)、カナダ 7.0% (2016年)、オーストラリア 10.7% (2016年) 等です。

なお、クウェート (64.4%、2011年) やバーレーン (54.0%、2010年) では、自国籍人口より外国籍人口の割合が高くなっています。

図8 各国及び神奈川県の外国籍人口の割合



注) 日本及び神奈川県の数値は令和2年国勢調査結果

(出典: 総務省統計局「世界の統計2021」表2-9)

Ⅱ 国勢調査 100 年間の人口推移

II 国勢調査 100 年間の人口推移

1 総人口・男女別人口・人口密度

神奈川県は100年間で約7.0倍に、人口増加率は過去2番目に低い

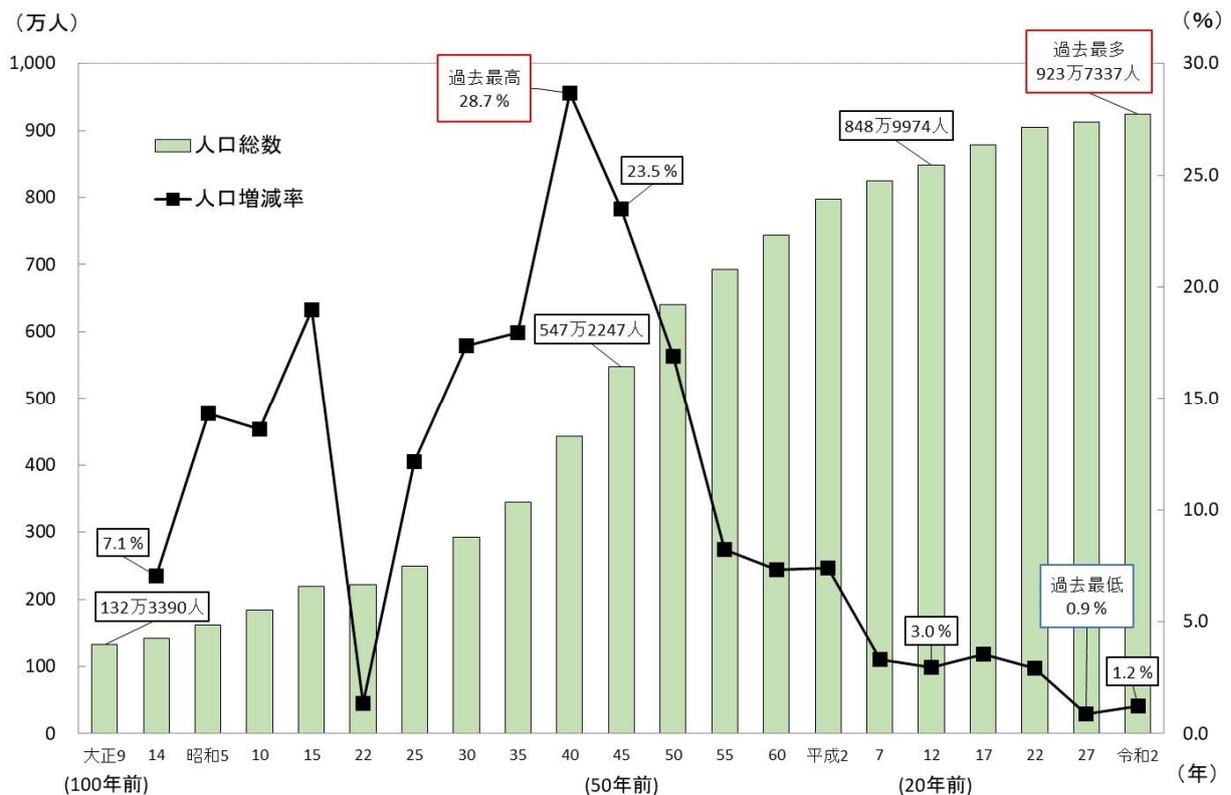
神奈川県の総人口（令和2年、923万7337人）は100年前の大正9年（132万3390人）以降、一貫して増加しており、この100年間で約7.0倍、50年前（昭和45年、547万2247人）の約1.7倍、20年前（平成12年、848万9974人）の約1.1倍となった。

前回調査からの人口増減率をみると、太平洋戦争後、昭和25年～30年から昭和45年～50年までは16%以上の増加であったが、その後増加率は落ち着き、平成22年～27年（0.9%増）は過去最も低く、平成27年～令和2年（1.2%増）は過去2番目に低い増加率である。

大正9～14年の人口増減率は7.1%の増加、昭和40年～45年は23.5%の増加、平成7年～12年は3.0%の増加であり、増加率が最も高かったのは、昭和35年～40年（28.7%増）であった。

（図Ⅱ－1－1）

図Ⅱ－1－1 総人口及び前回調査からの人口増減率の推移－神奈川県（大正9年～令和2年）



男性人口は100年間で約6.7倍、女性人口は約7.3倍に

神奈川県男性人口（令和2年、458万8268人）は、100年前の大正9年（68万9751人）以降、戦後間もない昭和22年（昭和15年と比べ2万2825人減）を除き、増加している。この100年間で約6.7倍、50年前（昭和45年、282万2212人）の約1.6倍、20年前（平成12年、430万8786人）の約1.1倍となった。

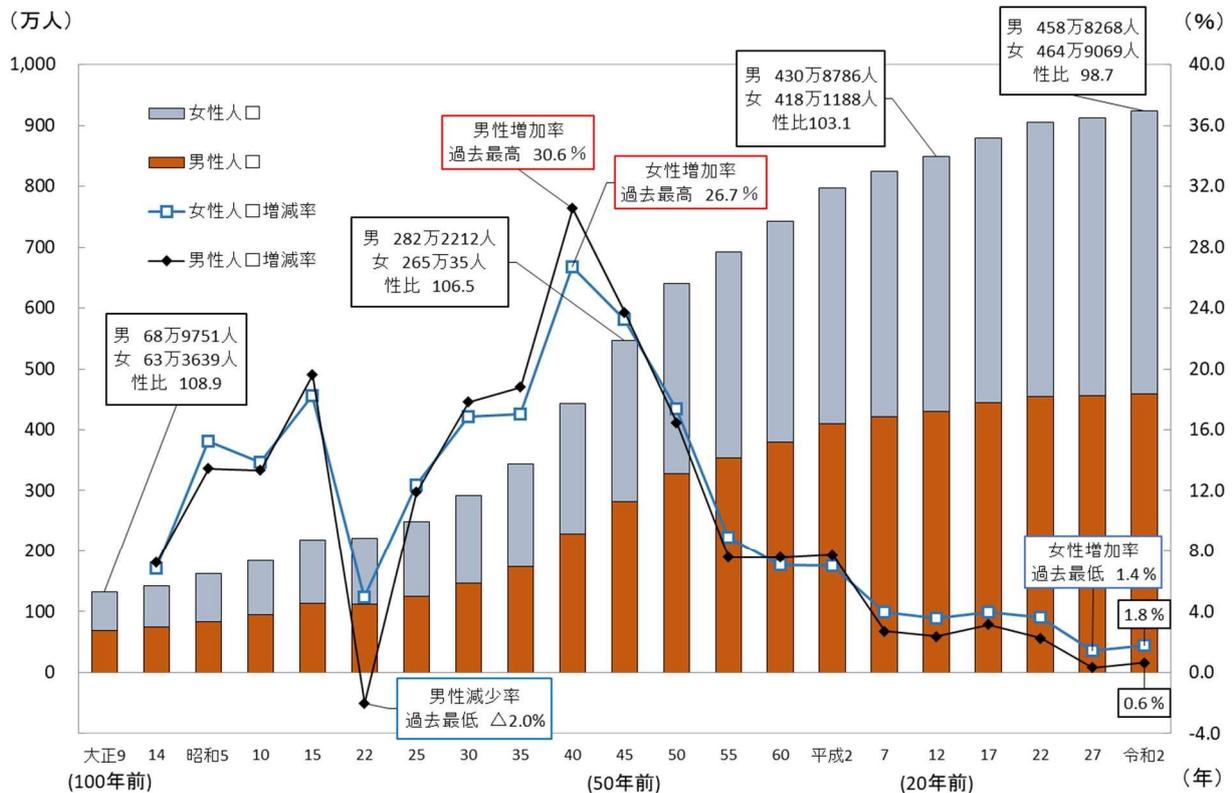
神奈川県女性人口（令和2年、464万9069人）は、100年前の大正9年（63万3639人）以降、一貫して増加している。この100年間で約7.3倍、50年前（昭和45年、265万35人）の約1.8倍、20年前（平成12年、418万1188人）の約1.1倍となった。

前回調査からの人口増減率を男女別にみると、男性は昭和22年（2.0%減）が過去最も低く、平成27年～令和2年（0.6%増）は過去3番目に低い増減率であった。女性は平成22年～27年（1.4%増）が過去最も低く、平成27年～令和2年（1.8%増）は過去2番目に低い増減率であった。増減率が最も高かったのは、男女ともに昭和35年～40年（男性は30.6%増、女性は26.7%増）であった。

神奈川県の人口性比（令和2年、98.7）は、100年前の大正9年は108.9、50年前の昭和45年は106.5、20年前の平成12年は103.1であり、平成22年（100.9）まで100以上（男性人口＞女性人口）であった。人口性比が最も高かったのは、大正14年（109.2）であった。

（図Ⅱ－1－2、第1表）

図Ⅱ－1－2 男女別人口及び前回調査からの人口増減率の推移－神奈川県（大正9年～令和2年）



人口密度は調査開始以降、一貫して高くなっている

神奈川県的人口密度（令和2年、3,823人/km²）は、100年前の大正9年は563人/km²、50年前の昭和45年は2,295人/km²、20年前の平成12年は3,515人/km²であった。調査開始以降、一貫して高くなっている。

（第1表）

2 年齢別人口

15歳未満人口は100年間で23.0ポイント低下、65歳以上人口は21.3ポイント上昇

神奈川県総人口に占める15歳未満人口の割合（令和2年、12.0%）は、100年前の大正9年は35.1%、50年前の昭和45年は23.8%、20年前の平成12年は14.0%であり、100年間で23.0ポイント、50年間で11.8ポイント、20年間で1.9ポイント低下した。

大正9年から昭和30年までは30%台、昭和35年から昭和60年までは20%台、平成2年以降は10%台と大きく低下している。15歳未満人口の割合が最も高かったのは昭和5年（35.9%）であった。

神奈川県総人口に占める15～64歳人口の割合（令和2年、62.4%）は、100年前の大正9年は60.6%、50年前の昭和45年は71.5%、20年前の平成12年は72.2%であり、100年間で1.7ポイント上昇し、50年間で9.2ポイント、20年間で9.8ポイント低下した。

昭和35年から平成22年までは65%以上であったが、平成27年（63.5%）には65%を下回った。15～64歳人口の割合が最も高かったのは、平成7年（74.0%）であった。

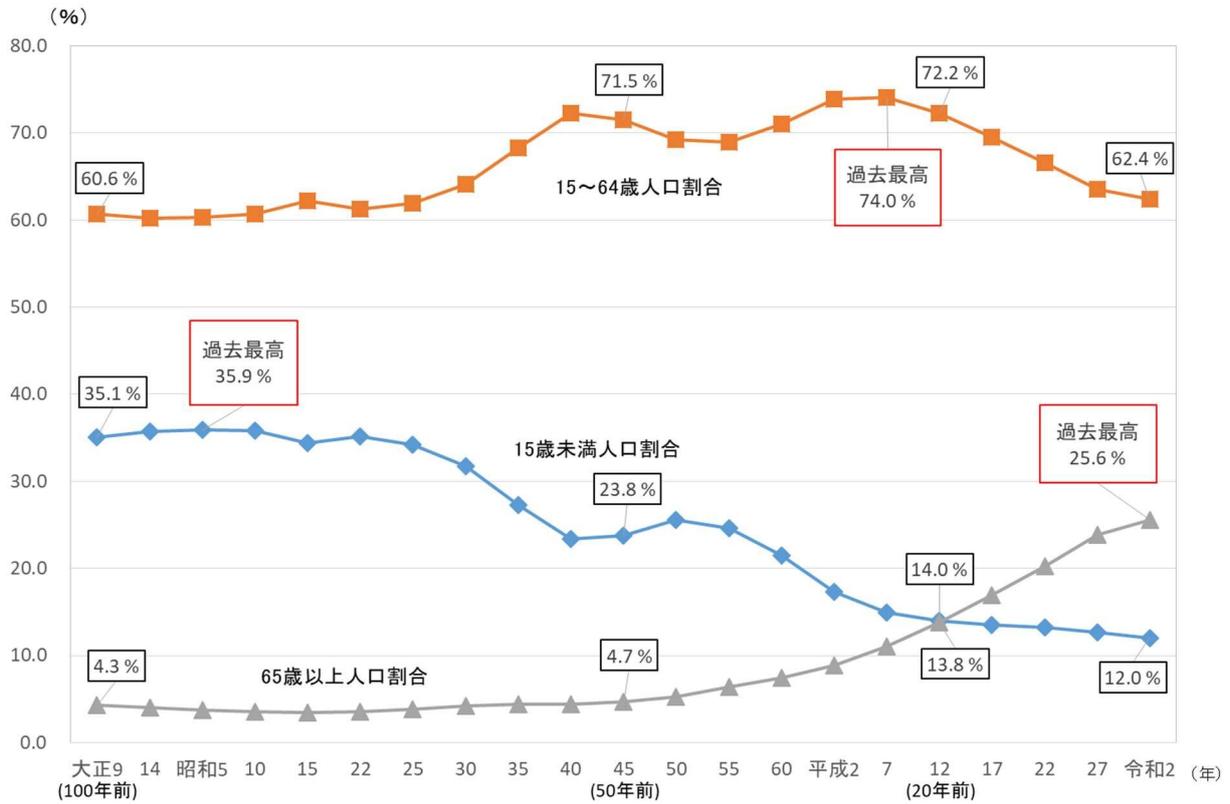
神奈川県総人口に占める65歳以上人口の割合（令和2年、25.6%）は、100年前の大正9年は4.3%、50年前の昭和45年は4.7%、20年前の平成12年は13.8%であり、100年間で21.3ポイント、50年間で20.9ポイント、20年間で11.8ポイント上昇した。

大正9年から昭和45年までは5%以下、昭和50年から平成2年までは10%以下であったが、平成7年（11.0%）には10%、平成22年（20.2%）には20%を超え、令和2年は過去最高となった。

なお、平成12年までは15歳未満人口の割合が65歳以上人口の割合を上回っていたが、平成17年に65歳以上人口の割合が15歳未満人口の割合を上回り、以降その差は広がっている。

（図Ⅱ-2-1、表Ⅱ-2-1、図Ⅱ-2-2）

図Ⅱ－２－１ 年齢（３区分）別人口の割合の推移－神奈川県（大正９年～令和２年）

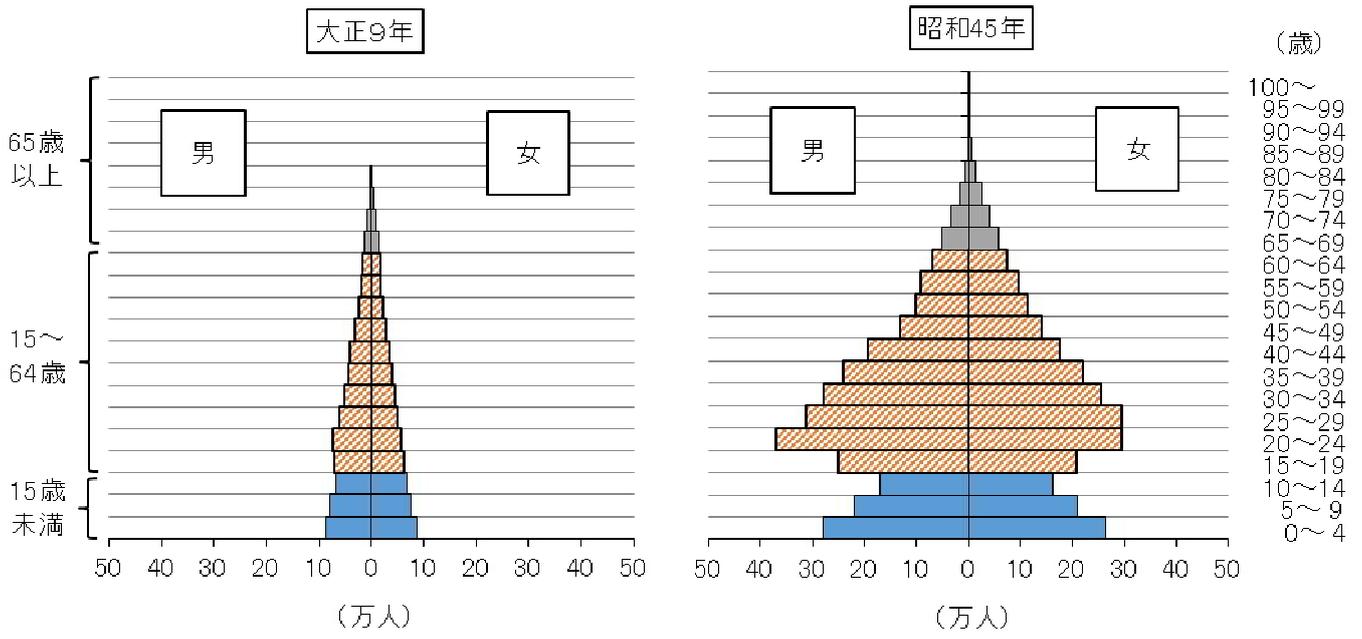


表Ⅱ－２－１ 年齢（３区分）別人口の推移－神奈川県（大正９年～令和２年）

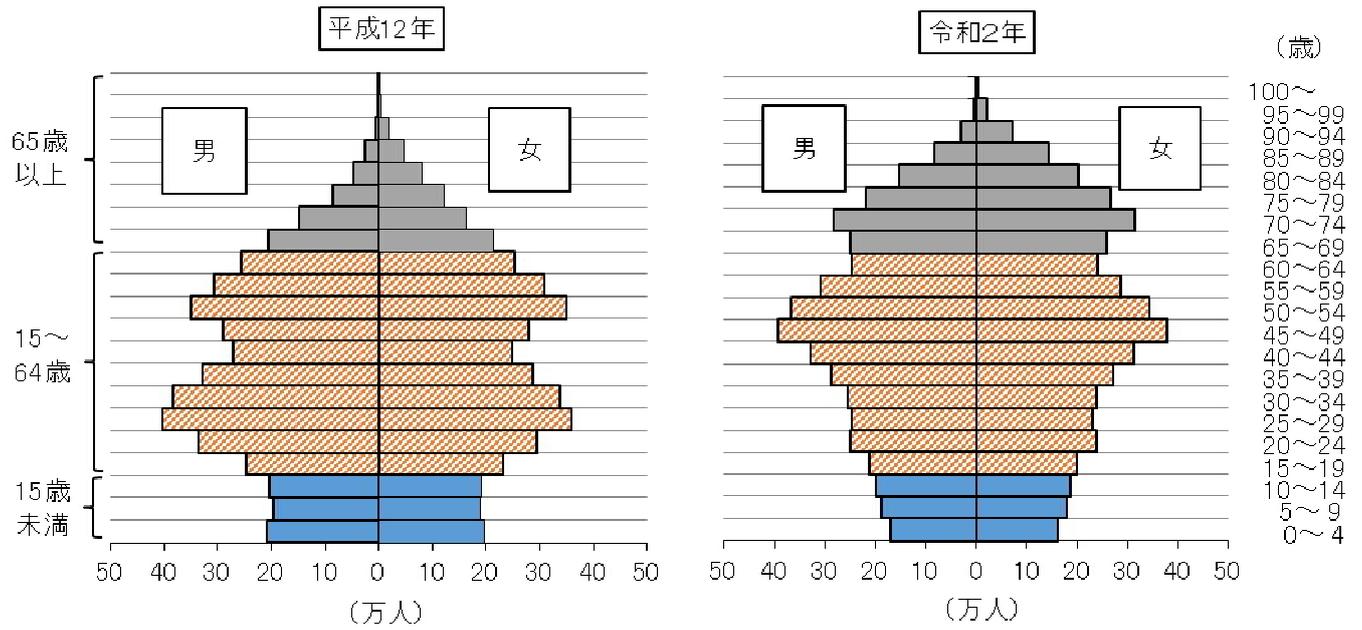
年次	実数					割合		
	総数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	年齢「不詳」	15歳未満	15～64歳	65歳以上
	人	人	人	人	人	%	%	%
大正9年	1,323,390	463,999	802,505	56,886	-	35.1	60.6	4.3
14年	1,416,792	506,536	853,669	56,587	-	35.8	60.3	4.0
昭和5年	1,619,606	581,428	977,460	60,718	-	35.9	60.4	3.7
10年	1,840,005	658,408	1,115,825	65,772	-	35.8	60.6	3.6
15年	2,183,019	749,959	1,358,407	74,630	23	34.4	62.2	3.4
22年	2,218,120	780,540	1,359,104	78,476	-	35.2	61.3	3.5
25年	2,487,665	851,783	1,539,478	96,291	113	34.2	61.9	3.9
30年	2,919,497	927,520	1,870,173	121,767	37	31.8	64.1	4.2
35年	3,443,176	940,719	2,351,581	150,876	-	27.3	68.3	4.4
40年	4,430,743	1,035,303	3,201,686	193,754	-	23.4	72.3	4.4
45年	5,472,247	1,301,772	3,914,556	255,919	-	23.8	71.5	4.7
50年	6,397,748	1,632,021	4,424,772	337,305	3,650	25.5	69.2	5.3
55年	6,924,348	1,703,063	4,772,542	443,048	5,695	24.6	69.0	6.4
60年	7,431,974	1,595,127	5,277,568	555,885	3,394	21.5	71.0	7.5
平成2年	7,980,391	1,375,769	5,874,445	704,596	25,581	17.3	73.8	8.9
7年	8,245,900	1,231,943	6,098,448	908,467	7,042	15.0	74.0	11.0
12年	8,489,974	1,184,231	6,121,470	1,169,528	14,745	14.0	72.2	13.8
17年	8,791,597	1,184,631	6,088,141	1,480,262	38,563	13.5	69.6	16.9
22年	9,048,331	1,187,743	5,988,857	1,819,503	52,228	13.2	66.6	20.2
27年	9,126,214	1,140,748	5,744,383	2,158,157	82,926	12.6	63.5	23.9
令和2年	9,237,337	1,085,763	5,628,918	2,308,578	214,078	12.0	62.4	25.6

注) 昭和15年は、旧外地人(朝鮮、台湾、樺太及び南洋群島)以外の外国人を除く。

図Ⅱ-2-2 人口ピラミッドの推移—神奈川県（大正9年、昭和45年、平成12年、令和2年）



注) 大正9年の80～84歳階級には、85歳以上の人口を含む。



3 配偶関係別人口

15歳以上人口でみる「未婚」の割合は、すべての年齢階級(5歳階級)で上昇

神奈川県は15歳以上人口を配偶関係別にみると、「未婚」の割合(令和2年、29.4%)は、100年前の大正9年は30.1%、50年前の昭和45年は32.2%、20年前の平成12年は31.2%であった。

また、「離別」の割合(令和2年、4.5%)は、100年前の大正9年は1.6%、50年前の昭和45年は1.3%、20年前の平成12年は3.2%であった。

(表Ⅱ-3-1)

表Ⅱ-3-1 配偶関係、男女別15歳以上人口

—神奈川県(大正9年、昭和45年、平成12年、令和2年)

男女、配偶関係	大正9年		昭和45年		平成12年		令和2年	
	人口	割合	人口	割合	人口	割合	人口	割合
	人	%	人	%	人	%	人	%
総数								
15歳以上人口	859,391	-	4,170,475	-	7,290,998	-	7,937,496	-
未婚	258,656	30.1	1,341,915	32.2	2,249,699	31.2	2,210,041	29.4
有配偶	510,992	59.5	2,546,447	61.1	4,295,659	59.6	4,436,032	58.9
死別	76,195	8.9	227,237	5.5	432,006	6.0	540,609	7.2
離別	13,548	1.6	53,885	1.3	232,657	3.2	342,330	4.5
配偶関係「不詳」	-	-	991	-	80,977	-	408,484	-
男								
15歳以上人口	456,245	-	2,155,009	-	3,691,903	-	3,916,124	-
未婚	169,288	37.1	823,242	38.2	1,325,115	36.4	1,247,300	33.9
有配偶	256,956	56.3	1,278,002	59.3	2,146,130	58.9	2,205,373	60.0
死別	23,160	5.1	35,559	1.7	76,786	2.1	99,010	2.7
離別	6,841	1.5	17,461	0.8	92,565	2.5	124,902	3.4
配偶関係「不詳」	-	-	745	-	51,307	-	239,539	-
女								
15歳以上人口	403,146	-	2,015,466	-	3,599,095	-	4,021,372	-
未婚	89,368	22.2	518,673	25.7	924,584	25.9	962,741	25.0
有配偶	254,036	63.0	1,268,445	62.9	2,149,529	60.2	2,230,659	57.9
死別	53,035	13.2	191,678	9.5	355,220	10.0	441,599	11.5
離別	6,707	1.7	36,424	1.8	140,092	3.9	217,428	5.6
配偶関係「不詳」	-	-	246	-	29,670	-	168,945	-

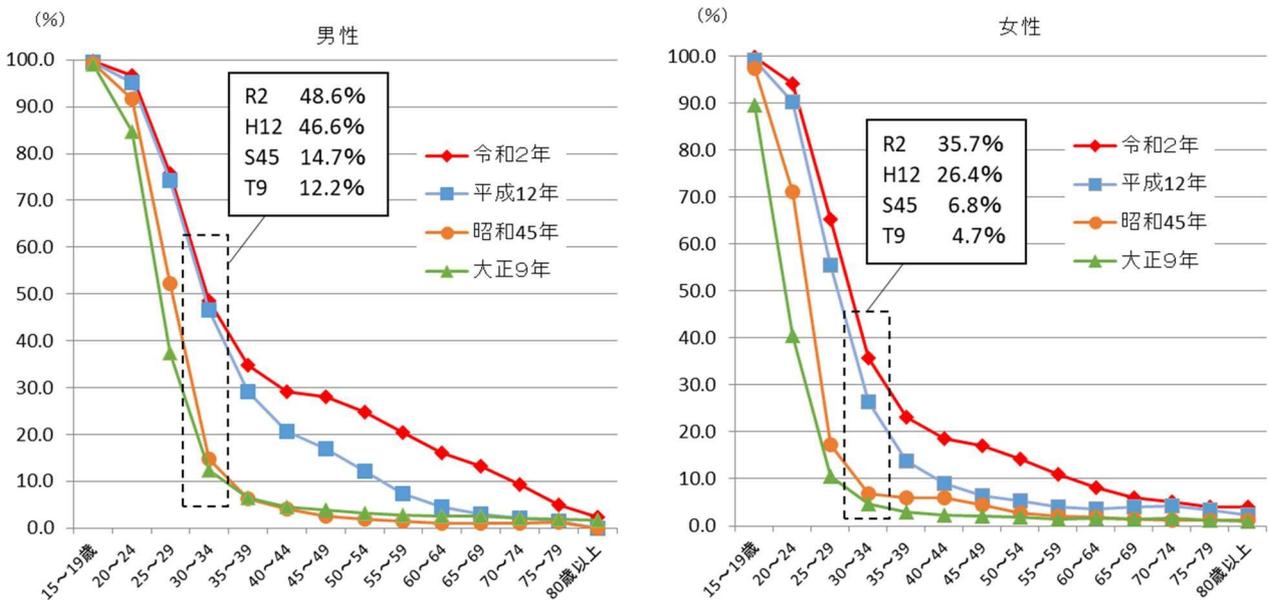
年齢5歳階級別の「未婚」の割合の推移を男女別にみると、男性の30～34歳の「未婚」の割合（令和2年、48.6%）は、100年前の大正9年は12.2%、50年前の昭和45年は14.7%、20年前の平成12年は46.6%であり、100年間で36.4ポイント、50年間で33.9ポイント、20年間で2.0ポイント上昇した。

女性の30～34歳の「未婚」の割合（令和2年、35.7%）は、100年前の大正9年は4.7%、50年前の昭和45年は6.8%、20年前の平成12年は26.4%であり、100年間で31.0ポイント、50年間で28.9ポイント、20年間で9.3ポイント上昇した。

20年前の平成12年と比べると、令和2年における「未婚」の割合は、すべての年齢階級で上昇しており、男性は40～44歳から70～74歳、女性は25～29歳から55～59歳の各年齢階級で特に上昇幅が大きくなっている。

（図Ⅱ-3-1、表Ⅱ-3-2）

図Ⅱ-3-1 年齢（5歳階級）、男女別15歳以上人口における未婚の割合
—神奈川県（大正9年、昭和45年、平成12年、令和2年）



表Ⅱ-3-2 年齢（5歳階級）、男女別15歳以上人口における未婚の割合
—神奈川県（大正9年、昭和45年、平成12年、令和2年）

男	未婚の割合				女	未婚の割合			
	大正9年	昭和45年	平成12年	令和2年		大正9年	昭和45年	平成12年	令和2年
	%	%	%	%		%	%	%	%
15～19歳	99.1	99.3	99.6	99.8	15～19歳	89.5	97.3	99.2	99.7
20～24	84.6	91.7	95.2	96.7	20～24	40.5	71.2	90.3	94.2
25～29	37.5	52.2	74.2	75.8	25～29	10.6	17.4	55.4	65.3
30～34	12.2	14.7	46.6	48.6	30～34	4.7	6.8	26.4	35.7
35～39	6.6	6.2	29.1	34.9	35～39	2.9	6.0	13.9	23.2
40～44	4.4	4.0	20.6	29.1	40～44	2.3	6.0	8.9	18.6
45～49	3.7	2.6	16.9	28.1	45～49	2.0	4.4	6.5	17.0
50～54	3.2	1.8	12.1	24.7	50～54	1.8	2.8	5.2	14.3
55～59	2.8	1.4	7.2	20.3	55～59	1.5	2.1	4.0	11.0
60～64	2.6	1.0	4.5	16.1	60～64	1.5	1.8	3.6	8.1
65～69	2.5	1.0	3.0	13.3	65～69	1.5	1.4	4.1	6.0
70～74	2.2	1.0	2.0	9.3	70～74	1.6	1.2	4.3	5.0
75～79	1.9	1.2	1.4	5.0	75～79	1.2	1.1	3.4	3.9
80歳以上	1.7	1.6	0.9	2.4	80歳以上	1.1	1.1	2.2	4.0

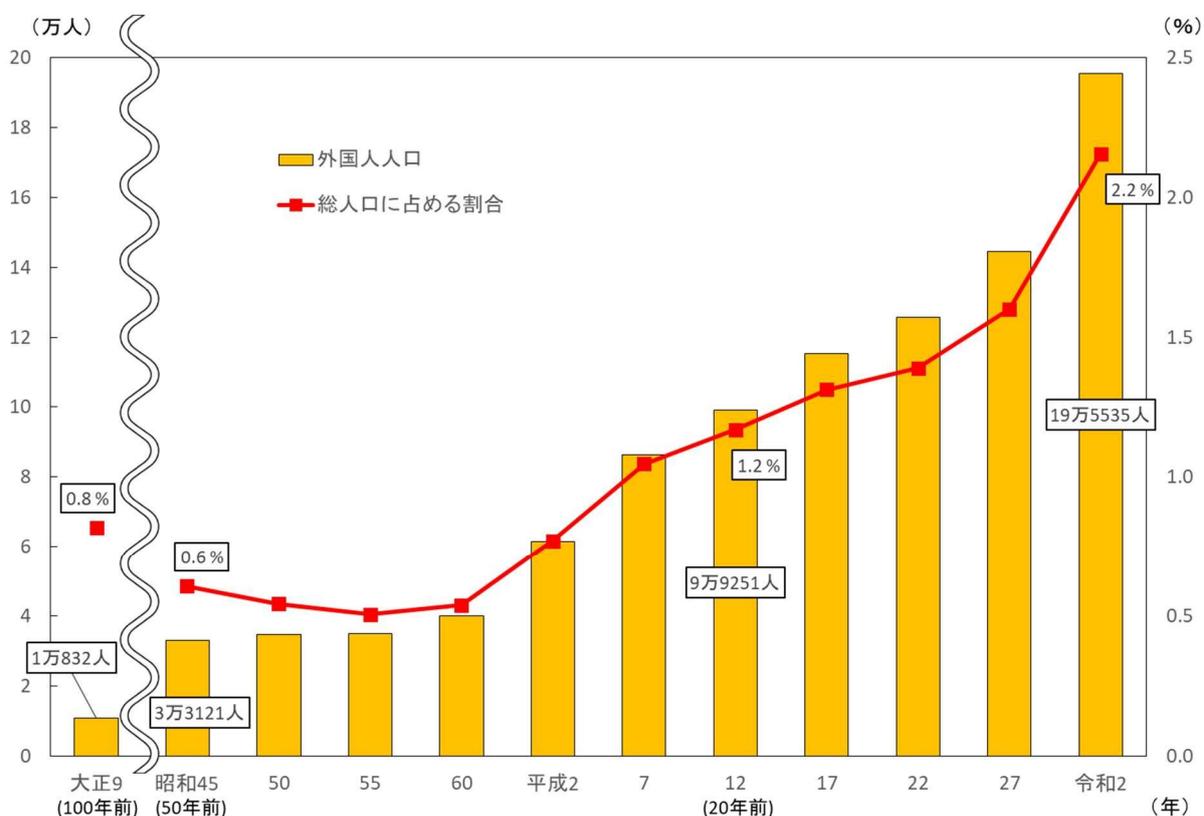
4 外国人人口

外国人人口は100年間で約18.1倍に
 総人口に占める割合は0.8%から2.2%へ上昇

神奈川県外国人人口19万5535人（総人口の2.2%）は、100年前の大正9年1万832人（総人口の0.8%）の約18.1倍、総人口に占める割合は1.3ポイント上昇、50年前の昭和45年3万3121人（総人口の0.6%）の約5.9倍、総人口に占める割合は1.6ポイント上昇、20年前の平成12年9万9251人（総人口の1.2%）の約2.0倍、総人口に占める割合は1.0ポイント上昇した。

（図Ⅱ-4-1、表Ⅱ-4-1）

図Ⅱ-4-1 外国人人口及び総人口に占める割合の推移—神奈川県（大正9年、昭和45年～令和2年）



表Ⅱ-4-1 外国人人口の推移—神奈川県（大正9年、昭和45年～令和2年）

年次	総人口	外国人人口	日本人・外国人の別「不詳」	総人口に占める外国人人口の割合	年次	総人口	外国人人口	日本人・外国人の別「不詳」	総人口に占める外国人人口の割合
	人	人	人	%		人	人	人	%
大正9年	1,323,390	10,832	-	0.8	平成2年	7,980,391	61,556	-	0.8
昭和45年	5,472,247	33,121	-	0.6	7年	8,245,900	86,400	-	1.0
50年	6,397,748	34,764	-	0.5	12年	8,489,974	99,251	-	1.2
55年	6,924,348	35,006	-	0.5	17年	8,791,597	115,412	-	1.3
60年	7,431,974	40,034	-	0.5	22年	9,048,331	125,686	-	1.4
					27年	9,126,214	144,500	94,410	1.6
					令和2年	9,237,337	195,535	164,968	2.2

注 1) 大正9年の外国人は、植民地人を含む。

2) 平成27年及び令和2年の外国人人口の割合は、総人口から不詳を除いて算出しているが、平成22年以前は総人口を分母としている。

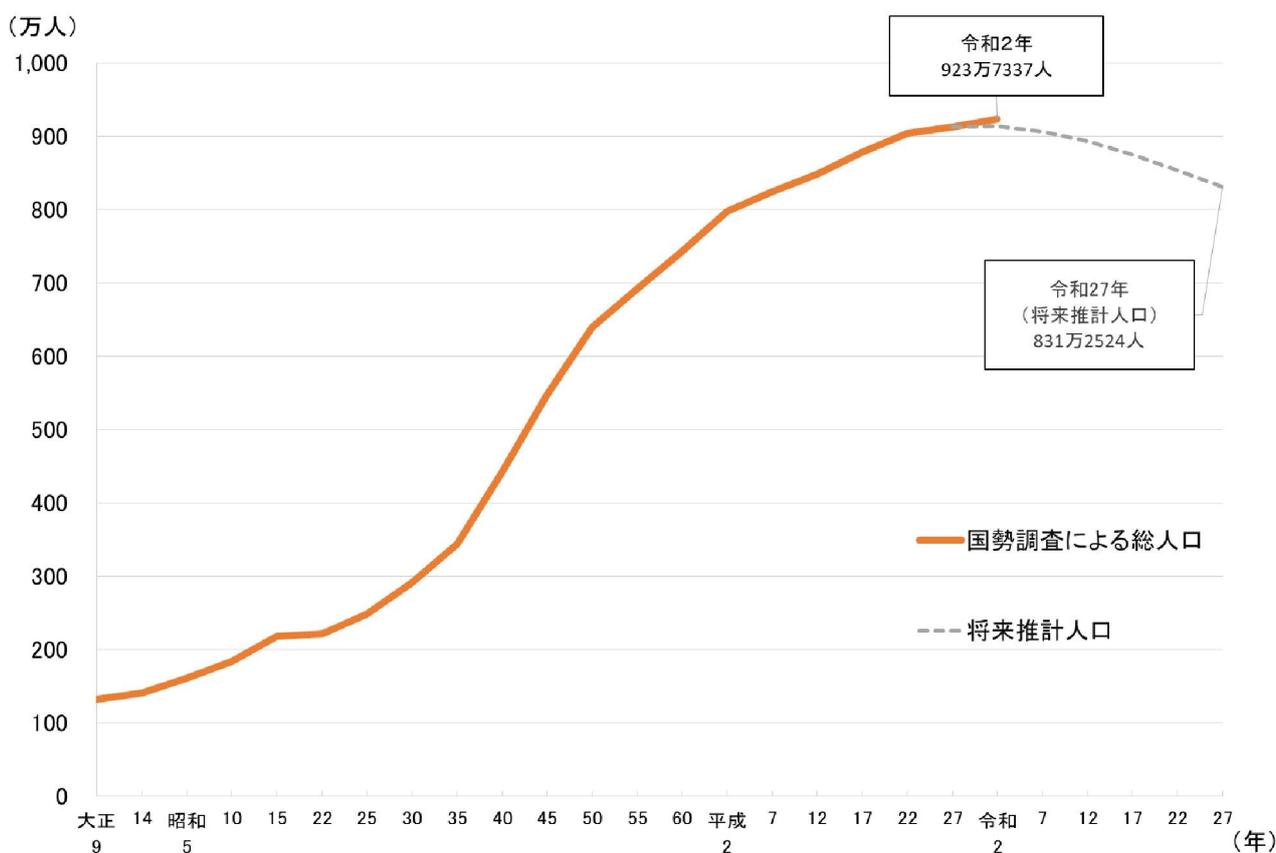
TOPICS ② これからの神奈川県的人口は？

令和2年国勢調査による神奈川県のご総人口は923万7337人で過去最多でした。

国立社会保障・人口問題研究所による将来推計人口（平成27年国勢調査を基礎とする）によると、県のご総人口は令和2年にピークを迎え、その後減少し、25年後の令和27年には831万2524人となると推計されています。

なお、国勢調査による全国のご総人口は平成22年をピークとして減少しています。

図 国勢調査によるご総人口と将来推計人口ー神奈川県（大正9年～令和27年）



注) 将来推計人口の平成27年から令和27年までは国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30(2018)年推計)」による。

TOPICS ③ 489 人の町、16,949 人の村！？ ～100 年前の神奈川県～

100 年前の大正9年国勢調査時には、神奈川県には 200 の市町村があり、横濱市が 422,938 人で最も人口が多く、蘆ノ湯村が 137 人で最も少ない人口です。人口規模別の市町村数は 10 万人以上が1市、1万人以上 10 万人未満が 16 市町村、千人以上1万人未満が最も多い 157 町村、千人未満が 26 町村です。

(参考 3-1)

50 年前の昭和 45 年国勢調査時には、51 の市区町村があり、川崎市が 973,486 人で最も人口が多く、清川村が 2,757 人で最も少ない人口です。人口規模別の市区町村数は 10 万人以上が 21 市区、1万人以上 10 万人未満が最も多い 22 市区町、千人以上1万人未満が8町村、千人未満の市区町村はありません。

(参考 3-2)

令和2年国勢調査時には、58 の市区町村があり、藤沢市が 436,905 人で最も人口が多く、清川村が 3,038 人で最も少ない人口です。人口規模別の市区町村数は 10 万人以上が最も多い 40 市区、1万人以上 10 万人未満が 14 市町、千人以上1万人未満が4町村、千人未満の市区町村はありません。

神奈川県	大正9年国勢調査 (100年前)	昭和45年国勢調査 (50年前)	令和2年国勢調査
市区町村数	200(2市、22町、176村)	51(13市、14区、23町、1村)	58(16市、28区、13町、1村)
人口が最も多い市	横濱市(422,938人)	川崎市(973,486人)	藤沢市(436,905人)
人口が最も少ない市	横須賀市(89,879人)	三浦市(45,532人)	南足柄市(40,841人)
人口が最も多い町	小田原町(23,014人)	座間町(56,727人)	寒川町(48,348人)
人口が最も少ない町	小原町(489人)	中井町(6,028人)	真鶴町(6,722人)
人口が最も多い村	町田村(16,949人)	清川村(2,757人)	清川村(3,038人)
人口が最も少ない村	蘆ノ湯村(137人)	—	—
人口が最も多い区	—	横浜市鶴見区(256,360人)	横浜市港北区(358,530人)
人口が最も少ない区	—	横浜市瀬谷区(76,492人)	横浜市西区(104,935人)

注 1) 市区町村名は可能な限り当時の漢字で表記。

2) 「—」は該当の市区町村がないことを表す。

3) 昭和45年国勢調査における51市区町村とは、指定都市の横浜市14区と指定都市以外の37市町村。

4) 令和2年国勢調査における58市区町村とは、指定都市の横浜市18区、川崎市7区、相模原市3区の計28区と指定都市以外の30市町村。

Ⅲ 市区町村及び地域別の人口

Ⅲ 市区町村及び地域別の人口

1 総人口・男女別人口・人口密度

人口 30 万人以上の市区町村は 4 市区

神奈川県を 58 市区町村*別にみると、藤沢市が 43 万 6905 人で最も多く、次いで横須賀市（38 万 8078 人）、以下、横浜市港北区（35 万 8530 人）、同青葉区（31 万 756 人）の順で、4 市区が 30 万人以上である。

20 万人以上 30 万人未満の市区町村は横浜市鶴見区（29 万 7437 人）等 18 市区、10 万人以上 20 万人未満の市区町村は横浜市金沢区（19 万 8939 人）等 18 市区である。

1 万人以上 10 万人未満の市区町村は綾瀬市（8 万 3913 人）等 14 市町、1 万人未満の市区町村は山北町（9761 人）等 4 町村である。

※ 58 市区町村は、指定都市の横浜市 18 区、川崎市 7 区、相模原市 3 区の計 28 区と指定都市以外の 30 市町村。

（図Ⅲ－1－1）

人口は 32 市区町で増加し、26 市区町村で減少

平成 27 年～令和 2 年の人口増減をみると、58 市区町村のうち、32 市区町で人口が増加し、26 市区町村で減少した。

人口増加数が最も多かった市区町村は川崎市中原区の 1 万 6154 人で、次いで横浜市港北区（1 万 4358 人）、以下、藤沢市（1 万 3011 人）、横浜市鶴見区（1 万 2081 人）、川崎市幸区（1 万 229 人）の順である。

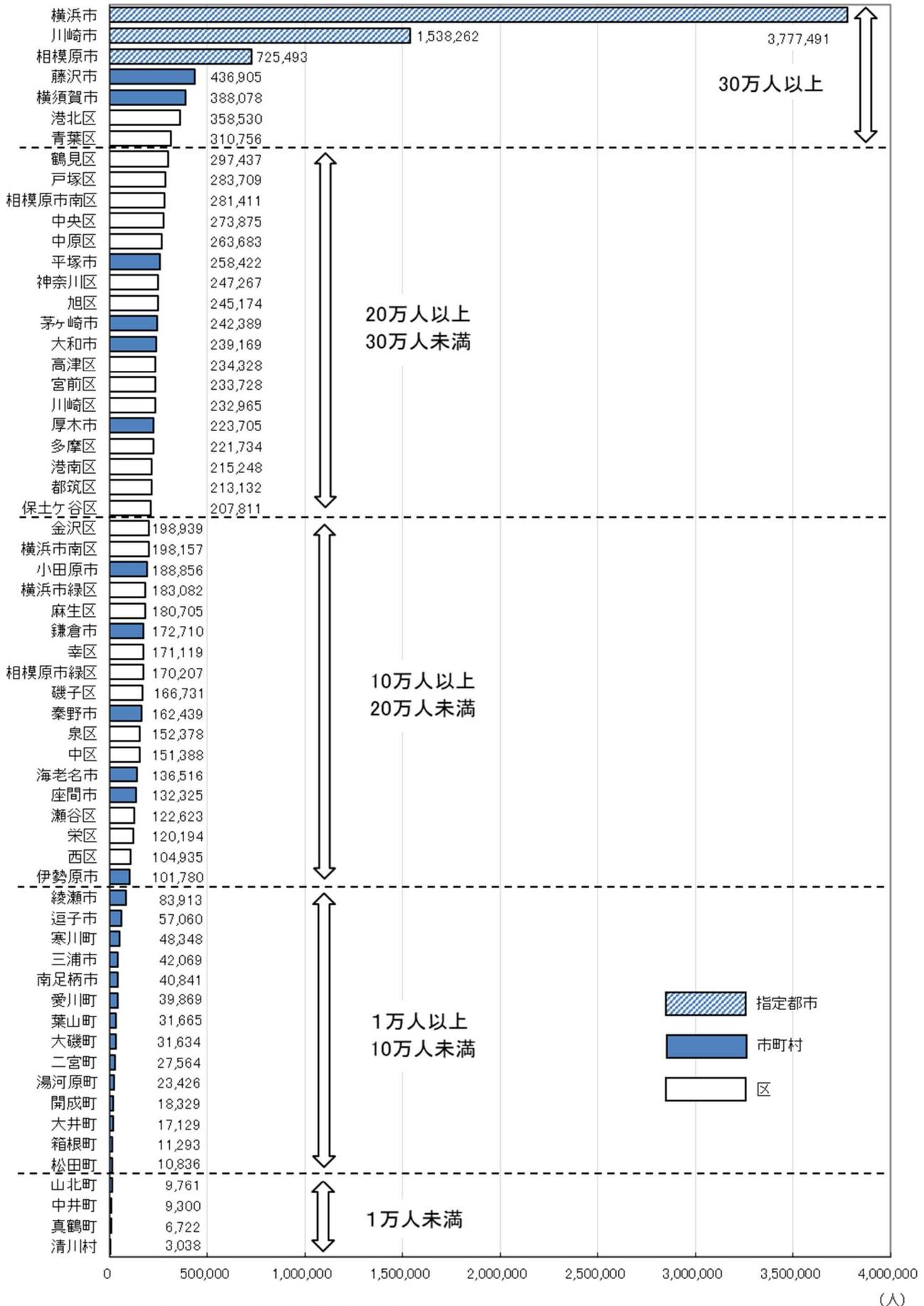
人口減少数が最も多かった市区町村は横須賀市の 1 万 8508 人で、次いで小田原市（△5230 人）、以下、秦野市（△4939 人）、相模原市緑区（△3405 人）、横浜市金沢区（△3290 人）の順である。

人口増加率が最も高かった市区町村は開成町の 7.7%で、次いで川崎市中原区（6.5%）、以下、横浜市西区（6.5%）、川崎市幸区（6.4%）、海老名市（4.9%）の順である。

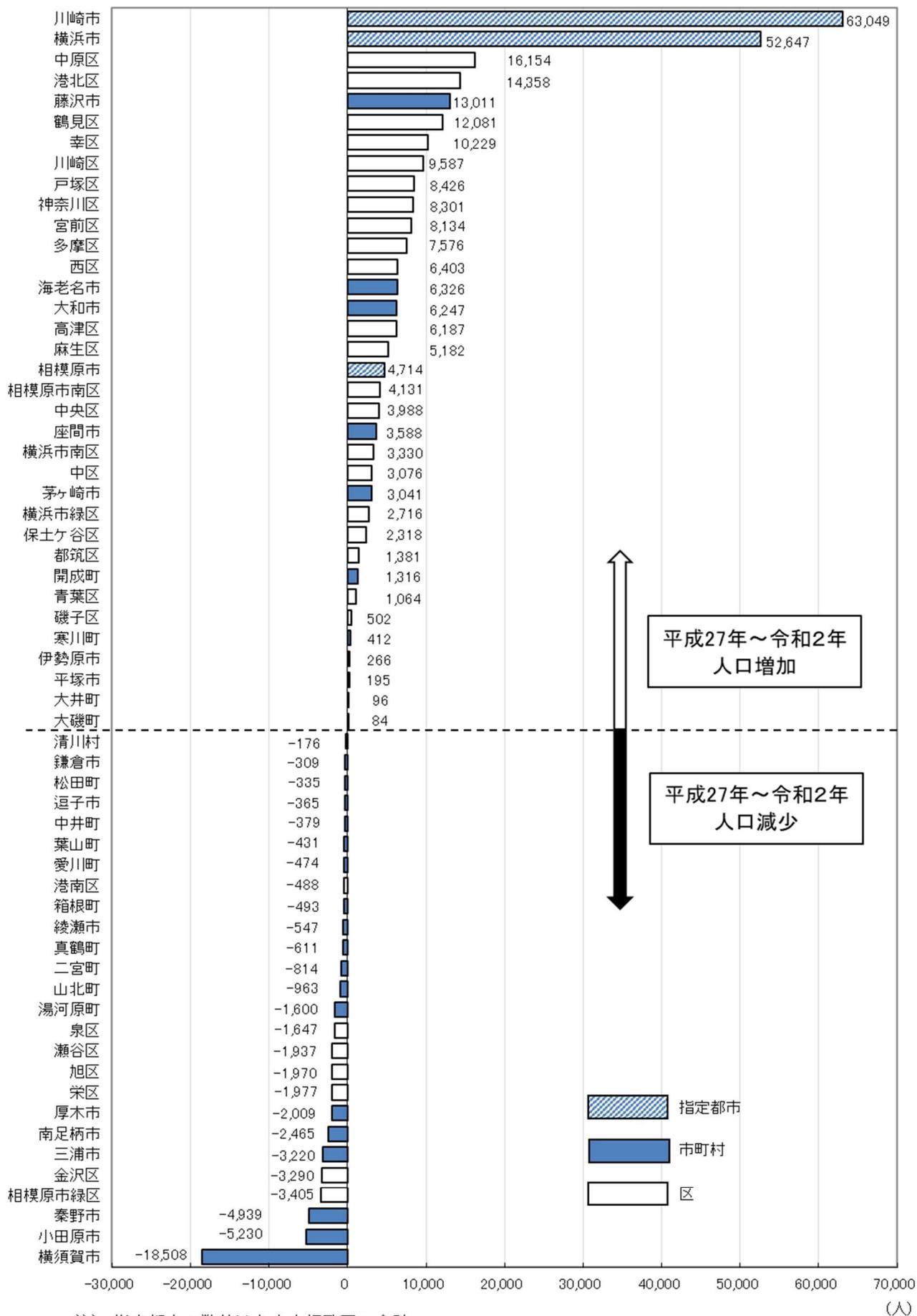
人口減少率が最も高かった市区町村は山北町の 9.0%で、次いで真鶴町（△8.3%）、以下、三浦市（△7.1%）、湯河原町（△6.4%）、南足柄市（△5.7%）の順である。

（図Ⅲ－1－2、図Ⅲ－1－3）

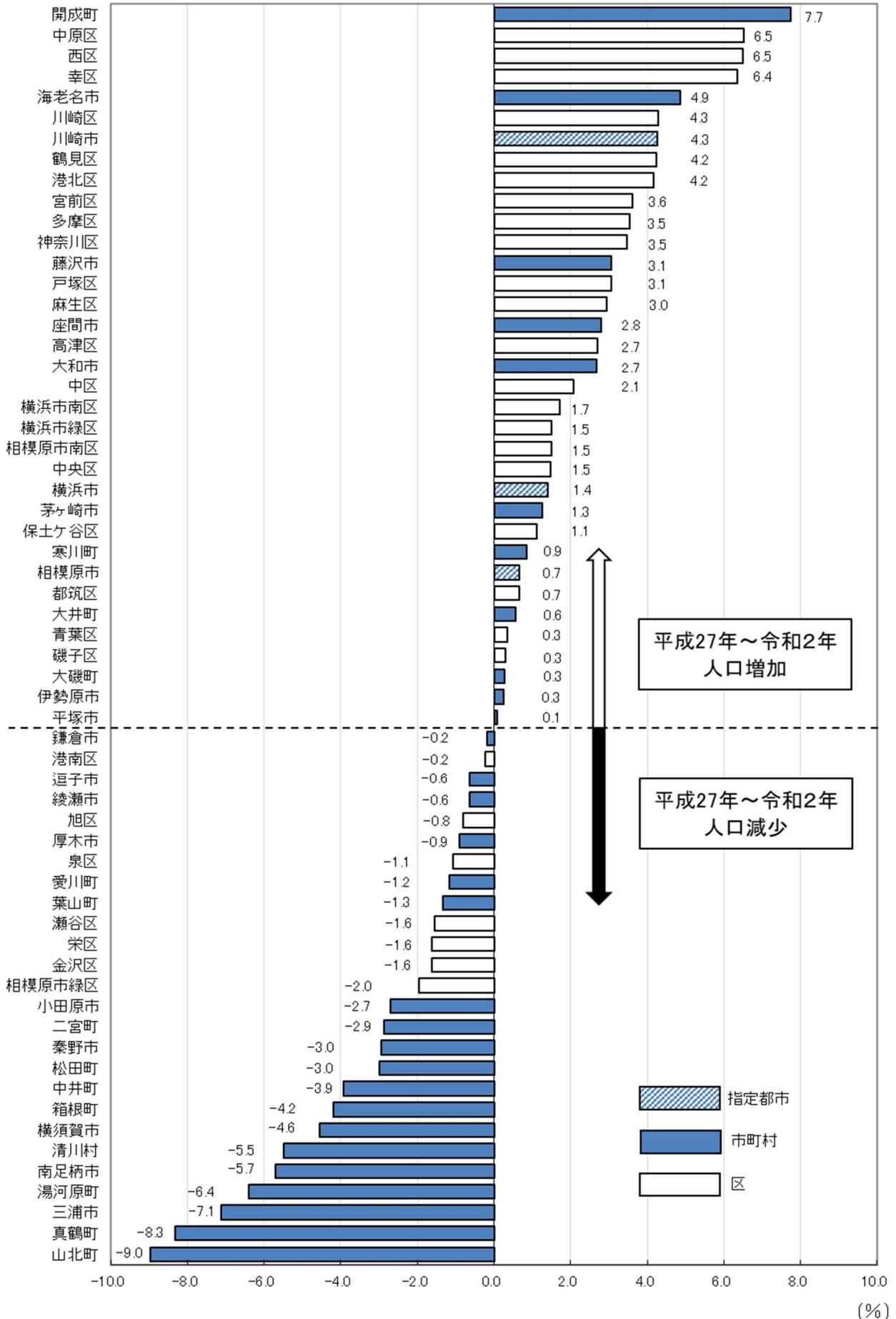
図Ⅲ-1-1 人口-市区町村（令和2年）



図Ⅲ-1-2 人口増減数—市区町村（令和2年）



図Ⅲ-1-3 人口増減率—市区町村（令和2年）



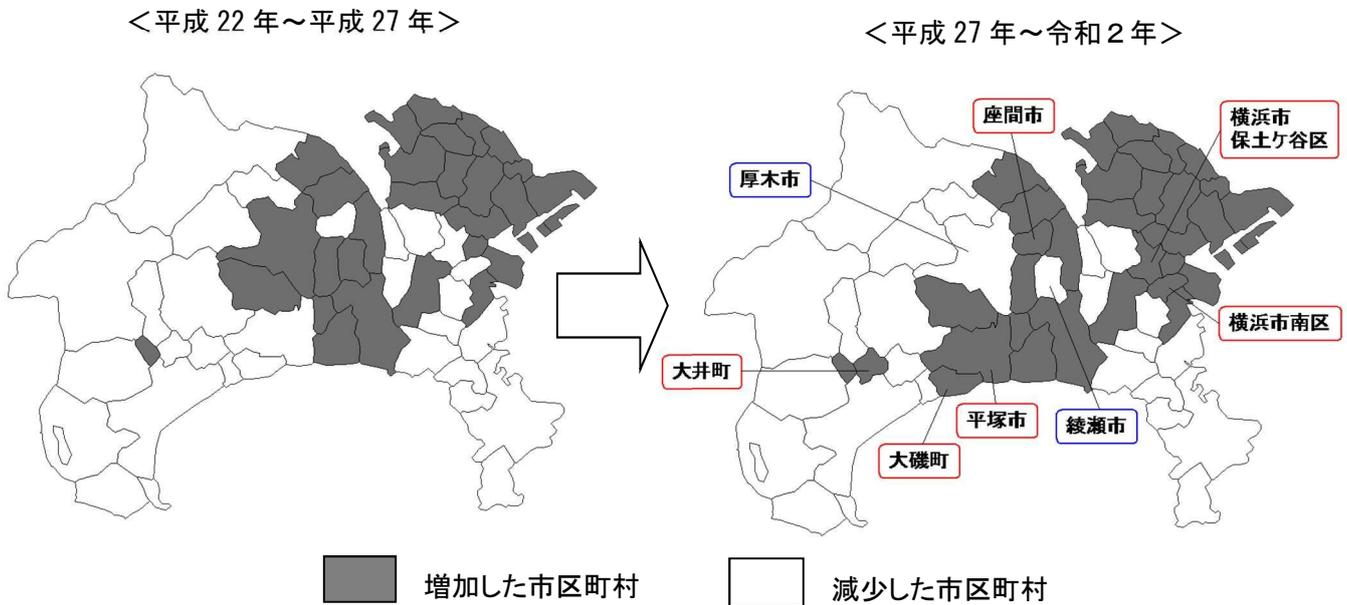
注) 指定都市の数値は各市内行政区の合計から算出
 (横浜市:鶴見区等18区、川崎市:川崎区等7区、相模原市:緑区等3区)

(%)

前回調査からの人口増減が減少から増加に転じた市区町村は横浜市南区、同保土ヶ谷区、平塚市、座間市、大磯町、大井町の6市区町で、人口増減が増加から減少に転じた市区町村は厚木市、綾瀬市の2市である。

(図Ⅲ-1-4)

図Ⅲ-1-4 前回調査からの人口増減-市区町村 (平成27年、令和2年)



市部の人口は894万8千人、県人口の96.9%を占める

神奈川県の人人口のうち、市部の人口の合計は894万8423人で、神奈川県の人人口の96.9%を占める。平成27年と比べると、11万5492人の増加で、人口増加率は1.3%である。

町村部の人口の合計は28万8914人で、神奈川県の人人口の3.1%を占める。平成27年と比べると、4368人の減少で、人口減少率は1.5%である。

(表Ⅲ-1-1)

表Ⅲ-1-1 人口、人口増減-市部、町村部 (平成27年、令和2年)

市部、町村部	平成27年 (組替)	令和2年			増減数	増減率	県人口に 占める割合
		総数	男	女			
県計	人	人	人	人	人	%	%
市部計	9,126,213	9,237,337	4,588,268	4,649,069	111,124	1.2	—
町村部計	293,282	288,914	142,188	146,726	-4,368	-1.5	3.1

注) 平成27年(組替)は、令和2年10月1日現在の市区町村の境域に基づいて組み替えた平成27年の人口。

3 指定都市の人口は 604 万 1 千人、3 指定都市すべてで人口が増加

神奈川県の人人口のうち、指定都市（横浜市、川崎市、相模原市）の人人口の合計は 604 万 1246 人で、神奈川県の人人口の 65.4%を占める。

人口が最も多い指定都市は横浜市の 377 万 7491 人で、次いで川崎市（153 万 8262 人）、相模原市（72 万 5493 人）の順である。

平成 27 年～令和 2 年の人口増減をみると、3 指定都市すべてで人口が増加し、人口増減数の合計は 12 万 410 人の増加である。

横浜市は 5 万 2647 人（1.4%）の増加（18 区のうち 12 区が増加、6 区が減少）、川崎市は 6 万 3049 人（4.3%）の増加（7 区すべてが増加）、相模原市は 4714 人（0.7%）の増加（3 区のうち 2 区が増加、1 区が減少）である。

（表Ⅲ－1－2、第 2 表）

表Ⅲ－1－2 人口、人口増減－指定都市（平成 27 年、令和 2 年）

指定都市	平成27年 (組替)	令和 2 年			増減数	増減率	県人口に 占める割合
		総数	男	女			
	人	人	人	人	人	%	%
県計	9,126,213	9,237,337	4,588,268	4,649,069	111,124	1.2	—
指定都市計	5,920,836	6,041,246	3,005,270	3,035,976	120,410	2.0	65.4
横浜市	3,724,844	3,777,491	1,867,305	1,910,186	52,647	1.4	40.9
川崎市	1,475,213	1,538,262	775,772	762,490	63,049	4.3	16.7
相模原市	720,779	725,493	362,193	363,300	4,714	0.7	7.9
指定都市以外	3,205,377	3,196,091	1,582,998	1,613,093	-9,286	-0.3	34.6

注）平成27年（組替）は、令和2年10月1日現在の市区町村の境域に基づいて組み替えた平成27年の人口。

4 地域（横浜、川崎、県央、湘南）で人口が増加し、2 地域（横須賀三浦、県西）で減少

神奈川県の人人口を 6 地域別（横浜地域、川崎地域、横須賀三浦地域、湘南地域、県央地域、県西地域）にみると、人口が最も多い地域は横浜地域の 377 万 7491 人で、次いで県央地域（158 万 4028 人）、以下、川崎地域（153 万 8262 人）、湘南地域（130 万 9481 人）、横須賀三浦地域（69 万 1582 人）、県西地域（33 万 6493 人）の順である。

平成 27 年～令和 2 年の人口増減をみると、横浜地域、川崎地域、県央地域及び湘南地域で人口が増加し、横須賀三浦地域と県西地域で減少した。

横須賀三浦地域は 2 万 2833 人（3.2%）の減少（5 市町すべてが減少）、県央地域は 1 万 7669 人（1.1%）の増加（8 市町村のうち 4 市が増加、4 市町村が減少）、湘南地域は 1 万 1256 人（0.9%）の増加（8 市町のうち 6 市町が増加、2 市町が減少）、県西地域は 1 万 664 人（3.1%）の減少（10 市町のうち 2 町が増加し、8 市町が減少）である。

（表Ⅲ－1－3、第 2 表）

表Ⅲ－１－３ 人口－地域（平成27年、令和2年）

地域	平成27年 (組替)	令和2年			増減数	増減率	県人口に 占める割合
		総数	男	女			
	人	人	人	人	人	%	%
県計	9,126,213	9,237,337	4,588,268	4,649,069	111,124	1.2	—
横浜地域	3,724,844	3,777,491	1,867,305	1,910,186	52,647	1.4	40.9
川崎地域	1,475,213	1,538,262	775,772	762,490	63,049	4.3	16.7
横須賀三浦地域	714,415	691,582	336,385	355,197	-22,833	-3.2	7.5
県央地域	1,566,359	1,584,028	796,770	787,258	17,669	1.1	17.1
湘南地域	1,298,225	1,309,481	649,042	660,439	11,256	0.9	14.2
県西地域	347,157	336,493	162,994	173,499	-10,664	-3.1	3.6

注 1) 平成27年（組替）は、令和2年10月1日現在の市区町村の境域に基づいて組み替えた平成27年の人口。

2) 地域の区分は以下のとおり。

横浜地域…横浜市

川崎地域…川崎市

横須賀三浦地域…横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町

県央地域…相模原市、厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村

湘南地域…平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、秦野市、伊勢原市、寒川町、大磯町、二宮町

県西地域…小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町

人口性比が最も高いのは川崎市川崎区、最も低いのは湯河原町

人口性比を58市区町村別にみると、19市区町村で100以上であり、人口性比が最も高い市区町村は川崎市川崎区の116.0で、次いで愛川町（110.0）、以下、横浜市鶴見区（106.6）、厚木市（106.4）、清川村（105.0）の順である。

人口性比が最も低い市区町村は湯河原町の86.8で、次いで真鶴町（86.8）、以下、逗子市（88.1）、鎌倉市（88.5）、葉山町（89.0）の順である。

（第2表、参考2）

人口密度が最も高いのは川崎市中原区、最も低いのは清川村

人口密度を58市区町村別にみると、人口密度が最も高い市区町村は川崎市中原区の17,888.9人/㎢で、次いで川崎市幸区（17,094.8人/㎢）、以下、横浜市南区（15,664.6人/㎢）、同西区（14,926.7人/㎢）、川崎市高津区（14,323.2人/㎢）の順である。

人口密度が最も低い市区町村は清川村の42.6人/㎢で、次いで山北町（43.5人/㎢）、以下、箱根町（121.6人/㎢）、松田町（287.0人/㎢）、中井町（465.2人/㎢）の順である。

（第2表、参考2）

2 年齢別人口・平均年齢

41 市区町村で 4 人に 1 人以上が 65 歳以上

平均年齢が最も高いのは真鶴町、最も低いのは川崎市中原区

年齢 3 区分別人口を 58 市区町村別にみると、65 歳以上人口の割合が 25%（4 人に 1 人）以上の市区町村は 41 市区町村で、そのうち 65 歳以上人口の割合が 33.3%（3 人に 1 人）以上の市区町村は 10 市町村である。

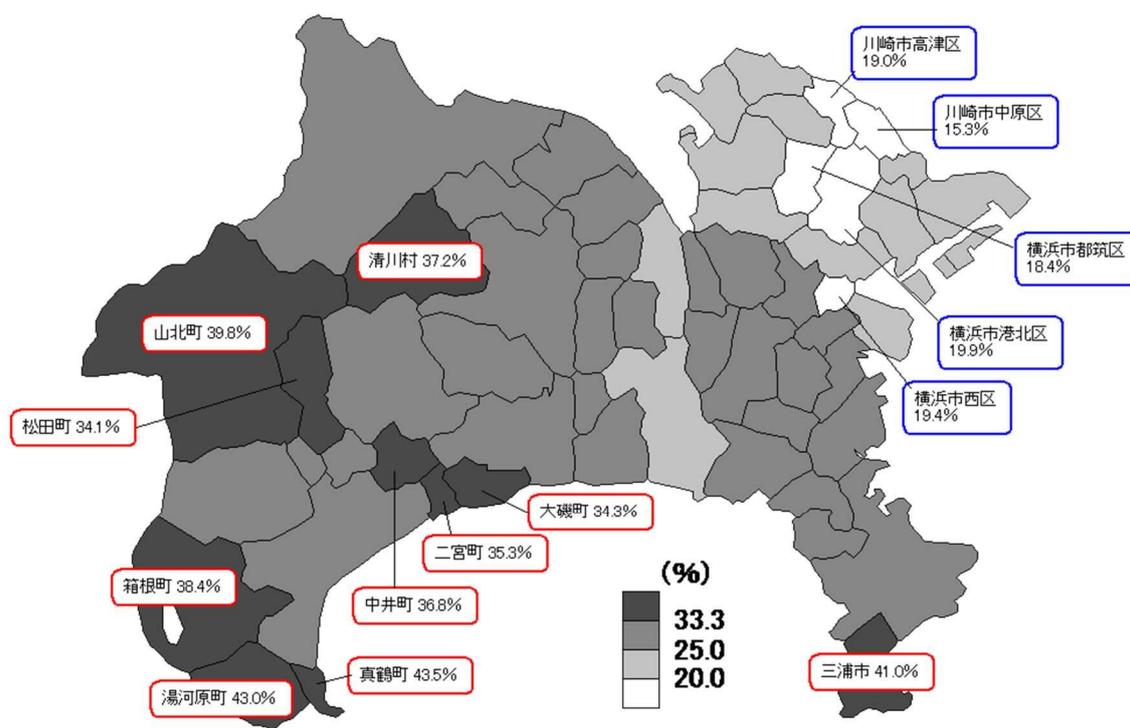
65 歳以上人口の割合が最も高い市区町村は真鶴町の 43.5%で、次いで湯河原町（43.0%）、以下、三浦市（41.0%）、山北町（39.8%）、箱根町（38.4%）の順である。

一方、65 歳以上人口の割合が 20%（5 人に 1 人）未満の市区町村は 5 区で、最も低い市区町村は川崎市中原区の 15.3%、次いで横浜市都筑区（18.4%）、以下、川崎市高津区（19.0%）、横浜市西区（19.4%）、同港北区（19.9%）の順である。

すべての市区町村で、65 歳以上人口の割合が 15 歳未満人口の割合を上回っている。

（図Ⅲ－2－1、第 3 表）

図Ⅲ－2－1 65 歳以上人口の割合－市区町村（令和 2 年）



平均年齢を 58 市区町村別にみると、平均年齢が最も高い市区町村は真鶴町の 56.8 歳で、次いで湯河原町（55.8 歳）、以下、三浦市（54.4 歳）、山北町（54.0 歳）、箱根町（52.7 歳）の順である。

平均年齢が最も低い市区町村は川崎市中原区の 41.2 歳で、次いで横浜市都筑区（43.0 歳）、以下、川崎市高津区（43.1 歳）、同多摩区（43.5 歳）、横浜市港北区（43.7 歳）の順である。

（第 3 表、参考 2）

3 外国人人口

神奈川県外国人人口の 45.0%は横浜市に常住

神奈川県の外国人人口は 19 万 5535 人で、総人口の 2.2%を占めている。

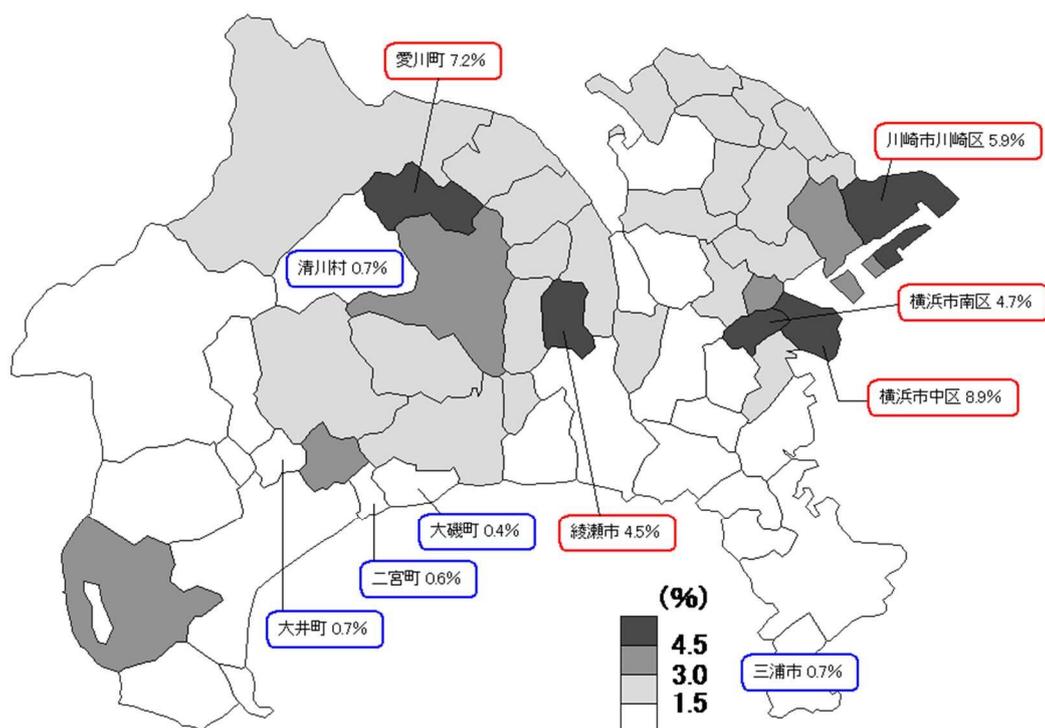
市区町村人口に占める外国人人口の割合を 58 市区町村別にみると、外国人人口の割合が最も高い市区町村は横浜市中区の 8.9%で、次いで愛川町（7.2%）、以下、川崎市川崎区（5.9%）、横浜市南区（4.7%）、綾瀬市（4.5%）の順である。

市区町村人口に占める外国人人口の割合が最も低い市区町村は大磯町の 0.4%で、次いで二宮町（0.6%）、以下、三浦市（0.7%）、大井町（0.7%）、清川村（0.7%）の順である。

なお、33 市町村別にみると、横浜市の外国人人口は 8 万 8067 人で、神奈川県外国人人口の 45.0%を占めている（横浜市の日本人人口は、県の日本人人口の 40.8%）。

（図Ⅲ－3－1、第 4 表）

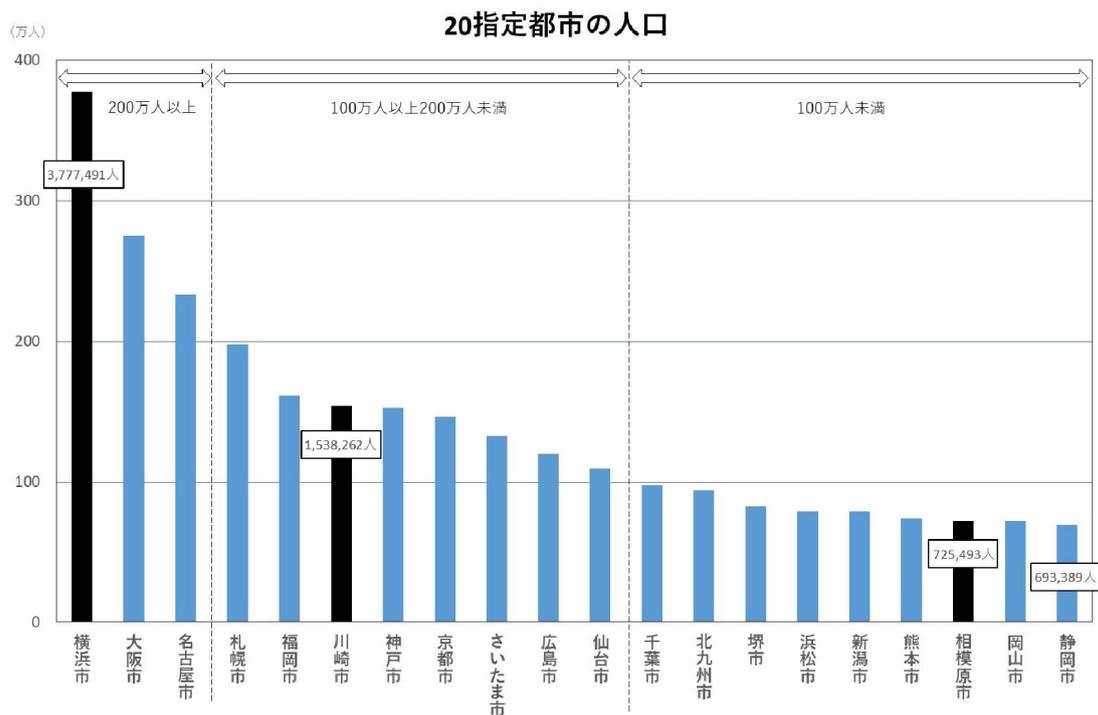
図Ⅲ－3－1 市区町村人口に占める外国人人口の割合－市区町村（令和 2 年）



TOPICS ④ 指定都市の人口

令和2年国勢調査時には全国に20の指定都市があり、横浜市が377万7491人で人口が最も多く、静岡市が69万3389人で最も少ない人口です。川崎市は153万8262人で第6位、相模原市は72万5493人で第18位です。

なお、都道府県別の指定都市数は、神奈川県が3市、静岡県、大阪府及び福岡県が各2市、北海道、宮城県、埼玉県、千葉県、新潟県、愛知県、京都府、兵庫県、岡山県、広島県、熊本県が各1市です。



横浜市は昭和31年9月1日に全国で初めて、大阪市、名古屋市、京都市、神戸市と共に指定都市へ移行しました。移行直後の昭和35年国勢調査時の横浜市の人口は137万5710人です。

川崎市は昭和47年4月1日に全国で7番目に、札幌市、福岡市と共に指定都市へ移行しました。移行直後の昭和50年国勢調査時の川崎市の人口は101万4951人です。

相模原市は平成22年4月1日に全国で19番目に指定都市へ移行しました。移行直後の平成22年国勢調査時の相模原市の人口は71万7544人です。

表 指定都市移行後の人口推移

指定都市 (移行年月日)	昭和35年国勢調査	昭和50年国勢調査	平成22年国勢調査	令和2年国勢調査
横浜市 (昭和31年9月1日)	1,375,710	2,621,771	3,688,773	3,777,491
川崎市 (昭和47年4月1日)	-	1,014,951	1,425,512	1,538,262
相模原市 (平成22年4月1日)	-	-	717,544	725,493

IV 世帯の状況

IV 世帯の状況

1 総世帯数・世帯の種類・1世帯当たり人員

神奈川県は総世帯数は422万3706世帯で、平成27年より6.1%増加

令和2年国勢調査による10月1日現在の神奈川県の総世帯数は422万3706世帯で、平成27年（397万9277世帯）と比べ、24万4429世帯、6.1%増加し、過去最多となった。

全国の総世帯数は5583万154世帯で、平成27年（5344万8685世帯）と比べ、238万1469世帯（4.5%）増加した。

神奈川県の総世帯数は、東京都（722万7180世帯）に次いで、全国第2位である。以下、大阪府（413万5879世帯）、愛知県（323万8301世帯）、埼玉県（316万2743世帯）の順である。

神奈川県の平成27年～令和2年の世帯増加率（6.1%）は、沖縄県（9.7%）、東京都（7.9%）、埼玉県（6.4%）等に次いで、全国第6位である。

（表IV-1-1、参考1）

表IV-1-1 総世帯数、世帯数増減—全国、神奈川県（平成22年～令和2年）

国、県	平成22～27年				平成27～令和2年				増減率の差 (ポイント)
	平成22年 (組替)	平成27年	増減数	増減率	平成27年 (組替)	令和2年	増減数	増減率	
	世帯	世帯	世帯	%	世帯	世帯	世帯	%	
全国	51,950,504	53,448,685	1,498,181	2.9	53,448,685	55,830,154	2,381,469	4.5	1.6
神奈川県	3,844,512	3,979,278	134,766	3.5	3,979,277	4,223,706	244,429	6.1	2.6

注 1) 平成22年（組替）は、平成27年10月1日現在の市区町村の境域に基づいて組み替えた平成22年の総世帯数。

2) 平成27年（組替）は、令和2年10月1日現在の市区町村の境域に基づいて組み替えた平成27年の総世帯数。

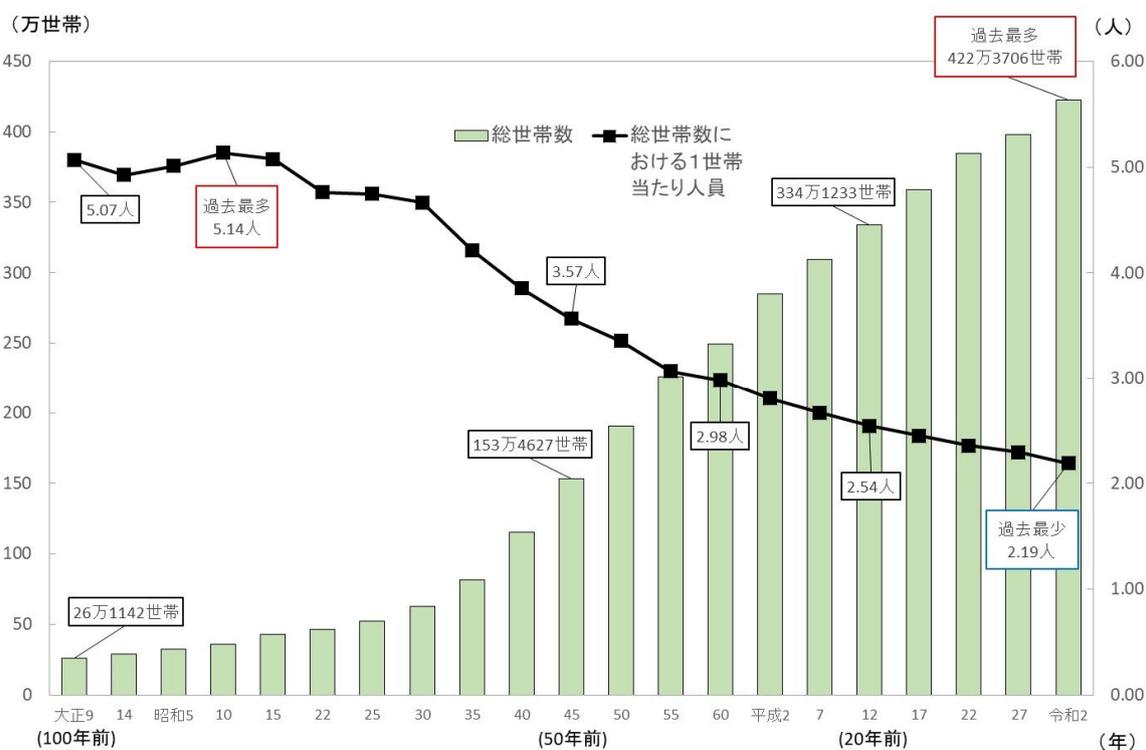
神奈川県は総世帯数は100年間で約16.2倍
 総世帯数における1世帯当たり人員は過去最少

神奈川県は総世帯数（422万3706世帯）は、大正9年（26万1142世帯）以降、一貫して増加し続けており、この100年間で約16.2倍、50年前（昭和45年、153万4627世帯）の約2.8倍、20年前（平成12年、334万1233世帯）の約1.3倍となった。

総世帯数における1世帯当たり人員は、昭和10年の5.14人が最も多く、その後一貫して減少している。昭和60年に2.98人と初めて3人未満となり、令和2年（2.19人）は過去最少となった。

（図IV-1-1）

図IV-1-1 総世帯数、総世帯数における1世帯当たり人員の推移—神奈川県（大正9年～令和2年）



世帯数 10 万世帯以上の市区町村は 20 市区

神奈川県の新世帯数を 58 市区町村別にみると、藤沢市が 19 万 3204 世帯で最も多く、世帯数が 10 万世帯以上の市区町村は 20 市区である。

5 万世帯以上 10 万世帯未満の市区町村は、横浜市保土ヶ谷区（9 万 9126 世帯）等 19 市区、1 万世帯以上 5 万世帯未満の市区町村は、伊勢原市（4 万 5361 世帯）等 11 市町、1 万世帯未満の市区町村は、開成町（6936 世帯）等 8 町村である。

平成 27 年～令和 2 年の新世帯数の増減数を 58 市区町村別にみると、川崎市川崎区が 1 万 3747 世帯の増加で最も多く、54 市区町村で新世帯数が増加し、4 市町で減少した。

人口・新世帯数がともに増加したのは 32 市区町で、人口・新世帯数がともに減少したのは 4 市町である。

（表Ⅳ－1－2、第 2 表）

表Ⅳ－1－2 人口と新世帯数における増加又は減少した市区町村－神奈川県（平成 27 年～令和 2 年）

区分		市区町村名
新世帯数	人口	
増加 【54市区町村】	増加	<u>横浜市</u> 鶴見区、神奈川区、西区、中区、南区、保土ヶ谷区 磯子区、港北区、戸塚区、緑区、青葉区、都筑区 <u>川崎市</u> 川崎区、幸区、中原区、高津区、多摩区、宮前区、麻生区 <u>相模原市</u> 中央区、南区 平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市 寒川町、大磯町、大井町、開成町 <div style="text-align: right;">【32市区町】</div>
	減少	<u>横浜市</u> 金沢区、港南区、旭区、瀬谷区、栄区、泉区 <u>相模原市</u> 緑区 鎌倉市、小田原市、逗子市、秦野市、厚木市、南足柄市、綾瀬市 葉山町、二宮町、中井町、松田町、山北町、箱根町、愛川町、清川村 <div style="text-align: right;">【22市区町村】</div>
減少 【4市町】	増加	なし
	減少	横須賀市、三浦市、真鶴町、湯河原町 <div style="text-align: right;">【4市町】</div>

一般世帯数は 421 万 122 世帯、一般世帯の 1 世帯当たり人員は 2.15 人

神奈川県在世帯を種類別にみると、一般世帯数は 421 万 122 世帯、一般世帯人員は 905 万 9878 人である。また、施設等の世帯数は 1 万 3584 世帯、施設等の世帯人員は 17 万 7459 人である。

神奈川県一般世帯の 1 世帯当たり人員は 2.15 人で、平成 27 年 (2.26 人) と比べ、0.11 人減少した。

全国の一般世帯の 1 世帯当たり人員は 2.21 人で、平成 27 年 (2.33 人) と比べ、0.12 人減少した。

(表Ⅳ-1-3)

表Ⅳ-1-3 世帯の種類別世帯数及び世帯人員-全国、神奈川県(平成 27 年、令和 2 年)

国、県 世帯の種類	平成27年			令和2年			増減		
	世帯数	世帯人員	1世帯 当たり 人員	世帯数	世帯人員	1世帯 当たり 人員	世帯数	世帯人員	1世帯 当たり 人員
全国	世帯	人	人	世帯	人	人	世帯	人	人
一般世帯	53,331,797	124,296,331	2.33	55,704,949	123,162,995	2.21	2,373,152	-1,133,336	-0.12
施設等の世帯	116,888	2,798,414	-	125,205	2,983,104	-	8,317	184,690	-
神奈川県									
一般世帯	3,965,190	8,965,993	2.26	4,210,122	9,059,878	2.15	244,932	93,885	-0.11
施設等の世帯	14,088	160,221	-	13,584	177,459	-	-504	17,238	-

2 世帯の家族類型

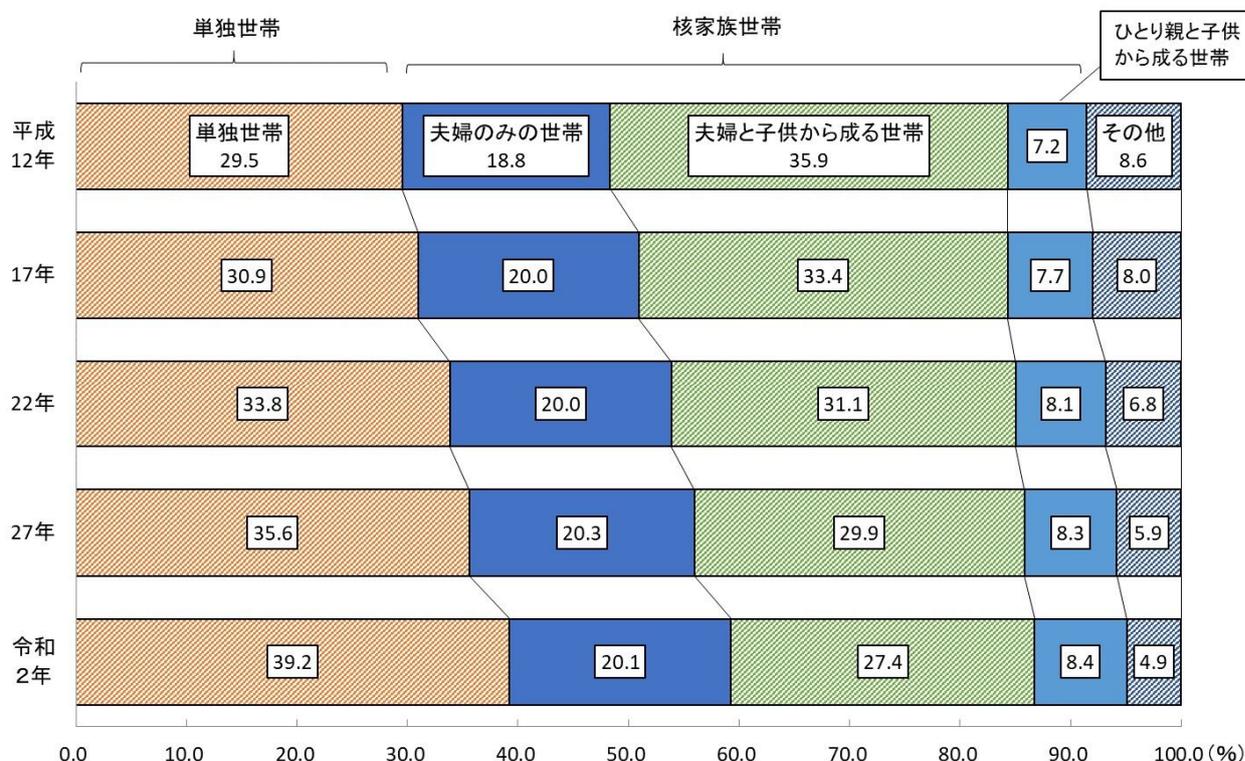
「単独世帯」の割合は上昇、「夫婦と子供から成る世帯」の割合は低下

神奈川県的一般世帯を家族類型別にみると、「単独世帯」（世帯人員が1人の世帯）は165万991世帯（一般世帯の39.2%）、「夫婦のみの世帯」は84万3850世帯（同20.1%）、「夫婦と子供から成る世帯」は115万4510世帯（同27.4%）、「ひとり親と子供から成る世帯」は35万2017世帯（同8.4%）などとなっている。

平成12年以降の状況を見ると、「単独世帯」と「ひとり親と子供から成る世帯」の割合は上昇している一方、「夫婦と子供から成る世帯」の割合は低下している。

（図IV-2-1、表IV-2-1）

図IV-2-1 一般世帯の家族類型別世帯数の割合の推移—神奈川県（平成12年～令和2年）



表IV-2-1 一般世帯の家族類型別世帯数の推移—神奈川県（平成12年～令和2年）

世帯の家族類型	実数					割合				
	平成12年	17年	22年	27年	令和2年	平成12年	17年	22年	27年	令和2年
一般世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	%	%	%	%	%
単独世帯	3,318,332	3,549,710	3,830,111	3,965,190	4,210,122	-	-	-	-	-
核家族世帯	980,305	1,098,441	1,294,051	1,407,541	1,650,991	29.5	30.9	33.8	35.6	39.2
夫婦のみの世帯	2,054,225	2,167,372	2,269,363	2,315,349	2,350,377	61.9	61.1	59.3	58.5	55.8
夫婦と子供から成る世帯	623,827	709,165	766,630	804,367	843,850	18.8	20.0	20.0	20.3	20.1
ひとり親と子供から成る世帯	1,192,893	1,185,287	1,191,443	1,181,890	1,154,510	35.9	33.4	31.1	29.9	27.4
その他の世帯	237,505	272,920	311,290	329,092	352,017	7.2	7.7	8.1	8.3	8.4
世帯の家族類型「不詳」	283,802	283,897	261,622	231,645	207,071	8.6	8.0	6.8	5.9	4.9
	-	-	5,075	10,655	1,683	-	-	-	-	-

注 1) 平成12年及び17年の数値は、22年以降の家族類型の定義に合わせて組み替えて集計した数値。
 (平成17年以前の調査では、親族のみの世帯に同居する非親族(住み込みの従業員、家事手伝いなど)がいる場合は、親族世帯に含めていたため)
 2) その他の世帯は、親族のみの世帯のうち核家族以外の世帯、及び非親族を含む世帯

「単独世帯」の世帯人員を男女、10歳階級別にみると、平成12年以降、男女ともに65歳以上の合計が一貫して増加し、単独世帯に占める割合も上昇している。

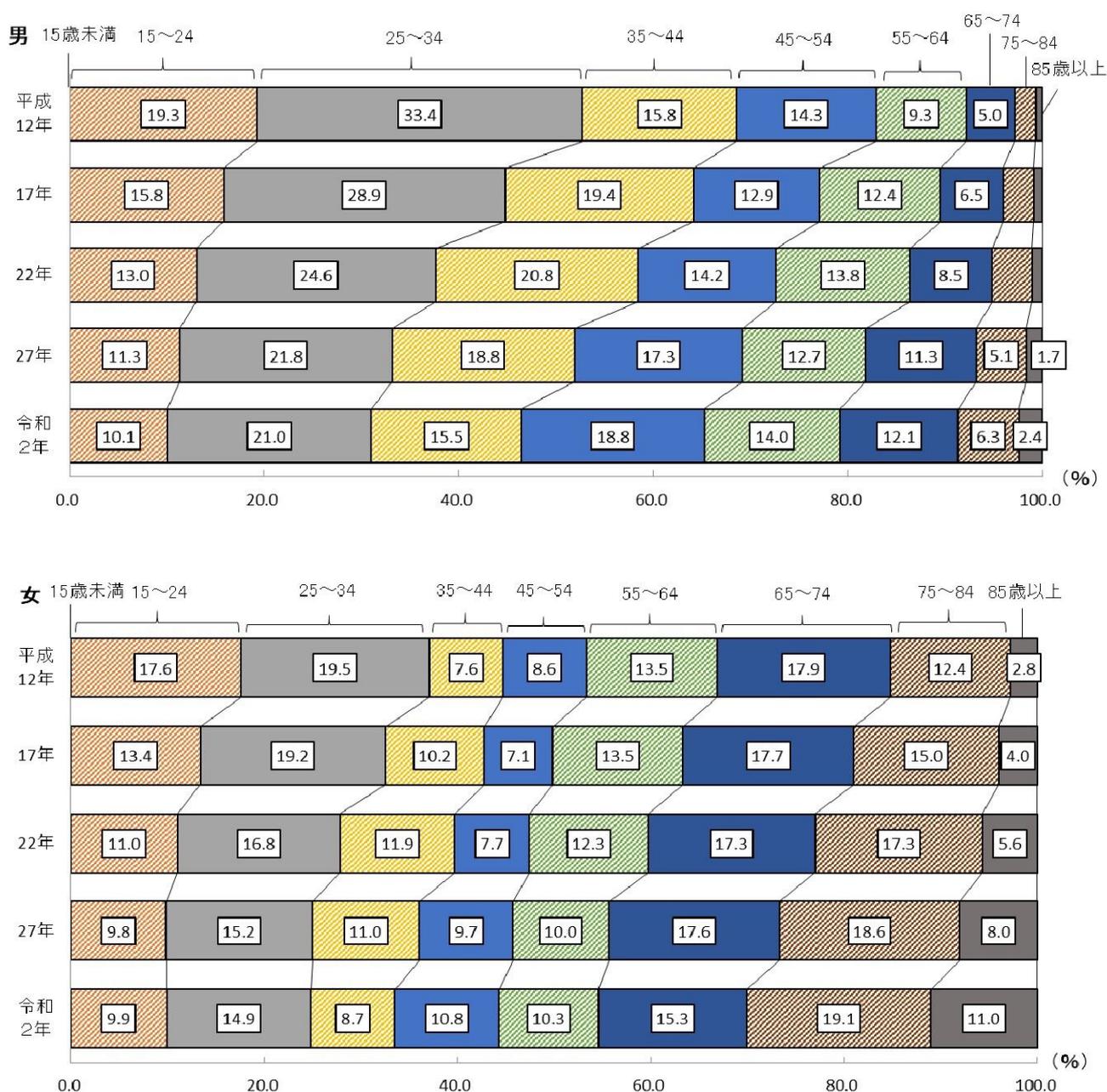
令和2年における男性65歳以上の「単独世帯」の世帯人員は16万5817人（男性の「単独世帯」の20.8%）で、平成12年（4万8352人、同7.8%）の約3.4倍である。

令和2年における女性65歳以上の「単独世帯」の世帯人員は29万3907人（女性の「単独世帯」の45.4%）で、平成12年（11万8748人、同33.1%）の約2.5倍である。

なお、「単独世帯」の世帯人員が一番多い年齢階級は、男性では25～34歳で16万7327人（男性の「単独世帯」の21.0%）、女性では75～84歳で12万3443人（女性の「単独世帯」の19.1%）である。

（図IV-2-2、表IV-2-2）

図IV-2-2 単独世帯の男女、10歳階級別世帯人員の割合の推移—神奈川県（平成12年～令和2年）



表Ⅳ－２－２ 単独世帯の男女、10歳階級別世帯人員の推移－神奈川県（平成12年～令和2年）

男女、年齢	実数					割合				
	平成12年	17年	22年	27年	令和2年	平成12年	17年	22年	27年	令和2年
	人	人	人	人	人	%	%	%	%	%
男										
総数	621,819	673,855	762,611	803,520	909,707	-	-	-	-	-
15歳未満	31	21	51	10	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15～24	120,121	106,646	96,143	87,253	80,275	19.3	15.8	13.0	11.3	10.1
25～34	207,873	195,019	181,893	167,998	167,327	33.4	28.9	24.6	21.8	21.0
35～44	98,455	130,876	153,505	144,546	123,344	15.8	19.4	20.8	18.8	15.5
45～54	89,134	87,036	104,558	132,861	149,784	14.3	12.9	14.2	17.3	18.8
55～64	57,853	83,777	101,677	97,832	111,598	9.3	12.4	13.8	12.7	14.0
65～74	30,793	43,612	62,506	87,399	96,801	5.0	6.5	8.5	11.3	12.1
75～84	13,514	21,259	30,154	39,353	49,899	2.2	3.2	4.1	5.1	6.3
85歳以上	4,045	5,609	7,676	12,926	19,117	0.7	0.8	1.0	1.7	2.4
年齢「不詳」	-	-	24,448	33,342	111,553	-	-	-	-	-
(再掲) 65歳以上	48,352	70,480	100,336	139,678	165,817	7.8	10.5	13.6	18.1	20.8
女										
総数	358,486	424,586	531,440	604,021	741,284	-	-	-	-	-
15歳未満	6	9	48	11	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
15～24	63,078	56,826	57,126	57,572	64,034	17.6	13.4	11.0	9.8	9.9
25～34	69,818	81,356	86,811	88,929	96,765	19.5	19.2	16.8	15.2	14.9
35～44	27,360	43,506	61,594	64,682	56,342	7.6	10.2	11.9	11.0	8.7
45～54	30,903	29,995	39,770	56,552	69,650	8.6	7.1	7.7	9.7	10.8
55～64	48,573	57,255	63,728	58,560	66,664	13.5	13.5	12.3	10.0	10.3
65～74	64,280	75,009	89,284	103,190	99,262	17.9	17.7	17.3	17.6	15.3
75～84	44,470	63,848	89,636	108,990	123,443	12.4	15.0	17.3	18.6	19.1
85歳以上	9,998	16,782	29,207	47,121	71,202	2.8	4.0	5.6	8.0	11.0
年齢「不詳」	-	-	14,236	18,414	93,918	-	-	-	-	-
(再掲) 65歳以上	118,748	155,639	208,127	259,301	293,907	33.1	36.7	40.2	44.3	45.4

「6歳未満世帯員のいる世帯」は7.5%、「65歳以上世帯員のいる世帯」は35.6%

「6歳未満世帯員のいる世帯」は317万254世帯（一般世帯の7.5%）、「65歳以上世帯員のいる世帯」は149万7424世帯（同35.6%）、「夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯」は46万516世帯（同10.9%）である。

平成12年以降の状況をみると、「6歳未満世帯員のいる世帯」の数は減少傾向にある一方、「65歳以上世帯員のいる世帯」と「夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯」の数はどちらも増加し続けている。

（表Ⅳ－２－３）

表Ⅳ－２－３ 世帯員の年齢による世帯数の推移－神奈川県（平成12年～令和2年）

年次	一般世帯	6歳未満世帯員のいる一般世帯		65歳以上世帯員のいる一般世帯		夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯	
		世帯数	割合	世帯数	割合	世帯数	割合
	世帯	世帯	%	世帯	%	世帯	%
平成12年	3,318,332	374,430	11.3	820,795	24.7	225,912	6.8
17年	3,549,710	374,295	10.5	1,007,366	28.4	295,267	8.3
22年	3,830,111	364,569	9.5	1,209,217	31.6	363,535	9.5
27年	3,965,190	346,502	8.7	1,410,766	35.6	427,748	10.8
令和2年	4,210,122	317,254	7.5	1,497,424	35.6	460,516	10.9

65歳以上人口の約5人に1人が「単独世帯」

男性は約6人に1人、女性は約4人に1人

65歳以上人口のうち、「単独世帯」の人口は45万9724人で、65歳以上人口に占める割合は19.9%となり、約5人に1人が「単独世帯」である。

男女別にみると、男性が16万5817人、女性が29万3907人である。65歳以上人口に占める割合は、男性が16.2%で約6人に1人、女性が22.9%で約4人に1人が「単独世帯」であり、その割合は年々上昇している。

老人ホーム等に居住する「社会施設の入所者」は11万2536人で、平成12年（2万351人）の約5.5倍である。また、「病院・療養所の入院者」は1万4517人で、平成12年（1万7096人）より減少している。

（表Ⅳ－2－4）

表Ⅳ－2－4 単独世帯等、男女別65歳以上人口の推移－神奈川県（平成12年～令和2年）

男女、年次	65歳以上人口	65歳以上人口に占める割合					
		うち単独世帯	うち社会施設の入所者	うち病院・療養所の入院者	うち単独世帯	うち社会施設の入所者	うち病院・療養所の入院者
	人	人	人	人	%	%	%
総数							
平成12年	1,169,528	167,100	20,351	17,096	14.3	1.7	1.5
17年	1,480,262	226,119	43,007	19,865	15.3	2.9	1.3
22年	1,819,503	308,463	72,720	16,043	17.0	4.0	0.9
27年	2,158,157	398,979	93,545	15,288	18.5	4.3	0.7
令和2年	2,308,578	459,724	112,536	14,517	19.9	4.9	0.6
男							
平成12年	518,184	48,352	5,035	5,651	9.3	1.0	1.1
17年	663,612	70,480	10,596	6,958	10.6	1.6	1.0
22年	812,966	100,336	18,219	6,079	12.3	2.2	0.7
27年	964,254	139,678	24,284	5,925	14.5	2.5	0.6
令和2年	1,025,663	165,817	29,869	5,619	16.2	2.9	0.5
女							
平成12年	651,344	118,748	15,316	11,445	18.2	2.4	1.8
17年	816,650	155,639	32,411	12,907	19.1	4.0	1.6
22年	1,006,537	208,127	54,501	9,964	20.7	5.4	1.0
27年	1,193,903	259,301	69,261	9,363	21.7	5.8	0.8
令和2年	1,282,915	293,907	82,667	8,898	22.9	6.4	0.7

3 母子・父子世帯

母子世帯の 67.7%、父子世帯の 55.3%に 14 歳以下の子供がいる

母子世帯は 3 万 8079 世帯（一般世帯の 0.9%）で、平成 27 年の 4 万 4040 世帯（同 1.1%）と比べて 5961 世帯減少した。

父子世帯は 5159 世帯（一般世帯の 0.1%）で、平成 27 年の 5680 世帯（同 0.1%）と比べて 521 世帯減少した。

（表Ⅳ－3－1）

表Ⅳ－3－1 配偶関係別母子世帯・父子世帯の数－神奈川県（平成 27 年、令和 2 年）

母子世帯・父子世帯	平成27年		令和2年		平成27年～令和2年	
	世帯数	割合	世帯数	割合	増減数	増減率
	世帯	%	世帯	%	世帯	%
一般世帯	3,965,190	-	4,210,122	-	244,932	-
母子世帯	44,040	(1.1)	38,079	(0.9)	-5,961	-13.5
未婚	7,512	17.1	5,234	13.7	-2,278	-30.3
死別	3,497	7.9	2,927	7.7	-570	-16.3
離別	33,031	75.0	29,918	78.6	-3,113	-9.4
父子世帯	5,680	(0.1)	5,159	(0.1)	-521	-9.2
未婚	338	6.0	286	5.5	-52	-15.4
死別	1,372	24.2	1,308	25.4	-64	-4.7
離別	3,970	69.9	3,565	69.1	-405	-10.2

注) () は一般世帯に対する割合

母子世帯・父子世帯を子供の数別にみると、母子世帯・父子世帯共に子供が 1 人の世帯の割合(母子世帯 57.4%、父子世帯 61.5%)が最も高く、次いで子供が 2 人の世帯(母子世帯 33.4%、父子世帯 30.8%)、子供が 3 人以上の世帯(母子世帯 9.2%、父子世帯 7.7%)の順である。

最年少の子供の年齢別にみると、6 歳未満の世帯は母子世帯の 15.5%、父子世帯の 7.5%、6～14 歳の世帯は母子世帯の 52.2%、父子世帯の 47.9%を占めており、母子世帯の 67.7%、父子世帯の 55.3%に 14 歳以下の子供がいる。

（表Ⅳ－3－2）

表Ⅳ－3－2 子供の数、最年少の子供の年齢別母子世帯・父子世帯の数－神奈川県（令和 2 年）

子供の数	母子世帯		父子世帯		最年少の子供の年齢	母子世帯		父子世帯	
	世帯数	割合	世帯数	割合		世帯数	割合	世帯数	割合
	世帯	%	世帯	%		世帯	%	世帯	%
総数	38,079	-	5,159	-	総数	38,079	-	5,159	-
1 人	21,857	57.4	3,173	61.5	6 歳未満	5,904	15.5	385	7.5
2 人	12,715	33.4	1,588	30.8	6～14 歳	19,876	52.2	2,469	47.9
3 人以上	3,507	9.2	398	7.7	15～17 歳	7,798	20.5	1,302	25.2
					18～19 歳	4,501	11.8	1,003	19.4
					(再計) 14 歳以下	25,780	67.7	2,854	55.3

TOPICS ⑤ 神奈川県がもし 1000 人の県だったら

総人口 923 万 7337 人の神奈川県を 1000 人の県とすると、497 人が男性で、503 人が女性となります。

1000 人のうち、118 人が 15 歳未満で、609 人が 15～64 歳、250 人が 65 歳以上です（年齢「不詳」23 人）。

15 歳以上 859 人の配偶関係は、239 人が未婚で、480 人が有配偶です。また、59 人が死別、37 人が離別です（配偶関係「不詳」44 人）。

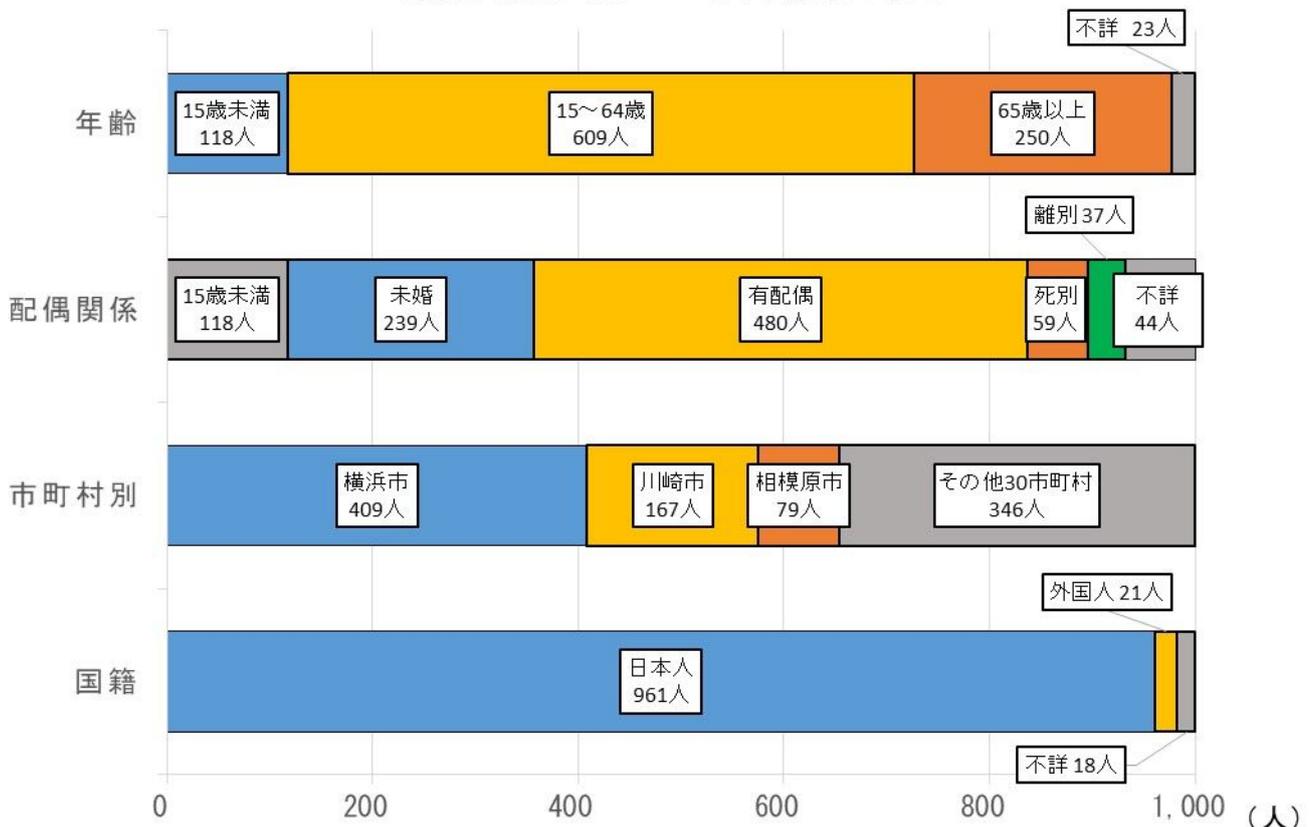
33 市町村別にみると、横浜市が 409 人、川崎市が 167 人、相模原市が 79 人です。指定都市の 3 市に 1000 人のうち 654 人が住んでいることになります。また、以下藤沢市 47 人、横須賀市 42 人、平塚市 28 人、茅ヶ崎市 26 人、大和市 26 人と続きます。

人口規模別では、100 人以上が 2 市、10 人以上 100 人未満が 13 市、1 人以上 10 人未満が 17 市町、1 人未満が 1 村です。

国籍別では、1000 人のうち日本人が 961 人、外国人が 21 人です（日本人・外国人の別「不詳」18 人）。

外国人 21 人の内訳は、中国が 7 人で最も多く、以下韓国、朝鮮が 3 人、フィリピンが 2 人、ベトナムが 2 人、ブラジルが 1 人と続きます。

神奈川県がもし1000人の県だったら



注) 小数点以下を四捨五入しています。

TOPICS ⑥ 神奈川県民は何月生まれ(4区分)?

国勢調査では、年齢別の人口を把握するため、みなさんの「出生の年月」を調査しています。

出生の月は「1月～3月」、「4月～6月」、「7月～9月」、「10月～12月」の4区分に分けられ、集計されています。

令和2年国勢調査における神奈川県民の出生の月は「1月～3月」が26.1%で最も多く、以下「7月～9月」(25.5%)、「10月～12月」(24.4%)、「4月～6月」(24.0%)と続きます。

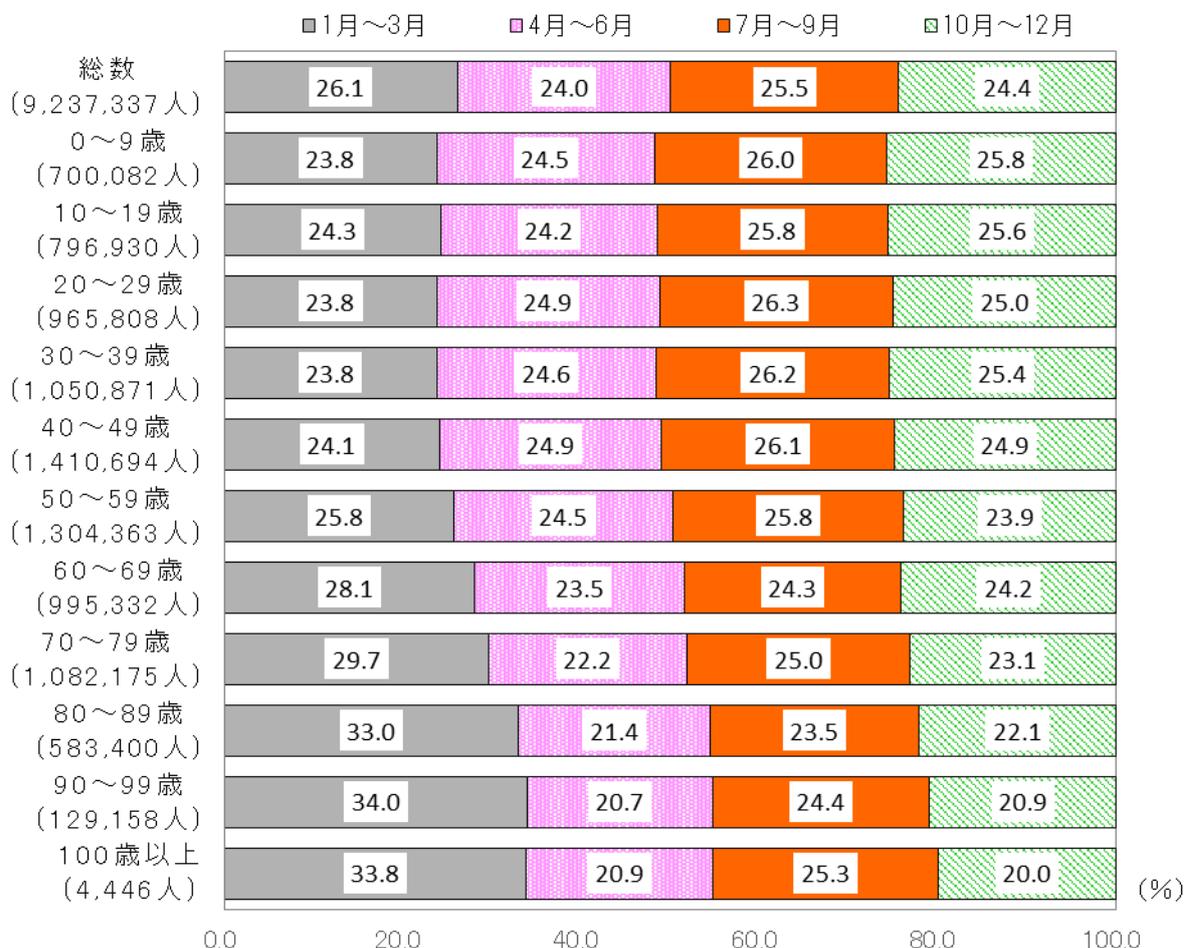
年齢10歳階級別にみると、「40～49歳」以下では「7～9月」の割合が26%前後で高いものの、出生の月による際立った差はみられません。

一方、「60～69歳」以上では「1～3月」の割合が高く、年齢が上がるほどその割合が高くなる傾向がみられ、「80～89歳」以上では33%以上となっています。

なお、4年平均の四半期ごとの日数は「1～3月」は90.25日(全体の24.7%)^{*}で最も少ない日数です。

^{*}「4～6月」は91日(24.9%)、「7～9月」は92日(25.2%)、「10～12月」は92日(25.2%)。

図1 年齢(10歳階級)別出生の月(4区分)の割合—神奈川県



注 1) 県の人口総数は、年齢不詳を含むため、内訳と一致しません。
2) 構成比は年齢不詳(214,078人)を除いて算出しています。

V 住居の状況

V 住居の状況

1 住宅の建て方

「共同住宅」の割合が年々増加し、56.6%に

住宅に住む一般世帯数は415万9181世帯である。

住宅の建て方別にみると、「一戸建」が174万7487世帯（住宅に住む一般世帯の42.0%）、「長屋建」が5万3778世帯（同1.3%）、「共同住宅」が235万4145世帯（同56.6%）などとなっている。

平成12年以降の状況をみると、神奈川県では「共同住宅」の割合が5割を超えており、その割合は毎回増加している。

58市区町村別にみると、「共同住宅」の割合が75%以上の市区町村は川崎市中原区(80.2%)、横浜市西区(77.1%)、川崎市高津区(77.0%)、横浜市中区(76.2%)、川崎市幸区(75.8%)、同川崎区(75.2%)の6区である。

なお、「一戸建」の割合が90%以上の市区町村は清川村の95.7%である。

(表V-1-1、第7表)

表V-1-1 住宅の建て方別住宅に住む一般世帯数の推移—神奈川県(平成12年～令和2年)

年次	実数					割合			
	総数	一戸建	長屋建	共同住宅	その他	一戸建	長屋建	共同住宅	その他
	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	%	%	%	%
平成12年	3,193,443	1,449,760	80,272	1,655,699	7,712	45.4	2.5	51.8	0.2
17年	3,458,128	1,524,344	78,084	1,848,977	6,723	44.1	2.3	53.5	0.2
22年	3,756,610	1,618,046	70,025	2,061,475	6,880	43.1	1.9	54.9	0.2
27年	3,894,549	1,675,613	60,758	2,152,550	5,628	43.0	1.6	55.3	0.1
令和2年	4,159,181	1,747,487	53,778	2,354,145	3,771	42.0	1.3	56.6	0.1

注 1) その他は、「一戸建」「長屋建」「共同住宅」以外で、例えば、工場や事務所などの一部に住宅がある場合。

2) 平成22年の総数には、住宅の建て方「不詳」を含む。

2 住宅の所有の関係

「持ち家」の割合は59.4%、「民営の借家」の割合は32.3%

住宅に住む一般世帯を住宅の所有の関係別にみると、「持ち家」が246万9754世帯（住宅に住む一般世帯の59.4%）と最も多く、次いで「民営の借家」が134万5440世帯（同32.3%）、県営住宅や市町村営住宅の「公営の借家」が9万5991世帯（同2.3%）、社宅や公務員宿舎などの「給与住宅」が11万8680世帯（同2.9%）、「都市再生機構・公社の借家」が7万8454世帯（同1.9%）などとなっている。

なお、「持ち家」に住む一般世帯は平成27年と比べると世帯数は増加しているものの、割合は低下している。

(表V-2-1)

表V-2-1 住宅の所有の関係別住宅に住む一般世帯数の推移—神奈川県(平成12年～令和2年)

年次		総数	持ち家	公営の借家	都市再生機構・公社の借家	民営の借家	給与住宅	間借り
実数 (世帯)	平成12年	3,193,443	1,782,868	98,475	88,227	1,027,119	151,697	45,057
	17年	3,458,128	2,022,173	102,056	95,413	1,073,122	120,251	45,113
	22年	3,756,610	2,214,495	103,223	94,353	1,181,387	112,672	50,480
	27年	3,894,549	2,357,944	98,434	85,697	1,221,199	96,014	35,261
	令和2年	4,159,181	2,469,754	95,991	78,454	1,345,440	118,680	50,862
割合 (%)	平成12年	-	55.8	3.1	2.8	32.2	4.8	1.4
	17年	-	58.5	3.0	2.8	31.0	3.5	1.3
	22年	-	58.9	2.7	2.5	31.4	3.0	1.3
	27年	-	60.5	2.5	2.2	31.4	2.5	0.9
	令和2年	-	59.4	2.3	1.9	32.3	2.9	1.2

注 平成12年の「都市再生機構・公社の借家」は「公団・公社の借家」として調査したもの。

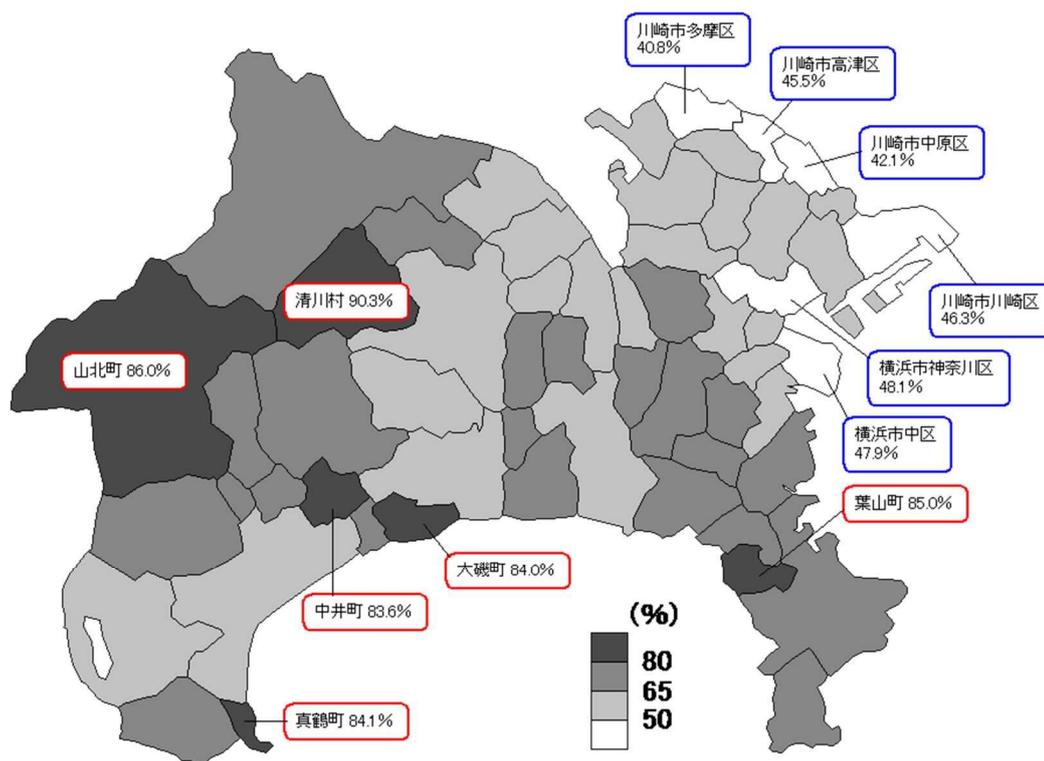
住宅に住む一般世帯について、58市区町村別にみると、「持ち家」に住む世帯の割合が最も高い市区町村は清川村の90.3%で、次いで山北町(86.0%)、以下、葉山町(85.0%)、真鶴町(84.1%)、大磯町(84.0%)、中井町(83.6%)の順で、6町村が80%以上である。

一方、「持ち家」に住む世帯の割合が50%未満の市区町村は川崎市多摩区(40.8%)、同中原区(42.1%)、同高津区(45.5%)、同川崎区(46.3%)、横浜市中区(47.9%)、同神奈川県(48.1%)の6区である。

また、「民営の借家」の割合が最も高い市区町村は川崎市多摩区の52.7%で、「給与住宅」の割合が最も高い市区町村は箱根町の13.7%である。

(図V-2-1、第8表)

図V-2-1 持ち家に住む一般世帯の割合—市区町村(令和2年)



TOPICS ⑦ オンライン回答率と老年人口割合

総務省統計局や神奈川県では、国勢調査等基幹統計調査の回答方法として、スマートフォンやパソコン等で、いつでもどこでも回答できるオンライン回答を推奨しています。

令和2年国勢調査における神奈川県のオンライン回答率は42.0%で、全国第5位です。最もオンライン回答率が高い県内の市区町村は、開成町で51.1%、次いで川崎市中原区、横浜市都筑区の順です。

「高齢者はインターネットの利用率が比較的低いのではないか」との仮説のもとに、オンライン回答率と老年人口割合（65歳以上人口割合）をグラフ化したところ、以下のとおりでした。

都道府県別については、老年人口割合が低い都道府県ほどオンライン回答率が高いという負の相関関係がみられました。

また、神奈川県の市区町村別においても同様に負の相関関係がみられ、都道府県別よりもより顕著にみられました。

図1 都道府県別オンライン回答率と老年人口割合

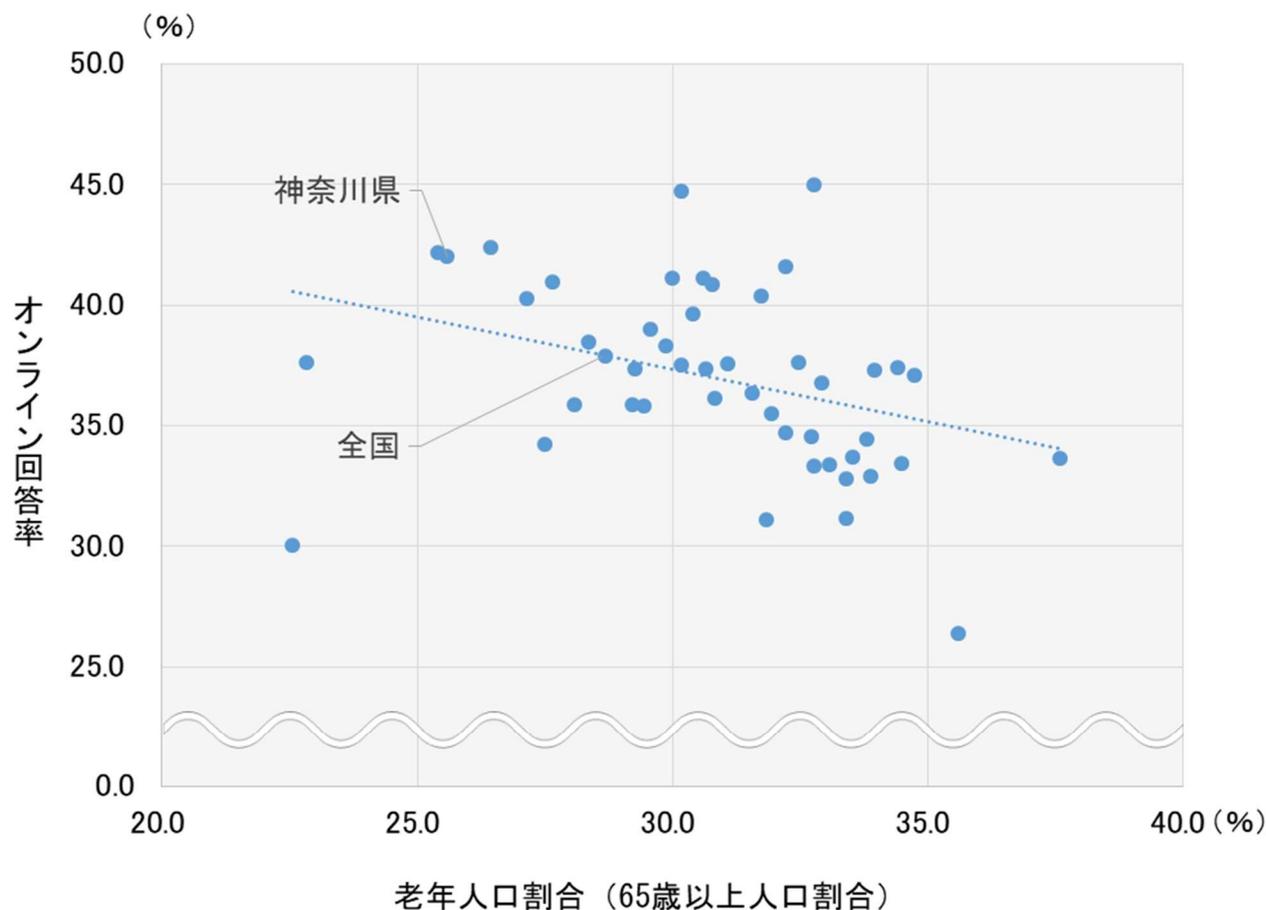
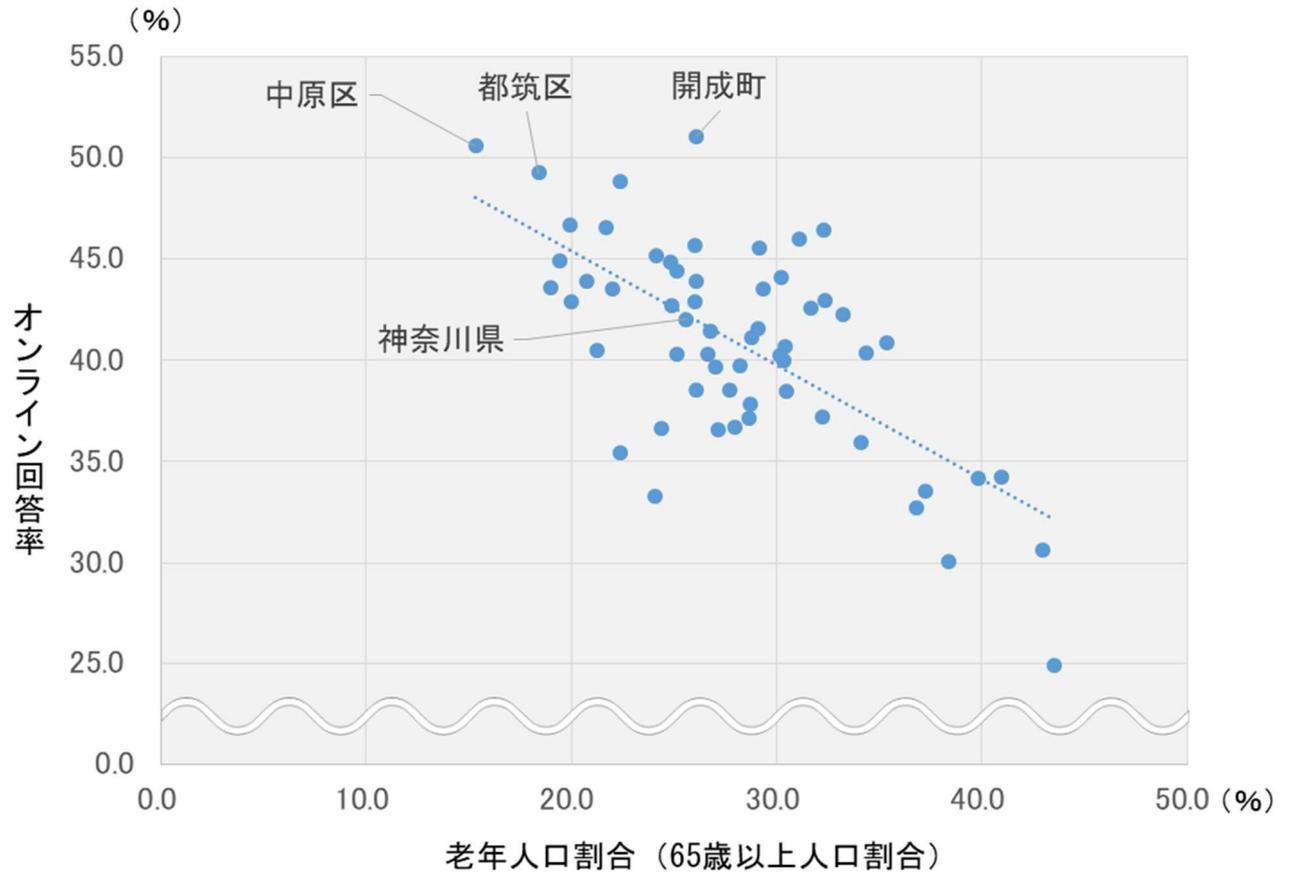


図2 県内市区町村別オンライン回答率と老年人口割合



統計表・参考

第1表 人口、総世帯数、性比及び人口密度の推移—神奈川県(大正9年～令和2年)

回	年次	総世帯数	前回調査からの増減		1世帯 当たり 人員	人口			前回調査からの増減数 (増減率)			性比	人口 密度	
			増減数	増減率		総数	男	女	計	男	女			
		世帯	世帯	%	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人/㎢
1	大正9年 (1920)	261,142	-	-	5.07	1,323,390	689,751	633,639	-	-	-	108.9	563	
2	大正14年 (1925)	287,777	26,635	10.2	4.92	1,416,792	739,699	677,093	93,402 (7.1)	49,948 (7.2)	43,454 (6.9)	109.2	602	
3	昭和5年 (1930)	323,263	35,486	12.3	5.01	1,619,606	839,309	780,297	202,814 (14.3)	99,610 (13.5)	103,204 (15.2)	107.6	688	
4	昭和10年 (1935)	358,316	35,053	10.8	5.14	1,840,005	951,348	888,657	220,399 (13.6)	112,039 (13.3)	108,360 (13.9)	107.1	782	
5	昭和15年 (1940)	431,229	72,913	20.3	5.08	2,188,974	1,137,936	1,051,038	348,969 (19.0)	186,588 (19.6)	162,381 (18.3)	108.3	930	
6	昭和22年 (1947)	465,951	34,722	8.1	4.76	2,218,120	1,115,111	1,103,009	29,146 (1.3)	-22,825 (-2.0)	51,971 (4.9)	101.1	943	
7	昭和25年 (1950)	523,914	57,963	12.4	4.75	2,487,665	1,247,934	1,239,731	269,545 (12.2)	132,823 (11.9)	136,722 (12.4)	100.7	1,054	
8	昭和30年 (1955)	625,619	101,705	19.4	4.67	2,919,497	1,470,415	1,449,082	431,832 (17.4)	222,481 (17.8)	209,351 (16.9)	101.5	1,236	
9	昭和35年 (1960)	816,996	191,377	30.6	4.21	3,443,176	1,746,926	1,696,250	523,679 (17.9)	276,511 (18.8)	247,168 (17.1)	103.0	1,458	
10	昭和40年 (1965)	1,149,842	332,846	40.7	3.85	4,430,743	2,280,926	2,149,817	987,567 (28.7)	534,000 (30.6)	453,567 (26.7)	106.1	1,866	
11	昭和45年 (1970)	1,534,627	384,785	33.5	3.57	5,472,247	2,822,212	2,650,035	1,041,504 (23.5)	541,286 (23.7)	500,218 (23.3)	106.5	2,295	
12	昭和50年 (1975)	1,906,467	371,840	24.2	3.36	6,397,748	3,287,118	3,110,630	925,501 (16.9)	464,906 (16.5)	460,595 (17.4)	105.7	2,676	
13	昭和55年 (1980)	2,258,649	352,182	18.5	3.07	6,924,348	3,536,021	3,388,327	526,600 (8.2)	248,903 (7.6)	277,697 (8.9)	104.4	2,889	
14	昭和60年 (1985)	2,491,849	233,200	10.3	2.98	7,431,974	3,804,081	3,627,893	507,626 (7.3)	268,060 (7.6)	239,566 (7.1)	104.9	3,094	
15	平成2年 (1990)	2,847,812	355,963	14.3	2.80	7,980,391	4,098,147	3,882,244	548,417 (7.4)	294,066 (7.7)	254,351 (7.0)	105.6	3,308	
16	平成7年 (1995)	3,093,998	246,186	8.6	2.67	8,245,900	4,209,525	4,036,375	265,509 (3.3)	111,378 (2.7)	154,131 (4.0)	104.3	3,416	
17	平成12年 (2000)	3,341,233	247,235	8.0	2.54	8,489,974	4,308,786	4,181,188	244,074 (3.0)	99,261 (2.4)	144,813 (3.6)	103.1	3,515	
18	平成17年 (2005)	3,591,866	250,633	7.5	2.45	8,791,597	4,444,555	4,347,042	301,623 (3.6)	135,769 (3.2)	165,854 (4.0)	102.2	3,639	
19	平成22年 (2010)	3,844,525	252,659	7.0	2.35	9,048,331	4,544,545	4,503,786	256,734 (2.9)	99,990 (2.2)	156,744 (3.6)	100.9	3,745	
20	平成27年 (2015)	3,979,278	134,753	3.5	2.29	9,126,214	4,558,978	4,567,236	77,883 (0.9)	14,433 (0.3)	63,450 (1.4)	99.8	3,778	
21	令和2年 (2020)	4,223,706	244,428	6.1	2.19	9,237,337	4,588,268	4,649,069	111,123 (1.2)	29,290 (0.6)	81,833 (1.8)	98.7	3,823	

注) 昭和22年国勢調査は臨時調査。

第2表-1 人口、総世帯数、性比、人口密度—市区町村[横浜市～相模原市](平成27年、令和2年)

市区町村名	令和2年				平成27年(組替)		平成27年～令和2年の増減				性比	人口密度
	総世帯数	人口			総世帯数	人口	総世帯数		人口			
		総数	男	女			増減数	増減率	増減数	増減率		
県計	世帯 4,223,706	人 9,237,337	人 4,588,268	人 4,649,069	世帯 3,979,277	人 9,126,213	世帯 244,429	% 6.1	人 111,124	% 1.2	98.7	人/㎢ 3,823.2
市部計	4,102,846	8,948,423	4,446,080	4,502,343	3,863,368	8,832,931	239,478	6.2	115,492	1.3	98.8	-
町村部計	120,860	288,914	142,188	146,726	115,909	293,282	4,951	4.3	-4,368	-1.5	96.9	-
横浜市	1,753,081	3,777,491	1,867,305	1,910,186	1,645,618	3,724,844	107,463	6.5	52,647	1.4	97.8	8,630.1
鶴見区	145,586	297,437	153,438	143,999	132,814	285,356	12,772	9.6	12,081	4.2	106.6	8,950.9
神奈川区	129,183	247,267	126,011	121,256	119,397	238,966	9,786	8.2	8,301	3.5	103.9	10,424.4
西区	57,054	104,935	53,091	51,844	51,878	98,532	5,176	10.0	6,403	6.5	102.4	14,926.7
中区	85,108	151,388	77,135	74,253	78,869	148,312	6,239	7.9	3,076	2.1	103.9	7,061.0
南区	103,719	198,157	98,939	99,218	95,528	194,827	8,191	8.6	3,330	1.7	99.7	15,664.6
保土ヶ谷区	99,126	207,811	101,940	105,871	92,775	205,493	6,351	6.8	2,318	1.1	96.3	9,476.1
磯子区	78,731	166,731	82,061	84,670	74,552	166,229	4,179	5.6	502	0.3	96.9	8,752.3
金沢区	89,869	198,939	97,016	101,923	86,891	202,229	2,978	3.4	-3,290	-1.6	95.2	6,425.7
港北区	175,521	358,530	179,150	179,380	163,519	344,172	12,002	7.3	14,358	4.2	99.9	11,418.2
戸塚区	122,053	283,709	138,309	145,400	113,421	275,283	8,632	7.6	8,426	3.1	95.1	7,927.0
港南区	95,526	215,248	105,015	110,233	91,007	215,736	4,519	5.0	-488	-0.2	95.3	10,816.5
旭区	107,049	245,174	118,260	126,914	102,728	247,144	4,321	4.2	-1,970	-0.8	93.2	7,490.8
緑区	79,411	183,082	90,168	92,914	74,498	180,366	4,913	6.6	2,716	1.5	97.0	7,176.9
瀬谷区	52,414	122,623	59,355	63,268	50,435	124,560	1,979	3.9	-1,937	-1.6	93.8	7,141.7
栄区	52,592	120,194	58,513	61,681	50,853	122,171	1,739	3.4	-1,977	-1.6	94.9	6,490.0
泉区	62,847	152,378	73,934	78,444	60,707	154,025	2,140	3.5	-1,647	-1.1	94.3	6,462.2
青葉区	132,819	310,756	150,351	160,405	125,344	309,692	7,475	6.0	1,064	0.3	93.7	8,823.3
都筑区	84,473	213,132	104,619	108,513	80,402	211,751	4,071	5.1	1,381	0.7	96.4	7,647.4
川崎市	747,452	1,538,262	775,772	762,490	691,837	1,475,213	55,615	8.0	63,049	4.3	101.7	10,756.3
川崎区	123,515	232,965	125,091	107,874	109,768	223,378	13,747	12.5	9,587	4.3	116.0	5,893.4
幸区	80,088	171,119	86,705	84,414	75,160	160,890	4,928	6.6	10,229	6.4	102.7	17,094.8
中原区	134,763	263,683	133,883	129,800	123,547	247,529	11,216	9.1	16,154	6.5	103.1	17,888.9
高津区	113,791	234,328	116,338	117,990	107,931	228,141	5,860	5.4	6,187	2.7	98.6	14,323.2
多摩区	113,583	221,734	112,978	108,756	106,472	214,158	7,111	6.7	7,576	3.5	103.9	10,816.3
宮前区	102,317	233,728	113,386	120,342	94,808	225,594	7,509	7.9	8,134	3.6	94.2	12,559.3
麻生区	79,395	180,705	87,391	93,314	74,151	175,523	5,244	7.1	5,182	3.0	93.7	7,772.3
相模原市	332,770	725,493	362,193	363,300	311,187	720,779	21,583	6.9	4,714	0.7	99.7	2,205.7
緑区	74,962	170,207	85,615	84,592	71,182	173,612	3,780	5.3	-3,405	-2.0	101.2	670.3
中央区	124,877	273,875	137,167	136,708	116,239	269,887	8,638	7.4	3,988	1.5	100.3	7,428.1
南区	132,931	281,411	139,411	142,000	123,766	277,280	9,165	7.4	4,131	1.5	98.2	7,384.2

注) 神奈川県及び相模原市の増減数及び増加率の算出に当たっては東京都町田市との境域変更に伴う組替を行っている。

第2表-2 人口、総世帯数、性比、人口密度-市区町村[横須賀市～清川村](平成27年、令和2年)

市区町村名	令和2年				平成27年(組替)		平成27年～令和2年の増減				性比	人口密度 人/㎢
	総世帯数	人口			総世帯数	人口	総世帯数		人口			
		総数	男	女			増減数	増減率	増減数	増減率		
	世帯	人	人	人	世帯	人	世帯	%	人	%		
横須賀市	165,473	388,078	193,513	194,565	165,746	406,586	-273	-0.2	-18,508	-4.6	99.5	3,849.2
平塚市	112,191	258,422	129,056	129,366	107,397	258,227	4,794	4.5	195	0.1	99.8	3,810.4
鎌倉市	75,722	172,710	81,097	91,613	73,035	173,019	2,687	3.7	-309	-0.2	88.5	4,353.7
藤沢市	193,204	436,905	215,596	221,309	180,170	423,894	13,034	7.2	13,011	3.1	97.4	6,281.0
小田原市	81,864	188,856	91,321	97,535	79,120	194,086	2,744	3.5	-5,230	-2.7	93.6	1,662.5
茅ヶ崎市	102,532	242,389	117,608	124,781	97,951	239,348	4,581	4.7	3,041	1.3	94.3	6,789.6
逗子市	24,869	57,060	26,719	30,341	24,103	57,425	766	3.2	-365	-0.6	88.1	3,302.1
三浦市	17,210	42,069	20,142	21,927	17,567	45,289	-357	-2.0	-3,220	-7.1	91.9	1,312.6
秦野市	70,478	162,439	82,134	80,305	69,778	167,378	700	1.0	-4,939	-3.0	102.3	1,565.5
厚木市	100,360	223,705	115,343	108,362	95,824	225,714	4,536	4.7	-2,009	-0.9	106.4	2,383.9
大和市	110,519	239,169	119,582	119,587	102,020	232,922	8,499	8.3	6,247	2.7	100.0	8,828.7
伊勢原市	45,361	101,780	51,486	50,294	43,088	101,514	2,273	5.3	266	0.3	102.4	1,831.9
海老名市	58,339	136,516	68,631	67,885	53,416	130,190	4,923	9.2	6,326	4.9	101.1	5,134.1
座間市	60,257	132,325	66,001	66,324	55,910	128,737	4,347	7.8	3,588	2.8	99.5	7,531.3
南足柄市	16,285	40,841	20,000	20,841	16,245	43,306	40	0.2	-2,465	-5.7	96.0	529.6
綾瀬市	34,879	83,913	42,581	41,332	33,356	84,460	1,523	4.6	-547	-0.6	103.0	3,790.1
葉山町	12,932	31,665	14,914	16,751	12,580	32,096	352	2.8	-431	-1.3	89.0	1,858.3
寒川町	19,862	48,348	24,466	23,882	18,744	47,936	1,118	6.0	412	0.9	102.4	3,624.3
大磯町	12,706	31,634	15,411	16,223	12,279	31,550	427	3.5	84	0.3	95.0	1,841.3
二宮町	11,552	27,564	13,285	14,279	11,183	28,378	369	3.3	-814	-2.9	93.0	3,035.7
中井町	3,436	9,300	4,664	4,636	3,359	9,679	77	2.3	-379	-3.9	100.6	465.2
大井町	6,683	17,129	8,437	8,692	6,178	17,033	505	8.2	96	0.6	97.1	1,191.2
松田町	4,572	10,836	5,404	5,432	4,406	11,171	166	3.8	-335	-3.0	99.5	287.0
山北町	3,936	9,761	4,826	4,935	3,903	10,724	33	0.8	-963	-9.0	97.8	43.5
開成町	6,936	18,329	8,911	9,418	6,169	17,013	767	12.4	1,316	7.7	94.6	2,798.3
箱根町	6,360	11,293	5,423	5,870	6,088	11,786	272	4.5	-493	-4.2	92.4	121.6
真鶴町	2,963	6,722	3,124	3,598	3,068	7,333	-105	-3.4	-611	-8.3	86.8	953.5
湯河原町	10,696	23,426	10,884	12,542	10,763	25,026	-67	-0.6	-1,600	-6.4	86.8	571.8
愛川町	17,099	39,869	20,883	18,986	16,067	40,343	1,032	6.4	-474	-1.2	110.0	1,163.0
清川村	1,127	3,038	1,556	1,482	1,122	3,214	5	0.4	-176	-5.5	105.0	42.6

第3表 年齢(3区分)別人口、平均年齢—市区町村(令和2年)

市区町村名	人口					割合			平均年齢 歳
	総数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	年齢「不詳」	15歳未満	15～64歳	65歳以上	
	人	人	人	人	人	%	%	%	
県計	9,237,337	1,085,763	5,628,918	2,308,578	214,078	12.0	62.4	25.6	46.5
横浜市	3,777,491	441,810	2,316,309	920,583	98,789	12.0	63.0	25.0	46.4
鶴見区	297,437	36,803	190,307	61,321	9,006	12.8	66.0	21.3	44.3
神奈川区	247,267	26,954	158,506	52,276	9,531	11.3	66.7	22.0	44.9
西区	104,935	11,437	70,904	19,860	2,734	11.2	69.4	19.4	44.2
中区	151,388	14,687	92,756	34,057	9,888	10.4	65.6	24.1	47.4
南区	198,157	19,082	120,735	52,098	6,242	9.9	62.9	27.1	47.9
保土ヶ谷区	207,811	22,010	125,592	53,928	6,281	10.9	62.3	26.8	47.3
磯子区	166,731	18,866	95,645	45,053	7,167	11.8	59.9	28.2	47.9
金沢区	198,939	21,575	114,166	58,735	4,463	11.1	58.7	30.2	48.6
港北区	358,530	43,403	233,947	68,932	12,248	12.5	67.6	19.9	43.7
戸塚区	283,709	36,456	169,787	72,489	4,977	13.1	60.9	26.0	46.3
港南区	215,248	23,477	126,300	61,517	3,954	11.1	59.8	29.1	48.5
旭区	245,174	27,724	140,995	72,746	3,709	11.5	58.4	30.1	48.8
緑区	183,082	23,051	112,148	44,623	3,260	12.8	62.4	24.8	45.9
瀬谷区	122,623	14,176	71,781	34,579	2,087	11.8	59.6	28.7	47.9
栄区	120,194	13,460	67,310	37,447	1,977	11.4	56.9	31.7	49.3
泉区	152,378	17,792	88,790	44,188	1,608	11.8	58.9	29.3	48.3
青葉区	310,756	39,002	197,248	68,106	6,400	12.8	64.8	22.4	45.3
都筑区	213,132	31,855	139,392	38,628	3,257	15.2	66.4	18.4	43.0
川崎市	1,538,262	189,490	1,001,271	301,151	46,350	12.7	67.1	20.2	43.7
川崎区	232,965	24,813	147,628	49,709	10,815	11.2	66.5	22.4	45.1
幸区	171,119	22,919	109,665	36,643	1,892	13.5	64.8	21.7	44.1
中原区	263,683	34,069	183,026	39,332	7,256	13.3	71.4	15.3	41.2
高津区	234,328	29,342	154,646	43,090	7,250	12.9	68.1	19.0	43.1
多摩区	221,734	23,445	147,040	42,661	8,588	11.0	69.0	20.0	43.5
宮前区	233,728	31,863	148,225	47,043	6,597	14.0	65.3	20.7	43.9
麻生区	180,705	23,039	111,041	42,673	3,952	13.0	62.8	24.1	45.7
相模原市	725,493	82,532	435,860	185,236	21,865	11.7	61.9	26.3	46.7
緑区	170,207	18,760	99,493	47,692	4,262	11.3	60.0	28.7	47.7
中央区	273,875	32,538	166,179	66,752	8,406	12.3	62.6	25.1	46.0
南区	281,411	31,234	170,188	70,792	9,197	11.5	62.5	26.0	46.7
横須賀市	388,078	40,747	221,918	124,727	686	10.5	57.3	32.2	49.6
平塚市	258,422	29,331	151,095	72,510	5,486	11.6	59.7	28.7	47.8
鎌倉市	172,710	19,587	98,856	53,378	889	11.4	57.5	31.1	49.9
藤沢市	436,905	56,803	265,260	106,517	8,325	13.3	61.9	24.9	45.9
小田原市	188,856	20,684	108,355	56,588	3,229	11.1	58.4	30.5	49.0
茅ヶ崎市	242,389	31,061	144,452	64,882	1,994	12.9	60.1	27.0	47.1
逗子市	57,060	6,386	31,144	17,948	1,582	11.5	56.1	32.4	50.5
三浦市	42,069	3,472	21,264	17,158	175	8.3	50.8	41.0	54.4
秦野市	162,439	17,797	93,225	48,518	2,899	11.2	58.4	30.4	48.3
厚木市	223,705	26,156	136,825	57,522	3,202	11.9	62.1	26.1	46.3
大和市	239,169	28,937	146,702	56,696	6,834	12.5	63.1	24.4	45.8
伊勢原市	101,780	11,659	61,640	26,579	1,902	11.7	61.7	26.6	46.6
海老名市	136,516	17,660	82,979	33,825	2,052	13.1	61.7	25.2	45.6
座間市	132,325	14,957	80,388	33,638	3,342	11.6	62.3	26.1	46.9
南足柄市	40,841	4,492	22,509	13,440	400	11.1	55.7	33.2	50.2
綾瀬市	83,913	10,852	48,874	23,186	1,001	13.1	58.9	28.0	46.7
山北町	31,665	3,955	17,156	10,071	483	12.7	55.0	32.3	50.2
寒川町	48,348	6,165	28,431	13,250	502	12.9	59.4	27.7	46.7
大磯町	31,634	3,569	17,192	10,853	20	11.3	54.4	34.3	50.8
二宮町	27,564	2,828	14,887	9,682	167	10.3	54.3	35.3	51.7
中井町	9,300	839	4,836	3,303	322	9.3	53.9	36.8	51.8
大井町	17,129	2,019	10,031	4,963	116	11.9	59.0	29.2	47.8
松田町	10,836	1,030	6,030	3,651	125	9.6	56.3	34.1	51.0
山北町	9,761	821	5,039	3,873	28	8.4	51.8	39.8	54.0
開成町	18,329	2,709	10,804	4,768	48	14.8	59.1	26.1	45.7
箱根町	11,293	683	5,940	4,120	550	6.4	55.3	38.4	52.7
真鶴町	6,722	446	3,344	2,923	9	6.6	49.8	43.5	56.8
湯河原町	23,426	1,749	11,477	9,961	239	7.5	49.5	43.0	55.8
愛川町	39,869	4,231	23,225	11,947	466	10.7	58.9	30.3	48.6
清川村	3,038	306	1,600	1,131	1	10.1	52.7	37.2	52.3

第4表 外国人人口－市区町村(令和2年)

市区町村名	人口				県の外国人人口 に占める割合	市区町村人口に 占める外国人 人口の割合
	総数	日本人	外国人	日本人・外国人 の別「不詳」		
県 計	9,237,337	8,876,834	195,535	164,968	-	-
横浜市	3,777,491	3,618,590	88,067	70,834	45.0	2.4
鶴見区	297,437	278,443	12,225	6,769	6.3	4.2
神奈川区	247,267	233,268	6,441	7,558	3.3	2.7
西区	104,935	98,758	4,413	1,764	2.3	4.3
中区	151,388	129,855	12,708	8,825	6.5	8.9
南区	198,157	184,564	9,165	4,428	4.7	4.7
保土ヶ谷区	207,811	198,309	4,975	4,527	2.5	2.4
磯子区	166,731	157,583	4,083	5,065	2.1	2.5
金沢区	198,939	193,764	2,795	2,380	1.4	1.4
港北区	358,530	343,067	6,083	9,380	3.1	1.7
戸塚区	283,709	276,609	3,878	3,222	2.0	1.4
港南区	215,248	210,599	2,696	1,953	1.4	1.3
旭区	245,174	240,190	2,695	2,289	1.4	1.1
緑区	183,082	176,930	3,767	2,385	1.9	2.1
瀬谷区	122,623	119,689	1,705	1,229	0.9	1.4
栄区	120,194	117,921	1,075	1,198	0.5	0.9
泉区	152,378	149,347	2,252	779	1.2	1.5
青葉区	310,756	302,160	3,989	4,607	2.0	1.3
都筑区	213,132	207,534	3,122	2,476	1.6	1.5
川崎市	1,538,262	1,465,906	38,482	33,874	19.7	2.6
川崎区	232,965	210,540	13,134	9,291	6.7	5.9
幸区	171,119	165,140	4,844	1,135	2.5	2.8
中原区	263,683	252,913	5,240	5,530	2.7	2.0
高津区	234,328	224,370	4,685	5,273	2.4	2.0
多摩区	221,734	210,154	4,494	7,086	2.3	2.1
宮前区	233,728	227,128	3,385	3,215	1.7	1.5
麻生区	180,705	175,661	2,700	2,344	1.4	1.5
相模原市	725,493	690,937	13,334	21,222	6.8	1.9
緑区	170,207	163,185	2,935	4,087	1.5	1.8
中央区	273,875	260,496	5,063	8,316	2.6	1.9
南区	281,411	267,256	5,336	8,819	2.7	2.0
横須賀市	388,078	382,667	5,081	330	2.6	1.3
平塚市	258,422	249,623	4,715	4,084	2.4	1.9
鎌倉市	172,710	170,631	1,401	678	0.7	0.8
藤沢市	436,905	425,047	5,198	6,660	2.7	1.2
小田原市	188,856	183,545	2,312	2,999	1.2	1.2
茅ヶ崎市	242,389	238,852	1,753	1,784	0.9	0.7
逗子市	57,060	55,543	491	1,026	0.3	0.9
三浦市	42,069	41,643	294	132	0.2	0.7
秦野市	162,439	156,966	3,254	2,219	1.7	2.0
厚木市	223,705	213,520	7,283	2,902	3.7	3.3
大和市	239,169	226,223	6,189	6,757	3.2	2.7
伊勢原市	101,780	97,675	2,509	1,596	1.3	2.5
海老名市	136,516	132,164	2,431	1,921	1.2	1.8
座間市	132,325	126,292	2,935	3,098	1.5	2.3
南足柄市	40,841	40,292	335	214	0.2	0.8
綾瀬市	83,913	79,277	3,771	865	1.9	4.5
山町	31,665	31,126	234	305	0.1	0.7
寒川町	48,348	47,069	857	422	0.4	1.8
大磯町	31,634	31,484	141	9	0.1	0.4
二宮町	27,564	27,278	174	112	0.1	0.6
中井町	9,300	8,967	329	4	0.2	3.5
大井町	17,129	16,897	120	112	0.1	0.7
松田町	10,836	10,661	80	95	0.0	0.7
山北町	9,761	9,688	73	-	0.0	0.7
開成町	18,329	18,150	156	23	0.1	0.9
箱根町	11,293	10,768	354	171	0.2	3.2
真鶴町	6,722	6,659	56	7	0.0	0.8
湯河原町	23,426	23,045	273	108	0.1	1.2
愛川町	39,869	36,633	2,831	405	1.4	7.2
清川村	3,038	3,016	22	-	0.0	0.7

注) 外国人には無国籍及び国名「不詳」の者を含む。

第5表 世帯の種類別世帯数及び世帯人員－市区町村(令和2年)

市区町村名	総世帯数	一般世帯			施設等世帯	
		世帯数	世帯人員	1世帯当たり人員	世帯数	世帯人員
県計	4,223,706	4,210,122	9,059,878	2.15	13,584	177,459
横浜市	1,753,081	1,744,208	3,708,302	2.13	8,873	69,189
鶴見区	145,586	145,406	294,820	2.03	180	2,617
神奈川区	129,183	129,048	244,339	1.89	135	2,928
西区	57,054	57,015	103,974	1.82	39	961
中区	85,108	79,335	143,974	1.81	5,773	7,414
南区	103,719	103,427	195,530	1.89	292	2,627
保土ヶ谷区	99,126	98,965	203,384	2.06	161	4,427
磯子区	78,731	78,628	164,449	2.09	103	2,282
金沢区	89,869	89,779	196,215	2.19	90	2,724
港北区	175,521	175,177	354,493	2.02	344	4,037
戸塚区	122,053	121,796	277,998	2.28	257	5,711
港南区	95,526	95,430	210,926	2.21	96	4,322
旭区	107,049	106,792	238,792	2.24	257	6,382
緑区	79,411	79,305	179,411	2.26	106	3,671
瀬谷区	52,414	52,260	119,701	2.29	154	2,922
栄区	52,592	52,438	118,116	2.25	154	2,078
泉区	62,847	62,637	148,312	2.37	210	4,066
青葉区	132,819	132,502	304,905	2.30	317	5,851
都筑区	84,473	84,268	208,963	2.48	205	4,169
川崎市	747,452	745,988	1,514,462	2.03	1,464	23,800
川崎区	123,515	122,879	229,978	1.87	636	2,987
幸区	80,088	80,003	168,648	2.11	85	2,471
中原区	134,763	134,619	261,376	1.94	144	2,307
高津区	113,791	113,575	230,579	2.03	216	3,749
多摩区	113,583	113,427	217,827	1.92	156	3,907
宮前区	102,317	102,189	229,352	2.24	128	4,376
麻生区	79,395	79,296	176,702	2.23	99	4,003
相模原市	332,770	332,249	712,330	2.14	521	13,163
緑区	74,962	74,855	166,755	2.23	107	3,452
中央区	124,877	124,658	269,507	2.16	219	4,368
南区	132,931	132,736	276,068	2.08	195	5,343
横須賀市	165,473	165,101	371,793	2.25	372	16,285
平塚市	112,191	112,002	252,574	2.26	189	5,848
鎌倉市	75,722	75,607	169,602	2.24	115	3,108
藤沢市	193,204	192,960	429,575	2.23	244	7,330
小田原市	81,864	81,622	184,490	2.26	242	4,366
茅ヶ崎市	102,532	102,364	238,733	2.33	168	3,656
逗子市	24,869	24,837	56,269	2.27	32	791
三浦市	17,210	17,153	40,044	2.33	57	2,025
秦野市	70,478	70,325	158,421	2.25	153	4,018
厚木市	100,360	100,132	219,179	2.19	228	4,526
大和市	110,519	110,397	235,497	2.13	122	3,672
伊勢原市	45,361	45,286	99,848	2.20	75	1,932
海老名市	58,339	58,225	134,141	2.30	114	2,375
座間市	60,257	60,153	130,406	2.17	104	1,919
南足柄市	16,285	16,241	39,975	2.46	44	866
綾瀬市	34,879	34,760	82,227	2.37	119	1,686
葉山町	12,932	12,913	31,058	2.41	19	607
寒川町	19,862	19,827	47,518	2.40	35	830
大磯町	12,706	12,675	30,977	2.44	31	657
二宮町	11,552	11,530	27,025	2.34	22	539
中井町	3,436	3,425	8,852	2.58	11	448
大井町	6,683	6,653	16,839	2.53	30	290
松田町	4,572	4,567	10,729	2.35	5	107
山北町	3,936	3,843	9,530	2.48	93	231
開成町	6,936	6,924	17,780	2.57	12	549
箱根町	6,360	6,348	10,712	1.69	12	581
真鶴町	2,963	2,959	6,592	2.23	4	130
湯河原町	10,696	10,662	22,261	2.09	34	1,165
愛川町	17,099	17,062	39,399	2.31	37	470
清川村	1,127	1,124	2,738	2.44	3	300

第6表 世帯の家族類型、世帯員の年齢による世帯の種類別一般世帯数—市区町村(令和2年)

市区町村名	一般世帯	世帯の家族類型						世帯員の年齢による世帯の種類								
		核家族世帯			単独世帯			世帯の 家族類型 「不詳」	6歳未満世帯員 のいる世帯			65歳以上世帯員 のいる世帯			夫65歳以上、 妻60歳以上 の夫婦のみの世帯	
		世帯数	割合	%	世帯数	割合	%		世帯数	割合	%	世帯数	割合	%	世帯数	割合
県 計	4,210,122	2,350,377	55.8	1,650,991	39.2	1,683	317,254	7.5	1,497,424	35.6	460,516	10.9				
横浜市	1,744,208	971,451	55.7	699,171	40.1	90	129,958	7.5	601,571	34.5	186,237	10.7				
鶴見区	145,406	71,864	49.4	67,450	46.4	11	11,415	7.9	42,750	29.4	10,665	7.3				
神奈川区	129,048	57,755	44.8	66,436	51.5	2	8,616	6.7	35,695	27.7	9,597	7.4				
西区	57,015	24,314	42.6	30,618	53.7	4	3,835	6.7	13,844	24.3	3,566	6.3				
中区	79,335	33,644	42.4	42,867	54.0	6	4,344	5.5	21,843	27.5	5,508	6.9				
南区	103,427	47,067	45.5	52,254	50.5	6	5,675	5.5	36,660	35.4	9,155	8.9				
保土ヶ谷区	98,965	52,108	52.7	42,717	43.2	7	6,447	6.5	35,429	35.8	10,498	10.6				
磯子区	78,628	43,225	55.0	32,111	40.8	4	5,584	7.1	30,543	38.8	9,070	11.5				
金沢区	89,779	53,774	59.9	32,302	36.0	9	5,845	6.5	38,100	42.4	13,225	14.7				
港北区	175,177	89,040	50.8	78,965	45.1	10	14,514	8.3	45,846	26.2	13,858	7.9				
戸塚区	121,796	76,624	62.9	39,938	32.8	6	10,651	8.7	46,058	37.8	15,315	12.6				
港南区	95,430	58,328	61.1	32,792	34.4	5	6,619	6.9	40,151	42.1	13,231	13.9				
旭区	106,792	65,400	61.2	36,415	34.1	1	7,656	7.2	46,603	43.6	14,964	14.0				
緑区	79,305	48,634	61.3	27,142	34.2	3	6,695	8.4	28,153	35.5	9,130	11.5				
瀬谷区	52,260	32,219	61.7	17,074	32.7	4	3,782	7.2	22,106	42.3	6,704	12.8				
栄区	52,438	33,360	63.6	16,839	32.1	1	3,612	6.9	23,683	45.2	8,670	16.5				
泉区	62,637	41,635	66.5	17,561	28.0	1	4,932	7.9	27,485	43.9	9,223	14.7				
青葉区	132,502	85,141	64.3	42,411	32.0	5	11,114	8.4	42,786	32.3	15,824	11.9				
都筑区	84,268	57,319	68.0	23,279	27.6	5	8,622	10.2	23,836	28.3	8,034	9.5				
川崎市	745,988	373,427	50.1	340,715	45.7	87	61,339	8.2	199,299	26.7	55,881	7.5				
川崎区	122,879	50,554	41.1	66,457	54.1	11	7,608	6.2	34,722	28.3	7,497	6.1				
幸区	80,003	42,849	53.6	33,310	41.6	1	7,906	9.9	24,481	30.6	6,224	7.8				
中原区	134,619	62,232	46.2	67,360	50.1	37	12,051	9.0	26,826	19.9	7,084	5.3				
高津区	113,575	57,002	50.2	51,964	45.8	8	9,548	8.4	28,103	24.7	7,795	6.9				
多摩区	113,427	51,363	45.3	56,903	50.2	11	7,941	7.0	27,780	24.5	8,217	7.2				
宮前区	102,189	61,789	60.5	36,466	35.7	16	9,732	9.5	30,909	30.2	9,781	9.6				
麻生区	79,296	47,638	60.1	28,255	35.6	3	6,553	8.3	26,478	33.4	9,283	11.7				
相模原市	332,249	181,991	54.8	132,680	39.9	61	23,300	7.0	118,740	35.7	37,350	11.2				
緑区	74,855	43,250	57.8	26,894	35.9	4	5,058	6.8	29,942	40.0	9,977	13.3				
中央区	124,658	68,482	54.9	49,563	39.8	17	9,107	7.3	43,322	34.8	13,113	10.5				
南区	132,736	70,259	52.9	56,223	42.4	40	9,135	6.9	45,476	34.3	14,260	10.7				
横須賀市	165,101	100,722	61.0	53,983	32.7	44	10,702	6.5	80,940	49.0	24,816	15.0				
平塚市	112,002	64,888	58.0	39,496	35.3	161	8,047	7.2	46,179	41.2	13,790	12.3				
鎌倉市	75,607	47,342	62.7	24,252	32.1	82	5,267	7.0	34,227	45.3	11,339	15.0				
藤沢市	192,960	114,000	59.1	69,938	36.3	213	16,441	8.5	68,608	35.6	21,853	11.3				
小田原市	81,622	46,521	57.1	28,359	34.8	131	5,592	6.9	36,564	44.8	10,335	12.7				
茅ヶ崎市	102,364	65,993	64.5	31,039	30.3	22	8,777	8.6	41,706	40.7	13,826	13.5				
逗子市	24,837	15,892	64.6	7,510	30.5	218	1,710	6.9	11,714	47.2	3,883	15.6				
三浦市	17,153	10,249	59.8	5,075	29.6	15	845	4.9	10,414	60.7	3,007	17.5				
秦野市	70,325	40,911	58.2	24,662	35.1	60	4,486	6.4	30,420	43.3	10,054	14.3				
厚木市	100,132	55,705	55.7	38,784	38.8	74	7,082	7.1	36,579	36.5	11,809	11.8				
大和市	110,397	59,700	54.1	44,958	40.7	1	8,801	8.0	37,320	33.8	10,843	9.8				
伊勢原市	45,286	25,352	56.0	17,224	38.1	26	3,324	7.3	16,789	37.1	5,364	11.8				
海老名市	58,225	36,409	62.6	18,881	32.4	27	5,236	9.0	21,311	36.6	7,352	12.6				
座間市	60,153	34,235	56.9	22,688	37.7	36	4,339	7.2	22,138	36.8	6,764	11.2				
南足柄市	16,241	10,370	63.9	4,209	25.9	13	1,094	6.7	8,482	52.2	2,721	16.8				
綾瀬市	34,760	21,876	63.0	10,699	30.8	11	2,827	8.1	14,692	42.3	4,719	13.6				
葉山町	12,913	8,842	68.8	3,261	25.4	56	940	7.3	6,292	48.7	2,189	17.0				
寒川町	19,827	12,444	62.9	5,899	29.8	32	1,761	8.9	8,363	42.2	2,608	13.2				
大磯町	12,675	8,553	67.5	3,044	24.0	3	912	7.2	6,863	54.1	2,322	18.3				
二宮町	11,530	7,537	65.4	3,166	27.5	9	734	6.4	6,157	53.4	2,087	18.1				
中井町	3,425	2,121	63.2	777	23.2	71	188	5.5	1,898	55.4	618	18.0				
大井町	6,653	4,180	62.8	1,729	26.0	1	497	7.5	3,072	46.2	921	13.8				
松田町	4,567	2,593	56.8	1,463	32.0	2	298	6.5	2,399	52.5	621	13.6				
山北町	3,843	2,266	59.0	1,001	26.1	5	193	5.0	2,498	65.0	701	18.2				
開成町	6,924	4,652	67.2	1,675	24.2	-	794	11.5	2,773	40.0	886	12.8				
箱根町	6,348	2,075	32.8	3,833	60.6	28	148	2.3	2,629	41.4	674	10.6				
真鶴町	2,959	1,742	58.9	908	30.7	1	109	3.7	1,934	65.4	524	17.7				
湯河原町	10,662	5,646	53.0	4,103	38.5	11	387	3.6	6,329	59.4	1,762	16.5				
愛川町	17,062	9,951	58.6	5,533	32.6	92	1,047	6.1	7,864	46.1	2,447	14.3				
清川村	1,124	741	65.9	276	24.6	-	79	7.0	660	58.7	213	19.0				

注) 割合は、一般世帯における割合で、世帯の家族類型においては「不詳」を除いて算出している。

第7表 住宅の建て方別住宅に住む一般世帯数—市区町村(令和2年)

市区町村名	住宅に住む 一般世帯	一戸建		長屋建		共同住宅		その他	
		世帯数	割合	世帯数	割合	世帯数	割合	世帯数	割合
県 計	世帯 4,159,181	世帯 1,747,487	% 42.0	世帯 53,778	% 1.3	世帯 2,354,145	% 56.6	世帯 3,771	% 0.1
横 浜 市	1,723,305	637,230	37.0	19,514	1.1	1,064,905	61.8	1,656	0.1
鶴見区	142,060	44,745	31.5	895	0.6	96,236	67.7	184	0.1
神奈川区	127,835	35,965	28.1	946	0.7	90,801	71.0	123	0.1
西区	56,001	12,459	22.2	315	0.6	43,157	77.1	70	0.1
中区	78,352	17,985	23.0	471	0.6	59,728	76.2	168	0.2
南区	102,368	36,328	35.5	590	0.6	65,328	63.8	122	0.1
保土ヶ谷区	97,544	37,515	38.5	732	0.8	59,196	60.7	101	0.1
磯子区	77,475	27,750	35.8	600	0.8	49,052	63.3	73	0.1
金沢区	88,575	36,912	41.7	1,108	1.3	50,488	57.0	67	0.1
港北区	173,292	50,293	29.0	1,490	0.9	121,342	70.0	167	0.1
戸塚区	120,233	49,864	41.5	1,052	0.9	69,244	57.6	73	0.1
港南区	94,710	40,413	42.7	725	0.8	53,527	56.5	45	0.0
旭区	105,899	52,779	49.8	1,019	1.0	52,001	49.1	100	0.1
緑区	78,608	27,615	35.1	862	1.1	50,068	63.7	63	0.1
瀬谷区	51,998	27,793	53.5	565	1.1	23,577	45.3	63	0.1
栄区	51,872	25,020	48.2	732	1.4	26,093	50.3	27	0.1
泉区	62,130	35,564	57.2	809	1.3	25,719	41.4	38	0.1
青葉区	130,881	52,560	40.2	2,097	1.6	76,136	58.2	88	0.1
都筑区	83,472	25,670	30.8	4,506	5.4	53,212	63.7	84	0.1
川 崎 市	734,948	190,144	25.9	6,797	0.9	537,449	73.1	558	0.1
川崎区	119,329	29,188	24.5	313	0.3	89,686	75.2	142	0.1
幸区	78,589	18,722	23.8	270	0.3	59,536	75.8	61	0.1
中原区	132,038	25,121	19.0	890	0.7	105,910	80.2	117	0.1
高津区	112,308	24,865	22.1	906	0.8	86,436	77.0	101	0.1
多摩区	112,510	28,716	25.5	1,281	1.1	82,451	73.3	62	0.1
宮前区	101,276	30,294	29.9	1,189	1.2	69,743	68.9	50	0.0
麻生区	78,898	33,238	42.1	1,948	2.5	43,687	55.4	25	0.0
相 模 原 市	330,313	153,906	46.6	4,296	1.3	171,928	52.1	183	0.1
緑区	74,310	43,490	58.5	853	1.1	29,926	40.3	41	0.1
中央区	123,863	56,453	45.6	2,003	1.6	65,343	52.8	64	0.1
南区	132,140	53,963	40.8	1,440	1.1	76,659	58.0	78	0.1
横 須 賀 市	163,962	97,827	59.7	1,982	1.2	64,021	39.0	132	0.1
平 塚 市	110,349	60,886	55.2	1,906	1.7	47,453	43.0	104	0.1
鎌 倉 市	74,986	46,604	62.2	1,590	2.1	26,690	35.6	102	0.1
藤 沢 市	190,160	87,016	45.8	3,606	1.9	99,316	52.2	222	0.1
小 田 原 市	80,885	49,719	61.5	2,271	2.8	28,822	35.6	73	0.1
茅 ヶ 崎 市	101,674	58,888	57.9	2,093	2.1	40,597	39.9	96	0.1
逗 子 市	24,731	16,692	67.5	624	2.5	7,382	29.8	33	0.1
三 浦 市	16,890	12,403	73.4	171	1.0	4,294	25.4	22	0.1
秦 野 市	69,430	42,186	60.8	1,133	1.6	26,057	37.5	54	0.1
厚 木 市	98,737	49,096	49.7	1,708	1.7	47,818	48.4	115	0.1
大 和 市	109,660	43,272	39.5	1,113	1.0	65,196	59.5	79	0.1
伊 勢 原 市	44,490	23,533	52.9	588	1.3	20,328	45.7	41	0.1
海 老 名 市	57,581	27,757	48.2	481	0.8	29,309	50.9	34	0.1
座 間 市	59,802	27,484	46.0	570	1.0	31,720	53.0	28	0.0
南 足 柄 市	16,070	13,096	81.5	312	1.9	2,646	16.5	16	0.1
綾 瀬 市	34,456	23,214	67.4	393	1.1	10,821	31.4	28	0.1
葉 山 町	12,816	10,702	83.5	252	2.0	1,848	14.4	14	0.1
寒 川 町	19,426	12,571	64.7	570	2.9	6,272	32.3	13	0.1
大 磯 町	12,486	10,194	81.6	202	1.6	2,078	16.6	12	0.1
二 宮 町	11,474	8,742	76.2	372	3.2	2,349	20.5	11	0.1
中 井 町	3,353	2,903	86.6	68	2.0	378	11.3	4	0.1
大 井 町	6,607	5,111	77.4	116	1.8	1,377	20.8	3	0.0
松 田 町	4,454	3,514	78.9	84	1.9	851	19.1	5	0.1
山 北 町	3,785	3,358	88.7	109	2.9	314	8.3	4	0.1
開 成 町	6,888	4,545	66.0	69	1.0	2,270	33.0	4	0.1
箱 根 町	4,595	2,629	57.2	120	2.6	1,789	38.9	57	1.2
真 鶴 町	2,941	2,463	83.7	43	1.5	430	14.6	5	0.2
湯 河 原 町	10,378	6,323	60.9	201	1.9	3,817	36.8	37	0.4
愛 川 町	16,453	12,430	75.5	408	2.5	3,592	21.8	23	0.1
清 川 村	1,096	1,049	95.7	16	1.5	28	2.6	3	0.3

注) その他は、「一戸建」「長屋建」「共同住宅」以外で、例えば、工場や事務所などの一部に住宅がある場合。

第8表 住宅の所有の関係別住宅に住む一般世帯数－市区町村(令和2年)

市区町村名	住宅に住む 一般世帯	持ち家		公営・都市再生機構・ 公社の借家		民営の借家		給与住宅		間借り	
		世帯数	割合	世帯数	割合	世帯数	割合	世帯数	割合	世帯数	割合
県計	4,159,181	2,469,754	59.4	174,445	4.2	1,345,440	32.3	118,680	2.9	50,862	1.2
横浜市	1,723,305	1,010,648	58.6	89,185	5.2	549,976	31.9	51,663	3.0	21,833	1.3
鶴見区	142,060	78,626	55.3	1,737	1.2	53,307	37.5	6,156	4.3	2,234	1.6
神奈川区	127,835	61,544	48.1	6,468	5.1	52,058	40.7	5,538	4.3	2,227	1.7
西区	56,001	28,052	50.1	514	0.9	23,971	42.8	2,567	4.6	897	1.6
中区	78,352	37,564	47.9	4,445	5.7	32,037	40.9	3,392	4.3	914	1.2
南区	102,368	56,222	54.9	3,642	3.6	38,309	37.4	2,798	2.7	1,397	1.4
保土ヶ谷区	97,544	56,435	57.9	9,001	9.2	29,022	29.8	1,980	2.0	1,106	1.1
磯子区	77,475	49,473	63.9	5,965	7.7	18,973	24.5	2,193	2.8	871	1.1
金沢区	88,575	59,838	67.6	5,830	6.6	19,429	21.9	2,382	2.7	1,096	1.2
港北区	173,292	87,005	50.2	2,648	1.5	75,763	43.7	5,860	3.4	2,016	1.2
戸塚区	120,233	81,084	67.4	6,566	5.5	28,018	23.3	3,061	2.5	1,504	1.3
港南区	94,710	63,521	67.1	6,135	6.5	21,340	22.5	2,551	2.7	1,163	1.2
旭区	105,899	70,085	66.2	8,493	8.0	24,705	23.3	1,362	1.3	1,254	1.2
緑区	78,608	45,633	58.1	6,757	8.6	23,024	29.3	2,225	2.8	969	1.2
瀬谷区	51,998	30,561	58.8	5,766	11.1	14,485	27.9	575	1.1	611	1.2
栄区	51,872	35,050	67.6	4,391	8.5	10,997	21.2	874	1.7	560	1.1
泉区	62,130	42,036	67.7	3,460	5.6	15,174	24.4	781	1.3	679	1.1
青葉区	130,881	80,231	61.3	2,659	2.0	42,779	32.7	3,847	2.9	1,365	1.0
都筑区	83,472	47,688	57.1	4,708	5.6	26,585	31.8	3,521	4.2	970	1.2
川崎市	734,948	354,581	48.2	28,827	3.9	312,066	42.5	31,395	4.3	8,079	1.1
川崎区	119,329	55,248	46.3	3,126	2.6	52,435	43.9	6,902	5.8	1,618	1.4
幸区	78,589	39,985	50.9	7,307	9.3	26,829	34.1	3,784	4.8	684	0.9
中原区	132,038	55,535	42.1	1,612	1.2	64,863	49.1	8,600	6.5	1,428	1.1
高津区	112,308	51,047	45.5	5,557	4.9	50,788	45.2	3,918	3.5	998	0.9
多摩区	112,510	45,953	40.8	2,869	2.5	59,335	52.7	2,960	2.6	1,393	1.2
宮前区	101,276	58,950	58.2	5,113	5.0	32,719	32.3	3,435	3.4	1,059	1.0
麻生区	78,898	47,863	60.7	3,243	4.1	25,097	31.8	1,796	2.3	899	1.1
相模原市	330,313	198,803	60.2	11,151	3.4	109,981	33.3	6,615	2.0	3,763	1.1
緑区	74,310	49,984	67.3	1,575	2.1	20,582	27.7	1,356	1.8	813	1.1
中央区	123,863	73,236	59.1	4,801	3.9	42,128	34.0	2,425	2.0	1,273	1.0
南区	132,140	75,583	57.2	4,775	3.6	47,271	35.8	2,834	2.1	1,677	1.3
横須賀市	163,962	119,815	73.1	7,365	4.5	31,634	19.3	3,062	1.9	2,086	1.3
平塚市	110,349	71,055	64.4	4,205	3.8	31,788	28.8	1,860	1.7	1,441	1.3
鎌倉市	74,986	54,186	72.3	921	1.2	17,294	23.1	1,484	2.0	1,101	1.5
藤沢市	190,160	113,396	59.6	8,537	4.5	61,158	32.2	4,641	2.4	2,428	1.3
小田原市	80,885	51,520	63.7	1,925	2.4	24,358	30.1	2,148	2.7	934	1.2
茅ヶ崎市	101,674	70,422	69.3	4,824	4.7	23,855	23.5	1,457	1.4	1,116	1.1
逗子市	24,731	19,264	77.9	479	1.9	4,444	18.0	143	0.6	401	1.6
三浦市	16,890	13,395	79.3	754	4.5	2,337	13.8	196	1.2	208	1.2
秦野市	69,430	45,309	65.3	2,212	3.2	19,703	28.4	1,311	1.9	895	1.3
厚木市	98,737	59,273	60.0	2,980	3.0	31,767	32.2	3,296	3.3	1,421	1.4
大和市	109,660	60,488	55.2	4,278	3.9	41,522	37.9	2,503	2.3	869	0.8
伊勢原市	44,490	26,063	58.6	1,134	2.5	15,254	34.3	1,304	2.9	735	1.7
海老名市	57,581	38,704	67.2	790	1.4	16,146	28.0	1,264	2.2	677	1.2
座間市	59,802	38,232	63.9	1,576	2.6	18,320	30.6	1,017	1.7	657	1.1
南足柄市	16,070	12,449	77.5	221	1.4	2,987	18.6	227	1.4	186	1.2
綾瀬市	34,456	24,367	70.7	653	1.9	8,169	23.7	717	2.1	550	1.6
葉山町	12,816	10,896	85.0	53	0.4	1,617	12.6	89	0.7	161	1.3
寒川町	19,426	13,096	67.4	630	3.2	5,015	25.8	469	2.4	216	1.1
大磯町	12,486	10,494	84.0	24	0.2	1,742	14.0	107	0.9	119	1.0
二宮町	11,474	8,587	74.8	664	5.8	2,045	17.8	52	0.5	126	1.1
中井町	3,353	2,802	83.6	4	0.1	414	12.3	93	2.8	40	1.2
大井町	6,607	4,928	74.6	21	0.3	1,553	23.5	55	0.8	50	0.8
松田町	4,454	3,284	73.7	69	1.5	980	22.0	74	1.7	47	1.1
山北町	3,785	3,256	86.0	181	4.8	234	6.2	82	2.2	32	0.8
開成町	6,888	5,162	74.9	38	0.6	1,508	21.9	120	1.7	60	0.9
箱根町	4,595	2,777	60.4	145	3.2	938	20.4	628	13.7	107	2.3
真鶴町	2,941	2,473	84.1	26	0.9	394	13.4	14	0.5	34	1.2
湯河原町	10,378	7,228	69.6	141	1.4	2,632	25.4	224	2.2	153	1.5
愛川町	16,453	11,811	71.8	409	2.5	3,551	21.6	361	2.2	321	2.0
清川村	1,096	990	90.3	23	2.1	58	5.3	9	0.8	16	1.5

参考表 不詳補完値による集計結果

総務省統計局では、令和2年国勢調査の集計に当たり、結果利用者の利便性向上を図るため、主な項目の集計結果（原数値）に含まれる「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を算出し、これを表章した統計表を参考表として提供している。

本冊子のI章からII章までに記載する年齢3区分別人口、配偶関係別人口及び日本人・外国人別人口は、原数値を用いており、割合は分母から不詳を除いて算出しているが、参考として、以下に不詳補完値による集計結果を掲載する（平成27年は同様の方法で遡及集計した結果）。

なお、不詳補完値の算出方法は、下記の総務省統計局ホームページ内『不詳補完結果（参考表）に関する解説及び参考資料』を参照のこと。

URL <https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/kekka.html>

表 不詳補完値による集計結果－神奈川県（平成27年、令和2年）

年齢3区分、 平均年齢	平成27年		令和2年		増減	
	人口	割合	人口	割合	人口	割合の差
	人	%	人	%	人	
総数	9,126,214	-	9,237,337	-	111,123	-
15歳未満	1,144,572	12.5	1,086,468	11.8	-58,104	-0.8
15～64歳	5,805,465	63.6	5,790,049	62.7	-15,416	-0.9
65歳以上	2,176,177	23.8	2,360,820	25.6	184,643	1.7
平均年齢（歳）		45.0		46.5		1.5

（原数値：8ページ表I-2-1）

配偶関係	平成27年		令和2年	
	人口	割合	人口	割合
	人	%	人	%
総数				
15歳以上人口	7,981,642	-	8,150,869	-
未婚	2,476,751	31.0	2,597,367	31.9
有配偶	4,551,587	57.0	4,521,073	55.5
死別	585,638	7.3	625,128	7.7
離別	367,666	4.6	407,301	5.0
男				
15歳以上人口	3,973,461	-	4,031,352	-
未婚	1,448,701	36.5	1,505,941	37.4
有配偶	2,266,859	57.0	2,245,245	55.7
死別	110,653	2.8	118,605	2.9
離別	147,248	3.7	161,561	4.0
女				
15歳以上人口	4,008,181	-	4,119,517	-
未婚	1,028,050	25.6	1,091,426	26.5
有配偶	2,284,728	57.0	2,275,828	55.2
死別	474,985	11.9	506,523	12.3
離別	220,418	5.5	245,740	6.0

（原数値：10ページ表I-3-1）

日本人・外国人	平成27年		令和2年		増減	
	人口	割合	人口	割合	人口	割合の差
	人	%	人	%	人	
総数	9,126,214	-	9,237,337	-	111,123	-
日本人	8,965,679	98.2	9,006,608	97.5	40,929	-0.7
外国人	160,535	1.8	230,729	2.5	70,194	0.7

（原数値：14ページ表I-4-1）

参考1 令和2年国勢調査 都道府県ランキング

1 人口総数 (全国 126,146,099人)

*多い順

順位	都道府県	人口(人)
1	東京都	14,047,594
2	神奈川県	9,237,337
3	大阪府	8,837,685
4	愛知県	7,542,415
5	埼玉県	7,344,765

*少ない順

順位	都道府県	人口(人)
1	鳥取県	553,407
2	島根県	671,126
3	高知県	691,527
4	徳島県	719,559
5	福井県	766,863

2 人口増減数 (全国 -948,646人)

*多い順

順位	都道府県	人口(人)
1	東京都	532,322
2	神奈川県	111,124
3	埼玉県	78,231
4	千葉県	61,814
5	愛知県	59,287

*少ない順

順位	都道府県	人口(人)
1	北海道	-157,119
2	新潟県	-102,992
3	福島県	-80,887
4	青森県	-70,281
5	兵庫県	-69,798

3 人口増減率 (全国 -0.7%)

*高い順

順位	都道府県	増減率(%)
1	東京都	3.9
2	沖縄県	2.4
3	神奈川県	1.2
4	埼玉県	1.1
5	千葉県	1.0

*低い順

順位	都道府県	増減率(%)
1	秋田県	-6.2
2	岩手県	-5.4
3	青森県	-5.4
4	高知県	-5.0
5	山形県	-5.0

4 人口性比 (全国 94.7)

*高い順

順位	都道府県	性比
1	栃木県	99.7
2	茨城県	99.6
3	愛知県	99.5
4	埼玉県	98.9
5	神奈川県	98.7

*低い順

順位	都道府県	性比
1	長崎県	88.7
2	奈良県	89.1
3	鹿児島県	89.1
4	青森県	89.1
5	秋田県	89.2

5 人口密度 (全国 338.2人/km²)

*高い順

順位	都道府県	人口密度(人/km ²)
1	東京都	6,402.6
2	大阪府	4,638.4
3	神奈川県	3,823.2
4	埼玉県	1,934.0
5	愛知県	1,458.0

*低い順

順位	都道府県	人口密度(人/km ²)
1	北海道	66.6
2	岩手県	79.2
3	秋田県	82.4
4	高知県	97.3
5	島根県	100.1

6 15歳未満人口（割合）（全国 12.1%）

*高い順

順位	都道府県	割合（%）
1	沖縄県	16.9
2	滋賀県	13.9
3	佐賀県	13.6
4	熊本県	13.3
5	福岡県	13.3
24	神奈川県	12.0

*低い順

順位	都道府県	割合（%）
1	秋田県	9.7
2	青森県	10.6
3	北海道	10.8
4	高知県	11.0
5	岩手県	11.1

7 15～64歳人口（割合）（全国 59.2%）

*高い順

順位	都道府県	割合（%）
1	東京都	65.7
2	神奈川県	62.4
3	愛知県	61.3
4	埼玉県	60.8
5	沖縄県	60.5

*低い順

順位	都道府県	割合（%）
1	秋田県	52.7
2	島根県	53.3
3	高知県	53.3
4	山口県	53.6
5	鹿児島県	53.9

8 65歳以上人口（割合）（全国 28.7%）

*高い順

順位	都道府県	割合（%）
1	秋田県	37.6
2	高知県	35.6
3	山口県	34.8
4	徳島県	34.5
5	島根県	34.4

*低い順

順位	都道府県	割合（%）
1	沖縄県	22.6
2	東京都	22.8
3	愛知県	25.4
4	神奈川県	25.6
5	滋賀県	26.4

9 平均年齢（全国 47.7歳）

*高い順

順位	都道府県	平均年齢（歳）
1	秋田県	53.0
2	高知県	51.3
3	青森県	50.9
4	徳島県	50.7
5	岩手県	50.7

*低い順

順位	都道府県	平均年齢（歳）
1	沖縄県	43.4
2	東京都	45.3
3	愛知県	45.7
4	滋賀県	45.9
5	神奈川県	46.5

10 未婚（割合）（全国 27.5%）

*高い順

順位	都道府県	割合（%）
1	東京都	32.7
2	沖縄県	31.5
3	神奈川県	29.4
4	京都府	29.3
5	大阪府	29.2

*低い順

順位	都道府県	割合（%）
1	秋田県	22.8
2	宮崎県	23.4
3	山形県	23.5
4	島根県	23.6
5	和歌山県	24.1

11 総人口に占める外国人人口の割合（全国 1.9%）

*高い順

順位	都道府県	割合（%）
1	東京都	3.5
2	愛知県	3.1
3	群馬県	2.8
4	三重県	2.6
5	岐阜県	2.5
10	神奈川県	2.2

*低い順

順位	都道府県	割合（%）
1	秋田県	0.4
2	青森県	0.4
3	岩手県	0.6
4	宮崎県	0.6
5	高知県	0.6

12 総世帯数（全国 55,830,154世帯）

*多い順

順位	都道府県	世帯数（世帯）
1	東京都	7,227,180
2	神奈川県	4,223,706
3	大阪府	4,135,879
4	愛知県	3,238,301
5	埼玉県	3,162,743

*少ない順

順位	都道府県	世帯数（世帯）
1	鳥取県	219,742
2	島根県	269,892
3	福井県	291,662
4	徳島県	308,210
5	佐賀県	312,680

13 世帯増減数（全国 2,381,469世帯）

*多い順

順位	都道府県	世帯数（世帯）
1	東京都	526,057
2	神奈川県	244,429
3	大阪府	211,992
4	埼玉県	191,084
5	愛知県	174,468

*少ない順

順位	都道府県	世帯数（世帯）
1	高知県	-3,739
2	秋田県	-3,373
3	長崎県	-2,490
4	岩手県	-613
5	山口県	-10

14 世帯増減率 (全国 4.5%)

*高い順

順位	都道府県	増減率 (%)
1	沖縄県	9.7
2	東京都	7.9
3	埼玉県	6.4
4	千葉県	6.3
5	滋賀県	6.3
6	神奈川県	6.1

*低い順

順位	都道府県	増減率 (%)
1	高知県	-1.2
2	秋田県	-0.9
3	長崎県	-0.4
4	岩手県	-0.1
5	山口県	-0.0

15 一般世帯数 (全国 55,704,949世帯)

*多い順

順位	都道府県	世帯数 (世帯)
1	東京都	7,216,650
2	神奈川県	4,210,122
3	大阪府	4,126,995
4	愛知県	3,233,126
5	埼玉県	3,157,627

*少ない順

順位	都道府県	世帯数 (世帯)
1	鳥取県	219,069
2	島根県	268,462
3	福井県	290,692
4	徳島県	307,358
5	佐賀県	311,173

16 施設等世帯数 (全国 125,205世帯)

*多い順

順位	都道府県	世帯数 (世帯)
1	神奈川県	13,584
2	東京都	10,530
3	大阪府	8,884
4	北海道	7,783
5	千葉県	6,179

*少ない順

順位	都道府県	世帯数 (世帯)
1	鳥取県	673
2	山梨県	796
3	滋賀県	845
4	徳島県	852
5	香川県	923

17 一般世帯における1世帯当たり人員 (全国 2.21人)

*多い順

順位	都道府県	1世帯当たり人員(人)
1	山形県	2.61
2	福井県	2.57
3	佐賀県	2.51
4	富山県	2.50
5	岐阜県	2.49

*少ない順

順位	都道府県	1世帯当たり人員(人)
1	東京都	1.92
2	北海道	2.04
3	大阪府	2.10
4	鹿児島県	2.11
5	高知県	2.11
8	神奈川県	2.15

参考2 令和2年国勢調査 神奈川県内市区町村ランキング

1 人口総数 (県 9,237,337人)

*多い順

順位	市区町村	人口(人)
1	藤沢市	436,905
2	横須賀市	388,078
3	横浜市港北区	358,530
4	横浜市青葉区	310,756
5	横浜市鶴見区	297,437

*少ない順

順位	市区町村	人口(人)
1	清川村	3,038
2	真鶴町	6,722
3	中井町	9,300
4	山北町	9,761
5	松田町	10,836

2 人口増減数 (県 111,124人)

*多い順

順位	市区町村	人口(人)
1	川崎市中原区	16,154
2	横浜市港北区	14,358
3	藤沢市	13,011
4	横浜市鶴見区	12,081
5	川崎市幸区	10,229

*少ない順

順位	市区町村	人口(人)
1	横須賀市	-18,508
2	小田原市	-5,230
3	秦野市	-4,939
4	相模原市緑区	-3,405
5	横浜市金沢区	-3,290

3 人口増減率 (県 1.2%)

*高い順

順位	市区町村	増減率(%)
1	開成町	7.7
2	川崎市中原区	6.5
3	横浜市西区	6.5
4	川崎市幸区	6.4
5	海老名市	4.9

*低い順

順位	市区町村	増減率(%)
1	山北町	-9.0
2	真鶴町	-8.3
3	三浦市	-7.1
4	湯河原町	-6.4
5	南足柄市	-5.7

4 人口性比 (県 98.7)

*高い順

順位	市区町村	性比
1	川崎市川崎区	116.0
2	愛川町	110.0
3	横浜市鶴見区	106.6
4	厚木市	106.4
5	清川村	105.0

*低い順

順位	市区町村	性比
1	湯河原町	86.8
2	真鶴町	86.8
3	逗子市	88.1
4	鎌倉市	88.5
5	葉山町	89.0

5 人口密度 (県 3823.2人/km²)

*高い順

順位	市区町村	人口密度(人/km ²)
1	川崎市中原区	17,888.9
2	川崎市幸区	17,094.8
3	横浜市南区	15,664.6
4	横浜市西区	14,926.7
5	川崎市高津区	14,323.2

*低い順

順位	市区町村	人口密度(人/km ²)
1	清川村	42.6
2	山北町	43.5
3	箱根町	121.6
4	松田町	287.0
5	中井町	465.2

6 15歳未満人口（割合）（県 12.0%）

*高い順

順位	市区町村	割合（%）
1	横浜市都筑区	15.2
2	開成町	14.8
3	川崎市宮前区	14.0
4	川崎市幸区	13.5
5	川崎市中原区	13.3

*低い順

順位	市区町村	割合（%）
1	箱根町	6.4
2	真鶴町	6.6
3	湯河原町	7.5
4	三浦市	8.3
5	山北町	8.4

7 15～64歳人口（割合）（県 62.4%）

*高い順

順位	市区町村	割合（%）
1	川崎市中原区	71.4
2	横浜市西区	69.4
3	川崎市多摩区	69.0
4	川崎市高津区	68.1
5	横浜市港北区	67.6

*低い順

順位	市区町村	割合（%）
1	湯河原町	49.5
2	真鶴町	49.8
3	三浦市	50.8
4	山北町	51.8
5	清川村	52.7

8 65歳以上人口（割合）（県 25.6%）

*高い順

順位	市区町村	割合（%）
1	真鶴町	43.5
2	湯河原町	43.0
3	三浦市	41.0
4	山北町	39.8
5	箱根町	38.4

*低い順

順位	市区町村	割合（%）
1	川崎市中原区	15.3
2	横浜市都筑区	18.4
3	川崎市高津区	19.0
4	横浜市西区	19.4
5	横浜市港北区	19.9

9 平均年齢（県 46.5歳）

*高い順

順位	市区町村	平均年齢（歳）
1	真鶴町	56.8
2	湯河原町	55.8
3	三浦市	54.4
4	山北町	54.0
5	箱根町	52.7

*低い順

順位	市区町村	平均年齢（歳）
1	川崎市中原区	41.2
2	横浜市都筑区	43.0
3	川崎市高津区	43.1
4	川崎市多摩区	43.5
5	横浜市港北区	43.7

10 総人口に占める外国人人口の割合 (県 2.2%)

*高い順

順位	市区町村	割合 (%)
1	横浜市中区	8.9
2	愛川町	7.2
3	川崎市川崎区	5.9
4	横浜市南区	4.7
5	綾瀬市	4.5

*低い順

順位	市区町村	割合 (%)
1	大磯町	0.4
2	二宮町	0.6
3	三浦市	0.7
4	大井町	0.7
5	清川村	0.7

11 総世帯数 (県 4,223,706世帯)

*多い順

順位	市区町村	世帯数 (世帯)
1	藤沢市	193,204
2	横浜市港北区	175,521
3	横須賀市	165,473
4	横浜市鶴見区	145,586
5	川崎市中原区	134,763

*少ない順

順位	市区町村	世帯数 (世帯)
1	清川村	1,127
2	真鶴町	2,963
3	中井町	3,436
4	山北町	3,936
5	松田町	4,572

12 世帯増減数 (県 244,429世帯)

*多い順

順位	市区町村	世帯数 (世帯)
1	川崎市川崎区	13,747
2	藤沢市	13,034
3	横浜市鶴見区	12,772
4	横浜市港北区	12,002
5	川崎市中原区	11,216

*少ない順

順位	市区町村	世帯数 (世帯)
1	三浦市	-357
2	横須賀市	-273
3	真鶴町	-105
4	湯河原町	-67
5	清川村	5

13 世帯増減率 (県 6.1%)

*高い順

順位	市区町村	増減率 (%)
1	川崎市川崎区	12.5
2	開成町	12.4
3	横浜市西区	10.0
4	横浜市鶴見区	9.6
5	海老名市	9.2

*低い順

順位	市区町村	増減率 (%)
1	真鶴町	-3.4
2	三浦市	-2.0
3	湯河原町	-0.6
4	横須賀市	-0.2
5	南足柄市	0.2

14 一般世帯数 (県 4,210,122世帯)

*多い順

順位	市区町村	世帯数(世帯)
1	藤沢市	192,960
2	横浜市港北区	175,177
3	横須賀市	165,101
4	横浜市鶴見区	145,406
5	川崎市中原区	134,619

*少ない順

順位	市区町村	世帯数(世帯)
1	清川村	1,124
2	真鶴町	2,959
3	中井町	3,425
4	山北町	3,843
5	松田町	4,567

15 施設等世帯数 (県 13,584世帯)

*多い順

順位	市区町村	世帯数(世帯)
1	横浜市中区	5,773
2	川崎市川崎区	636
3	横須賀市	372
4	横浜市港北区	344
5	横浜市青葉区	317

*少ない順

順位	市区町村	世帯数(世帯)
1	清川村	3
2	真鶴町	4
3	松田町	5
4	中井町	11
5	開成町	12
5	箱根町	12

16 一般世帯における1世帯当たり人員 (県 2.15人)

*多い順

順位	市区町村	1世帯当たり人員(人)
1	中井町	2.58
2	開成町	2.57
3	大井町	2.53
4	山北町	2.48
5	横浜市都筑区	2.48

*少ない順

順位	市区町村	1世帯当たり人員(人)
1	箱根町	1.69
2	横浜市中区	1.81
3	横浜市西区	1.82
4	川崎市川崎区	1.87
5	横浜市南区	1.89

参考3-1 100年前（大正9年）の市町村別人口

市町村名	人口	市町村名	人口	市町村名	人口	市町村名	人口	市町村名	人口
神奈川縣	1,323,390	三浦郡	101,860	中郡	114,979	足柄下郡	88,625	津久井郡	31,087
市部計	512,817	田浦町	20,180	大磯町	8,637	小田原町	23,014	川尻村	2,372
郡部計	810,573	浦賀町	20,372	國府村	4,347	足柄村	11,945	湘南村	1,085
横濱市	422,938	久里濱村	3,842	吾妻村	7,055	豊川村	1,603	三澤村	861
横須賀市	89,879	衣笠村	4,098	平塚町	12,960	上府中村	1,888	中野村	1,696
久良岐郡	18,642	葉山村	7,558	須馬村	7,384	下府中村	1,535	太井村	641
屏風浦村	2,658	逗子町	9,152	大野村	5,861	下曾我村	2,113	又野村	320
大岡川村	2,621	北下浦村	3,794	神田村	2,571	田島村	823	三ヶ木村	969
日下村	3,912	南下浦村	6,541	相川村	2,494	下中村	2,896	串川村	4,276
金澤村	5,232	三崎町	10,620	成瀬村	2,746	前羽村	2,471	鳥屋村	1,601
六浦莊村	4,219	初聲村	3,619	大田村	2,409	國府津村	3,797	青野原村	1,853
橋樹郡	150,807	長井村	4,798	城島村	1,604	酒匂村	5,536	青根村	1,238
城郷村	5,294	武山村	2,277	岡崎村	1,759	大窪村	3,031	内郷村	2,256
大綱村	4,782	西浦村	5,009	豊田村	1,676	湯本村	2,840	小原町	489
旭村	3,971	鎌倉郡	64,906	金田村	1,260	温泉村	2,219	千木良村	1,259
生見尾村	15,225	戸塚町	4,289	旭村	2,761	宮城野村	1,605	興瀬町	1,164
川崎町	21,391	中川村	3,915	土澤村	3,356	仙石原村	681	吉野町	938
大師河原村	8,550	川上村	2,679	金目村	2,996	箱根町	508	小淵村	915
田島村	12,561	永野村	1,235	伊勢原町	3,874	元箱根村	389	澤井村	830
町田村	16,949	豊田村	2,272	高部屋村	3,579	蘆ノ湯村	137	日連村	1,079
御幸村	7,352	本郷村	3,106	大山町	1,627	早川村	2,296	名倉村	890
住吉村	2,738	小坂村	3,571	比々多村	3,439	片浦村	4,495	牧野村	2,877
日吉村	3,769	玉繩村	1,581	大根村	3,688	岩村	1,898	佐野川村	1,478
高津村	5,284	鎌倉町	18,252	秦野町	10,151	眞鶴村	3,199		
中原村	4,587	腰越津村	4,312	東秦野村	4,512	福浦村	1,027	愛甲郡	39,291
橘村	2,266	川口村	3,670	西秦野村	4,733	吉濱村	3,218	厚木町	4,602
宮前村	3,391	深澤村	1,976	南秦野村	4,351	土肥村	3,461	依知村	3,492
向丘村	2,864	村岡村	1,466	北秦野村	3,149			中津村	3,146
生田村	3,240	大正村	2,954					高峰村	2,590
稲田村	5,162	中和田村	5,725	足柄上郡	48,086			愛川村	4,502
保土ヶ谷町	21,431	瀬谷村	3,903	寄村	1,823			荻野村	3,829
都筑郡	41,978	高座郡	110,312	上秦野村	1,978			三田村	1,039
都田村	5,022	藤澤町	17,442	中井村	5,321			棚澤村	322
新田村	3,537	茅ヶ崎町	18,259	上中村	1,247			下川入村	786
中川村	3,285	寒川村	5,364	山田村	938			妻田村	887
山内村	3,060	小出村	3,743	曾我村	2,941			及川村	471
柿生村	3,371	御所見村	4,090	金田村	2,013			林村	461
岡上村	435	有馬村	3,792	松田町	3,660			小鮎村	3,659
中里村	4,369	海老名村	5,099	川村	6,510			煤ヶ谷村	1,947
田奈村	3,958	座間村	5,647	共和村	778			宮ヶ瀬村	814
新治村	4,446	新磯村	2,742	川西村	1,162			玉川村	2,614
都岡村	3,996	麻溝村	3,154	谷ヶ村	376			南毛利村	4,130
二俣川村	3,828	田名村	4,261	山市場村	314				
西谷村	2,671	溝村	3,909	神繩村	436				
		大澤村	4,014	三保村	2,277				
		相原村	3,933	北足柄村	1,874				
		大野村	5,003	南足柄村	3,562				
		大和村	4,527	福澤村	2,537				
		綾瀬村	5,759	酒田村	1,893				
		澁谷村	5,343	吉田島村	1,611				
		六曾村	4,231	櫻井村	1,495				
				岡本村	3,340				

注 1) 政府統計の総合窓口(e-Stat)の統計表から神奈川県が作成。
 2) 市町村名は可能な限り当時の漢字で表記。

参考3-2 50年前（昭和45年）の市区町村別人口

市区町村名	人口	市区町村名	人口	市区町村名	人口
神奈川県	5,472,247	横須賀市	347,576	足柄上郡	79,456
市部計	5,010,473	川崎市	973,486	中井町	6,028
郡部計	461,774	平塚市	163,671	大井町	8,876
横浜市	2,238,264	鎌倉市	139,249	松田町	11,875
鶴見区	256,360	藤沢市	228,978	山北町	14,235
神奈川区	207,362	小田原市	156,654	南足柄町	30,237
西区	97,906	茅ヶ崎市	129,621	開成町	8,205
中区	132,470	逗子市	48,242	足柄下郡	61,859
南区	193,221	相模原市	278,326	橘町	6,977
保土ヶ谷区	166,766	三浦市	45,532	箱根町	21,299
磯子区	116,018	秦野市	75,226	真鶴町	10,284
金沢区	108,693	厚木市	82,888	湯河原町	23,299
港北区	221,511	大和市	102,760	愛甲郡	21,199
戸塚区	248,696	三浦郡	19,609	愛川町	18,442
港南区	104,426	葉山町	19,609	清川村	2,757
旭区	161,187	高座郡	149,125	津久井郡	38,971
緑区	147,156	寒川町	22,946	城山町	8,141
瀬谷区	76,492	海老名町	44,492	津久井町	14,391
		座間町	56,727	相模湖町	8,144
		綾瀬町	24,960	藤野町	8,295
		中郡	91,555		
		大磯町	26,154		
		二宮町	21,650		
		伊勢原町	43,751		

注) 政府統計の総合窓口(e-Stat)の統計表から神奈川県が作成。

参考4 国勢調査 主な指標数値

番号	指標名	単位	指標値			比較		
			A (2020年)	B	年	A-B	単位	A/B (倍)
1	総人口	人	9,237,337	1,323,390	1920	7,913,947	人	7.0
2	前回調査からの 人口増減数	人	111,123	93,402	1925	17,721	人	-
3	男性人口	人	4,588,268	689,751	1920	3,898,517	人	6.7
4	前回調査からの 男性人口増減数	人	29,290	49,948	1925	-20,658	人	-
5	女性人口	人	4,649,069	633,639	1920	4,015,430	人	7.3
6	前回調査からの 女性人口増減数	人	81,833	43,454	1925	38,379	人	-
7	人口性比		98.7	108.9	1920	-10.2		-
8	人口密度	人/km ²	3,823	563	1920	3,260	人/km ²	6.8
9	15歳未満人口割合	%	12.0	35.1	1920	-23.0	ポイント	-
10	15～64歳人口割合	%	62.4	60.6	1920	1.7	ポイント	-
11	65歳以上人口割合	%	25.6	4.3	1920	21.3	ポイント	-
12	男性未婚割合（30-34歳）	%	48.6	12.2	1920	36.4	ポイント	-
13	女性未婚割合（30-34歳）	%	35.7	4.7	1920	31.0	ポイント	-
14	外国人人口	人	195,535	10,832	1920	184,703	人	18.1
15	総人口に占める外国人割合	%	2.2	0.8	1920	1.3	ポイント	-
16	市区町村数		58	200	1920	-142		-
17	1万人以上市区町村数		54	17	1920	37		-
18	1万人未満市区町村数		4	183	1920	-179		-
19	総世帯数	世帯	4,223,706	261,142	1920	3,962,564	世帯	16.2
20	総世帯数における 1世帯当たり人員	人	2.19	5.07	1920	-2.88	人	0.4

参考5 年表

回	年次	総世帯数	総人口	世界・日本のできごと	神奈川県のできごと
1	大正9年 (1920)	261,142	1,323,390	国際連盟発足(1920) 関東大震災(1923)	相模鉄道開通(1921)
2	大正14年 (1925)	287,777	1,416,792	ラジオ放送開始(1925) 治安維持法、衆議院議員選挙法改正公布(1925)	大雄山鉄道(伊豆箱根鉄道)開通(1925) 鶴見臨港鉄道(鶴見線)開通(1926) 小田急線開通(1927) 県庁本庁舎竣工(1928) 南武線全線開通(1929)
3	昭和5年 (1930)	323,263	1,619,606	昭和恐慌(1930~31) 満州事変(1931) 五・一五事件(1932) 国際連盟脱退(1933)	東横線開通(1932)
4	昭和10年 (1935)	358,316	1,840,005	二・二六事件(1936) 盧溝橋事件(日中戦争勃発)(1937) 国家総動員法公布(1938)	
5	昭和15年 (1940)	431,229	2,188,974	太平洋戦争勃発(1941) 広島・長崎原爆投下(1945) 太平洋戦争終戦(1945)	横浜事件(言論弾圧事件)(1942) 学童集団疎開(横浜・川崎・横須賀)(1944) 連合国最高司令官マッカーサー厚木飛行場に(1945)
6	昭和22年 (1947) 臨時国勢調査	465,951	2,218,120	日本国憲法施行(1947) 第1次ベビーブーム(1947~49)	第1回知事選挙 内山岩太郎当選(1947) 相模ダム完成(相模湖誕生)(1947)
7	昭和25年 (1950)	523,914	2,487,665	公職選挙法公布(1950) 朝鮮戦争勃発(1950) サンフランシスコ講和条約調印(1951) テレビ放送開始(1953) 神武景気(1954~57)	
8	昭和30年 (1955)	625,619	2,919,497	国際連合加盟(1956) 岩戸景気(1958~61)	ビキニ海域で被災の第13光栄丸三崎港帰港(1954) 第10回国体秋季大会(1955) 横浜市政令指定都市へ(1956) 川崎臨海工業地帯造成事業第1工区埋立て完成(1958)
9	昭和35年 (1960)	816,996	3,443,176	日米安全保障条約締結(1960) カラーテレビ放送開始(1960) 東海道新幹線開業(1964) 東京オリンピック・パラリンピック(1964) いざなぎ景気(1965~70)	箱根ロープウェイ全線開通(1960)
10	昭和40年 (1965)	1,149,842	4,430,743	小笠原諸島日本復帰(1968)	城山ダム完成(津久井湖誕生)(1965) 第6回知事選挙 津田文吾当選(1967) 東名高速道路 厚木-東京間開通(1968)
11	昭和45年 (1970)	1,534,627	5,472,247	日本万国博覧会(大阪万博)開催(1970) 札幌冬季オリンピック(1972) 沖縄返還(1972) 為替相場変動制、第1次オイルショック(1973) 山陽新幹線開業(1975) 沖縄国際海洋博覧会(1975)	湘南モノレール全線開通(1971) 川崎市政令指定都市へ(1972) 横浜市営地下鉄(上大岡-伊勢佐木長者町間)開通(1972)
12	昭和50年 (1975)	1,906,467	6,397,748	第2次オイルショック(1979)	第8回知事選挙 長洲一当選(1975) 三保ダム完成(丹沢湖誕生)(1978)
13	昭和55年 (1980)	2,258,649	6,924,348		情報公開制度発足(1983)
14	昭和60年 (1985)	2,491,849	7,431,974	国際科学技術博覧会(1985) NTT、JT発足(1985) バブル景気(1986~91) JRR発足(1987) 消費税導入3%(1989) 国際花と緑の博覧会(1990) 東西ドイツ統一(1990)	横浜博覧会開催(1989) 横浜ベイブリッジ開通(1989) 個人情報保護制度発足(1990)
15	平成2年 (1990)	2,847,812	7,980,391	松本サリン事件(1994) 関西国際空港開港(1994) 阪神・淡路大震災(1995) 地下鉄サリン事件(1995)	湘南国際村オープン(1994) 第13回知事選挙 岡崎洋当選(1995)
16	平成7年 (1995)	3,093,998	8,245,900	消費税5%(1997) 長野冬季オリンピック・パラリンピック(1998) 男女共同参画社会基本法施行(1999)	第53回国体(かながわ・ゆめ国体)(1998)
17	平成12年 (2000)	3,341,233	8,489,974		宮ヶ瀬ダム完成(2001) サッカーワールドカップ(横浜決勝)(2002) 第15回知事選挙 松沢成文当選(2003)
18	平成17年 (2005)	3,591,866	8,791,597	愛・地球博覧会(愛知万博)開催(2005) 個人情報保護法施行(2005) 中部国際空港開港(2005) 郵政民営化法成立(2005) 世界金融危機(2007) 東北新幹線全線開通(2010) 東日本大震災(2011)	神奈川県が全国2位になる(2006)
19	平成22年 (2010)	3,844,525	9,048,331		相模原市政令指定都市へ(2010) 第17回知事選挙 黒岩祐治当選(2011)
20	平成27年 (2015)	3,979,278	9,126,214	消費税8%(2014) 北陸新幹線開通(2015) 公職選挙法改正案可決(2015)	
21	令和2年 (2020)	4,223,706	9,237,337	消費税10%(2019) 緊急事態宣言発出(2020)	ラグビーワールドカップ(横浜決勝)(2019) ダイヤモンド・プリンセス号乗客等新型コロナウイルス感染(2020)

(参考) ・『国勢調査100年のあゆみ』(総務省統計局 令和元年10月発行)
・神奈川県HP「神奈川の歴史」、「かながわ歴史」



令和2年国勢調査 神奈川県人口等基本集計結果
(人口、世帯等の確定値)
令和2年10月1日現在

令和3年12月 発行

編集・発行 神奈川県統計センター



統計センター 人口・労働統計課

横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2 〒221-0835 電話(045)313-7211